

「第五次竜王町総合計画」の策定のための

町 民 意 識 調 査

結 果 報 告 書

平成22年3月

竜 王 町

(政策推進課)

目 次

I	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の概要	1
3.	報告書の留意事項	1
II	調査結果	2
1.	あなた自身のことについて	2
2.	今後の定住意向について	6
3.	町の主な施策の「重要度」について	13
4.	まちの活力づくりについて	15
5.	協働のまちづくりについて	27
6.	まちのイメージについて	37
7.	今後の町政運営について	40
III	竜王町の取組みの満足度・重要度について	44
1.	町の主な施策についての満足度・重要度について	44
IV	その他回答・自由回答	49
1.	その他回答	49
2.	自由回答	93

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は平成 23 年度から平成 32 年度までの新たなまちづくりの基本となる「第 5 次竜王町総合計画」の策定にあたり、まちづくりの方向を示す総合的な指針であることから、町民の皆様の意見を反映すべく、町の現状に対してどのように感じているか、またこれからのまちづくりに関してどう考えているのかを把握するため町民意向調査（アンケート調査）を実施しました。

2. 調査の概要

調査区域 : 竜王町全域
調査対象 : 18 歳以上の町民から 2,500 人を無作為抽出
調査時期 : 平成 21 年 8 月
配布数 : 2,500 人
回収数 : 1,333 人
回収率 : 53.3%

3. 報告書の留意事項

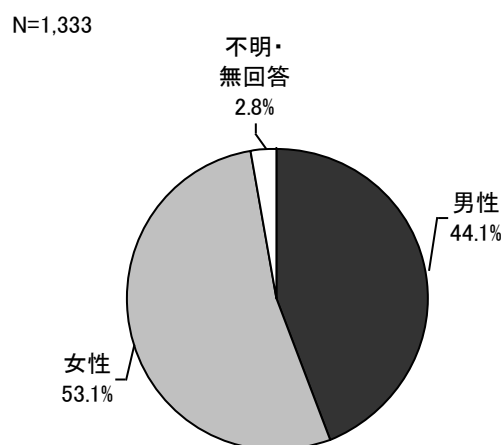
- 回答結果は小数点第 2 位を四捨五入しています。このため単数回答（選択肢からひとつを選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。
- グラフ中の N 数は、その設問に対する回答者数を表します。

Ⅱ 調査結果

1. 回答者自身のことについて

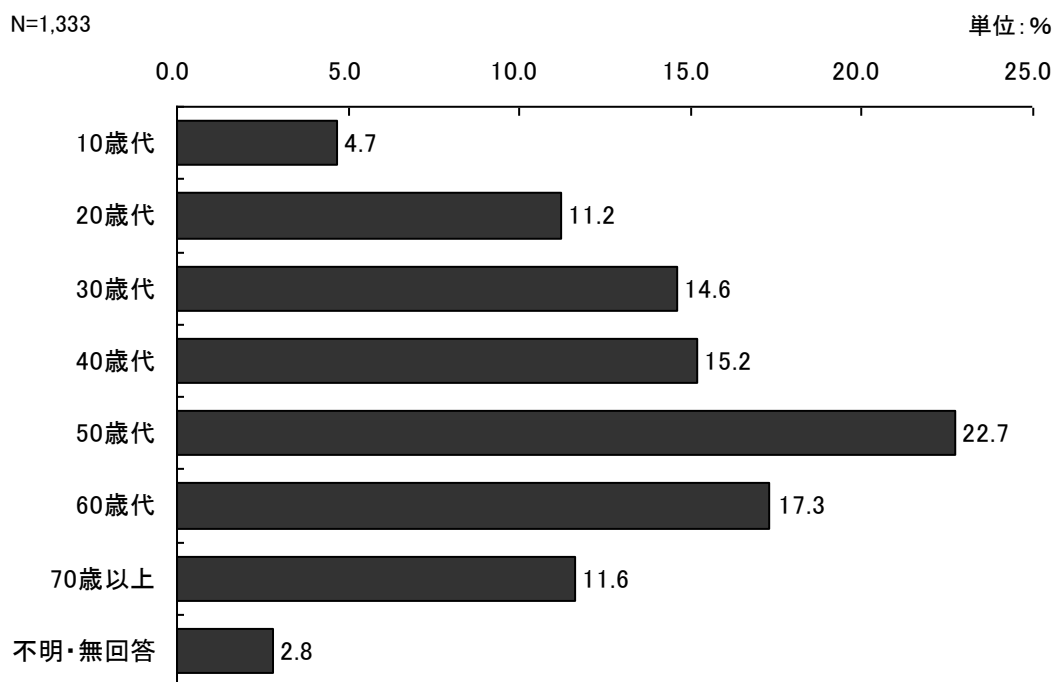
問1 回答者の性別

性別についてみると、「男性」が44.1%、「女性」が53.1%となっています。



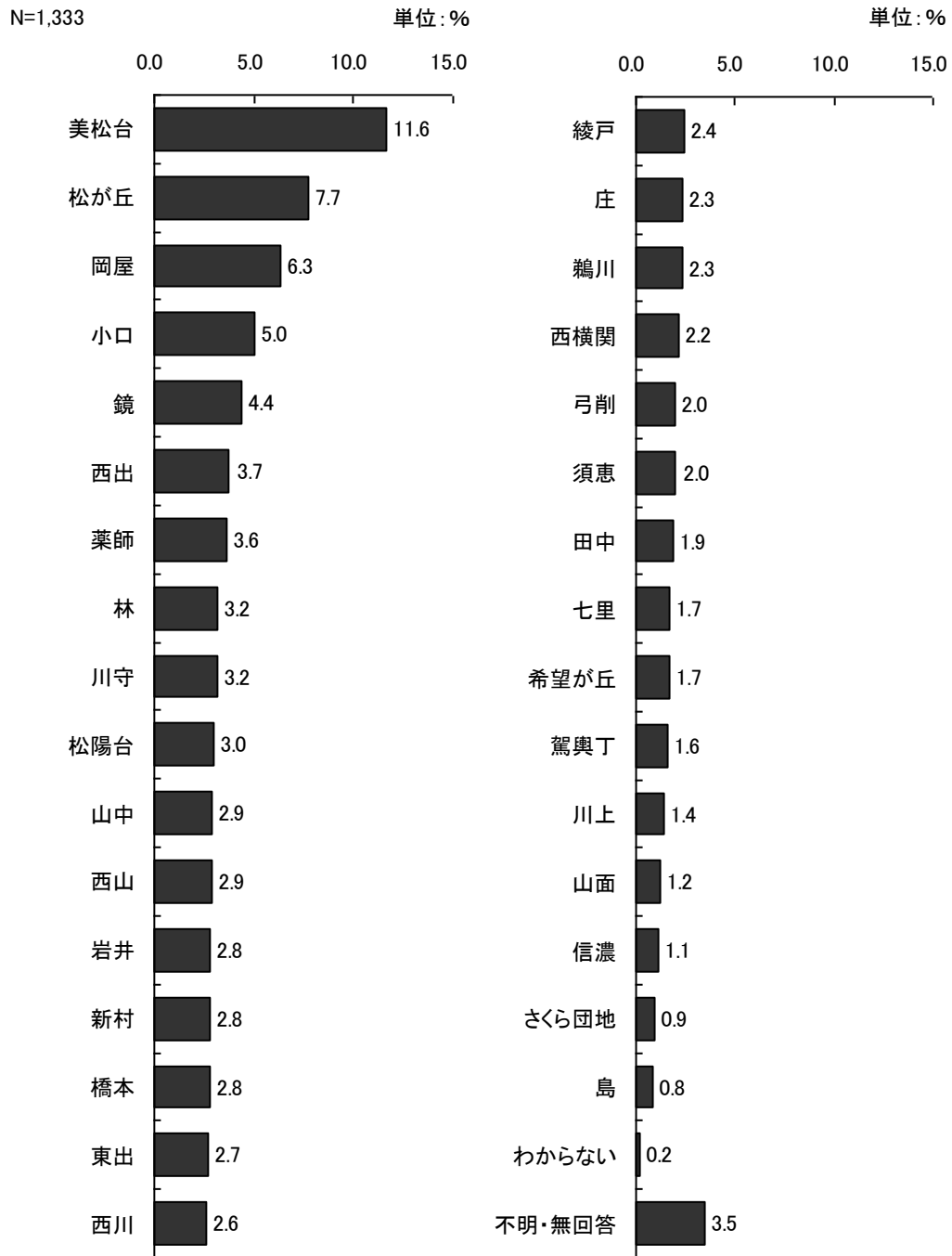
問2 回答者の年代

年代についてみると、「50歳代」が最も高く22.7%、次いで「60歳代」が17.3%となっています。



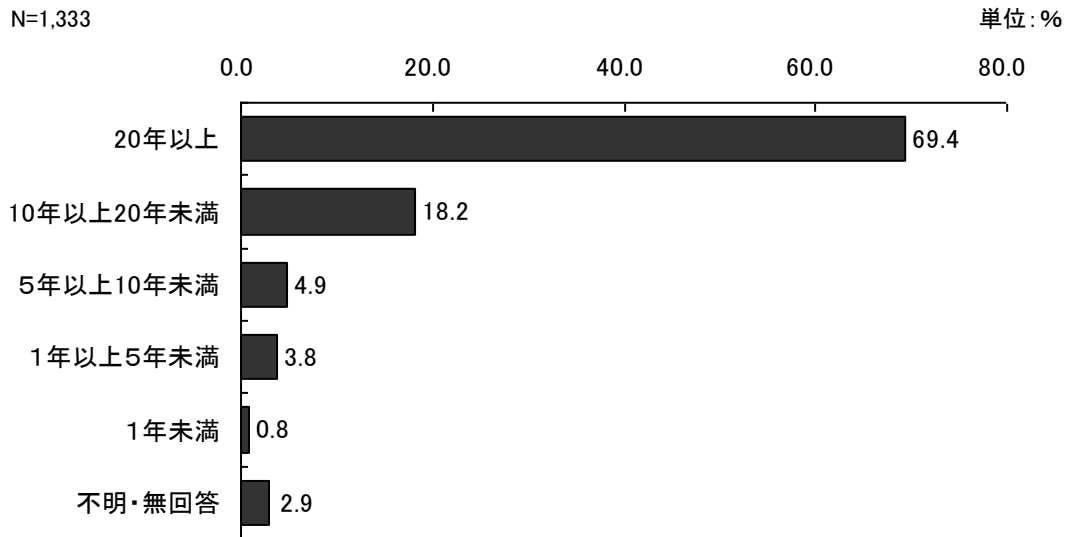
問3 回答者の居住地区

居住地区についてみると、「美松台」が最も高く 11.6%、次いで「松が丘」が 7.7%となっています。



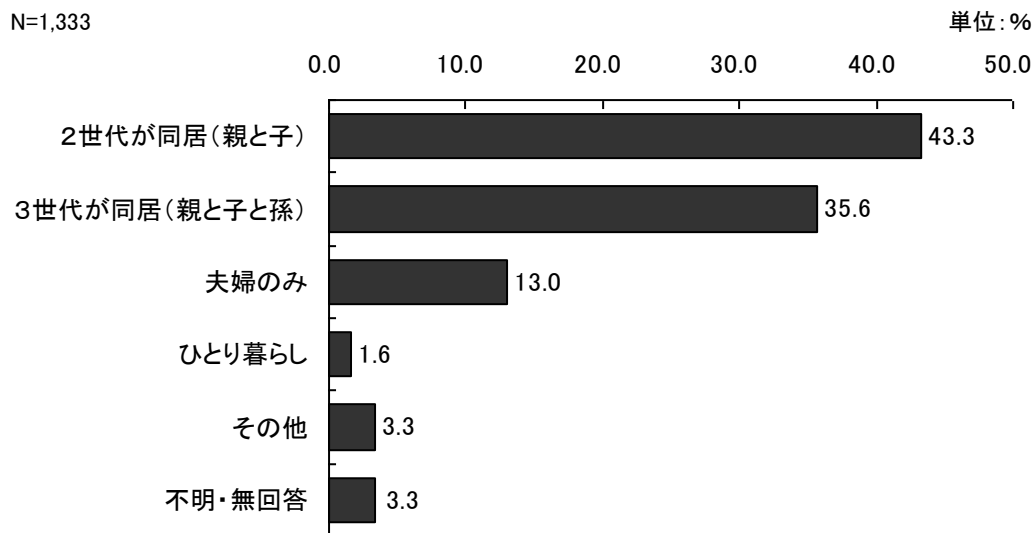
問4 回答者の居住歴

居住歴についてみると、「20年以上」が最も高く69.4%、次いで「10年以上20年未満」が18.2%となっています。



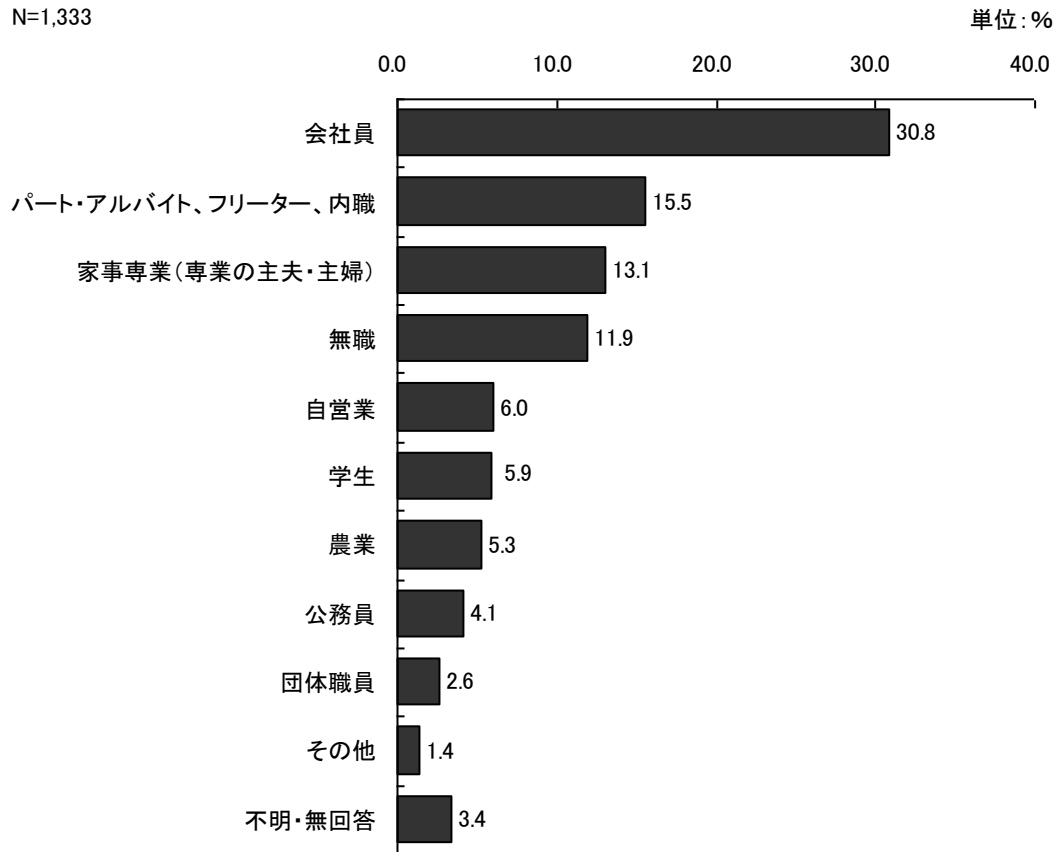
問5 回答者の家族構成

家族構成についてみると、「2世代が同居（親と子）」が最も高く43.3%、次いで「3世代が同居（親と子と孫）」が35.6%となっています。



問6 回答者の職業

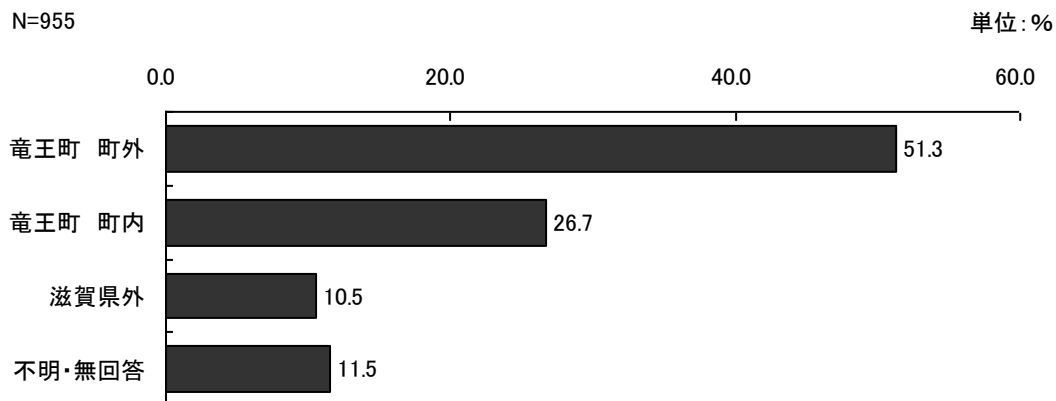
職業についてみると、「会社員」が最も高く 30.8%、次いで「パート・アルバイト、フリーター、内職」が 15.5%となっています。



<問6で1～7および10のいずれかを選ばれた方>

問7 回答者の通勤(通学)先

通勤(通学)先についてみると、「竜王町 町外」が最も高く 51.3%、次いで「竜王町 町内」が 26.7%となっています。



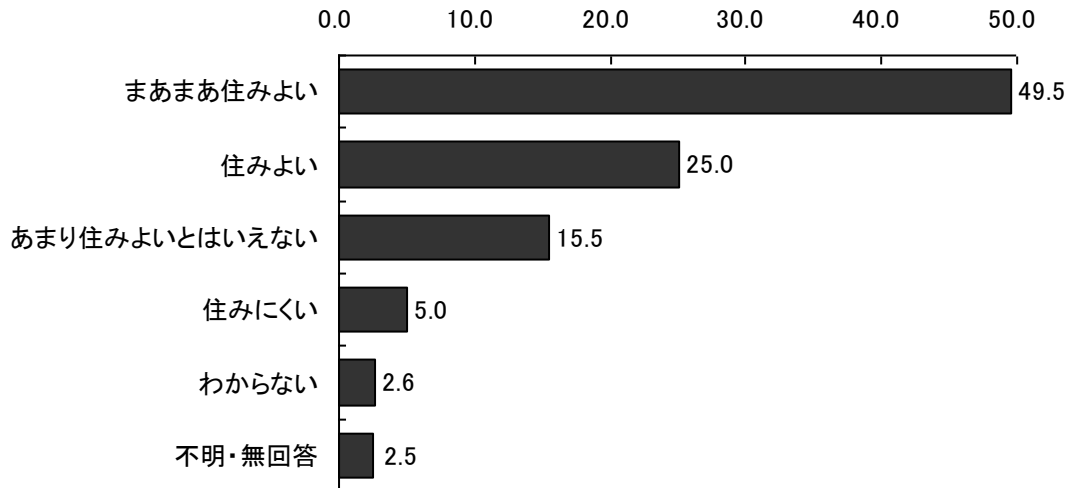
2. 今後の定住意向について

問8 竜王町は住みよいまちですか

住みよいまちかどうかについてみると、「まあまあ住みよい」が最も高く 49.5%、次いで「住みよい」が 25.0%となり、合わせた割合では 74.5%となっています。

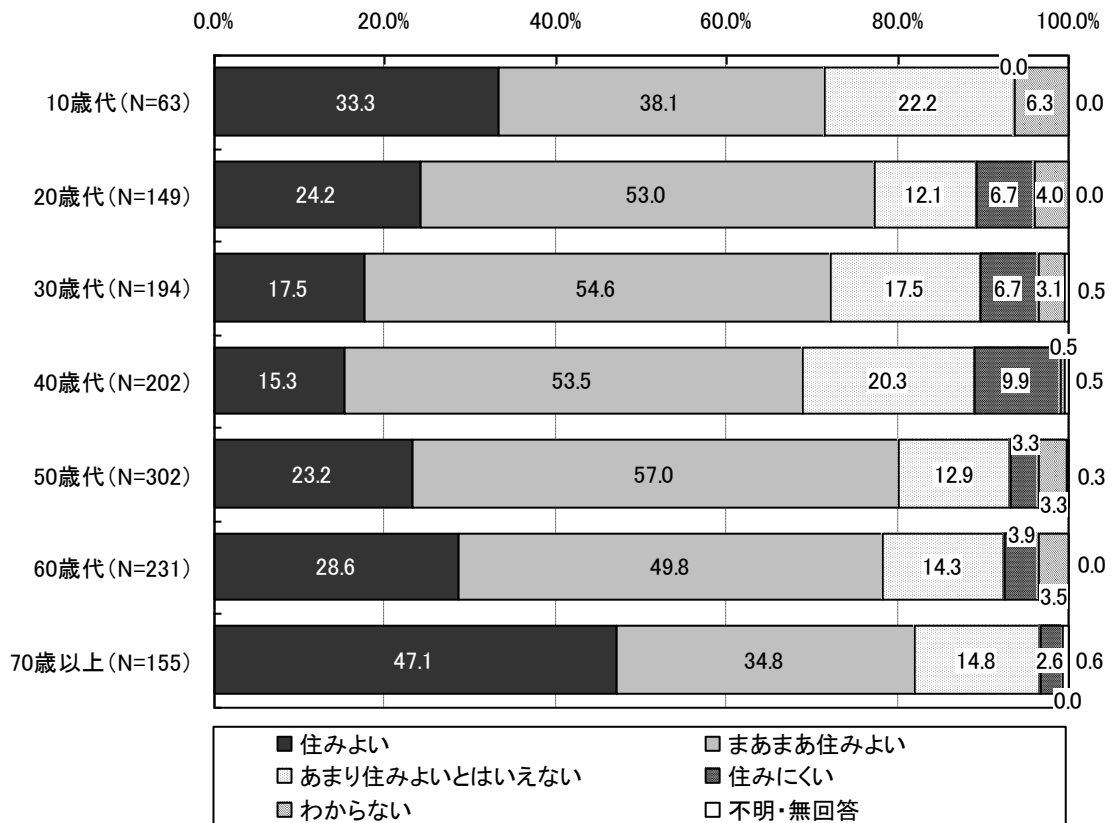
N=1,333

単位：%



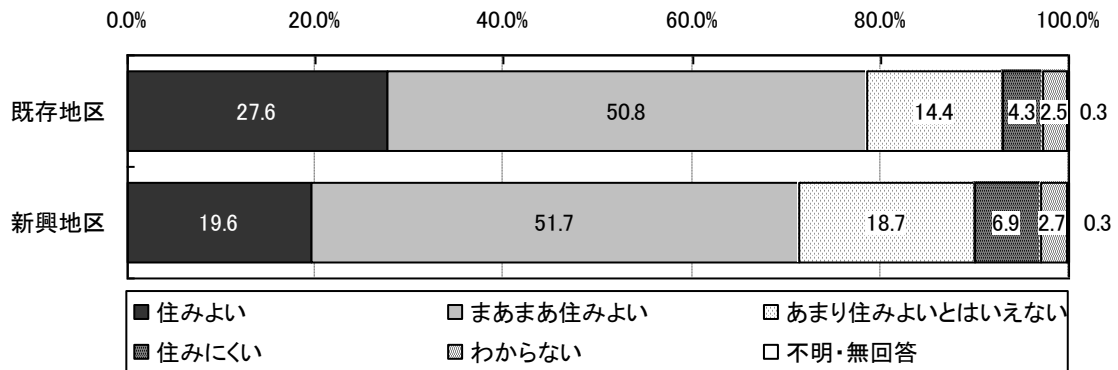
問8 × 年代別

住みよいまちかどうかについて年代別にみると、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合では、全ての年代において6割以上となっています。



問8 × 地区別

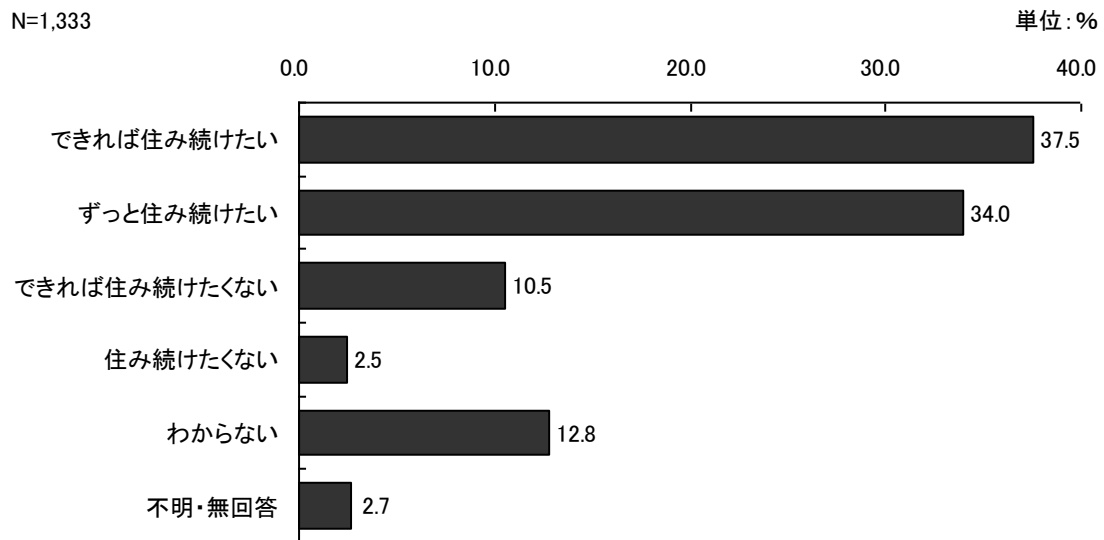
住みよいまちかどうかについて地区別にみると、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合では、「既存地区」の方が高くなっています。



※新興地区は「松が丘」「美松台」「松陽台」「希望が丘」「さくら団地」で、既存地区はそれ以外の地区

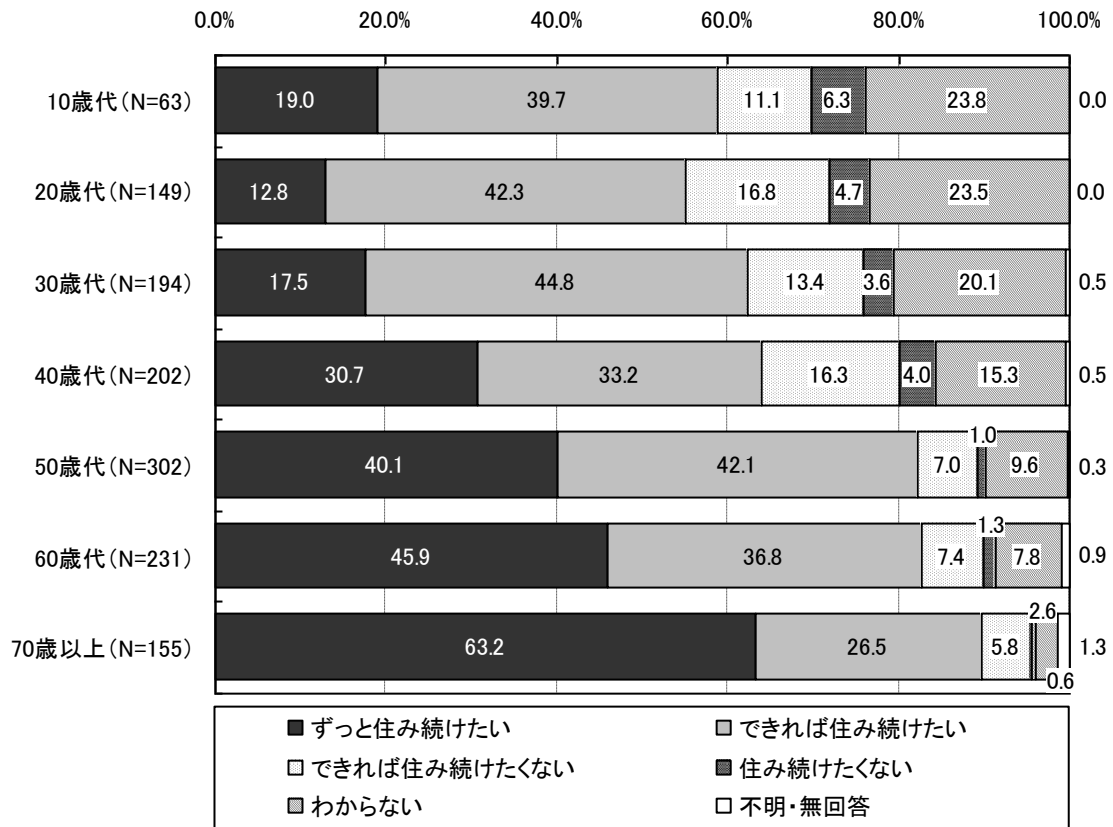
問9 今後も竜王町で住み続けたいですか

今後の定住意向についてみると、「できれば住み続けたい」が最も高く 37.5%、次いで「ずっと住み続けたい」が 34.0%となっています。



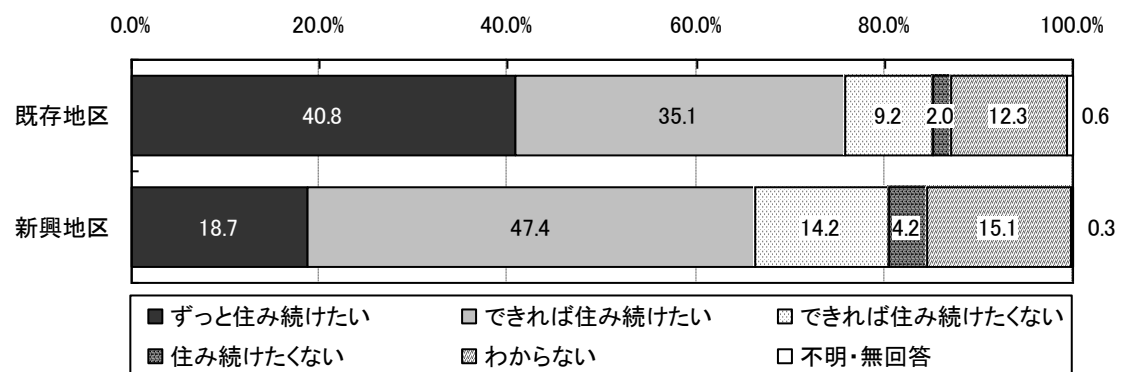
問9 × 年代別

今後の定住意向について年代別にみると、年代が上がるほど、「ずっと住みたい」の割合が高くなっており、70歳以上では6割以上となっています。



問9 × 地区別

住みたいかどうかについて地区別にみると、「住みたい」の割合が、新興地区では18.7%であるのに対し、既存地区では40.8%となっています。

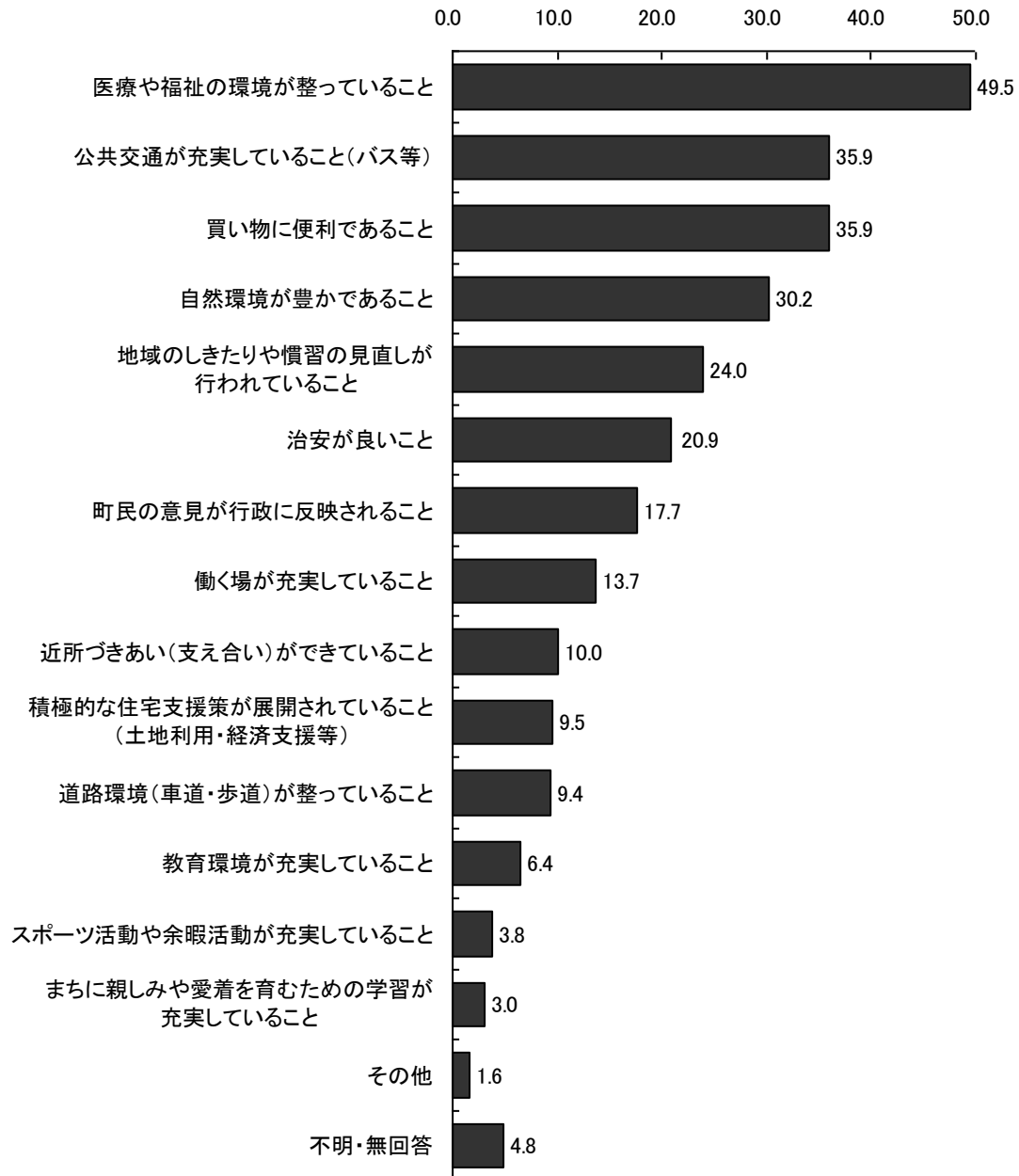


問 10 これからの竜王町には、どのようなことが必要だと思いますか

これからの竜王町には何が必要かについてみると、「医療や福祉の環境が整っていること」が最も高く 49.5%、次いで「公共交通が充実していること（バス等）」「買い物に便利であること」がともに 35.9%となっています。

N=1,333

単位：%



問 10×性別

これからの竜王町には何が必要かについて性別にみると、男女ともに「医療や福祉の環境が整っていること」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	自然環境が豊かであること	公共交通が充実していること(バス等)	積極的な住宅支援策が展開されていること(土地利用・経済支援等)	地域のしきたりや慣習の見直しが行われていること	買い物に便利であること	治安が良いこと
合計	1333 100.0	403 30.2	478 35.9	126 9.5	320 24.0	479 35.9	278 20.9
男性	588 100.0	225 38.3	179 30.4	70 11.9	136 23.1	171 29.1	146 24.8
女性	708 100.0	175 24.7	296 41.8	56 7.9	181 25.6	306 43.2	129 18.2
上段:度数 下段:%	近所づきあい(支え合い)が できている こと	働く場が充実 していること	道路環境 (車道・歩道) が整っている こと	医療や福祉の 環境が整って いること	教育環境が 充実している こと	スポーツ活動 や余暇活動が 充実している こと	まちに親しみ や愛着を育む ための学習が 充実している こと
合計	133 10.0	183 13.7	125 9.4	660 49.5	85 6.4	51 3.8	40 3.0
男性	59 10.0	83 14.1	70 11.9	281 47.8	32 5.4	30 5.1	22 3.7
女性	73 10.3	98 13.8	55 7.8	376 53.1	53 7.5	20 2.8	18 2.5
上段:度数 下段:%	町民の意見が 行政に反映 されること	その他	不明・無回答				
合計	236 17.7	21 1.6	64 4.8				
男性	113 19.2	11 1.9	13 2.2				
女性	122 17.2	10 1.4	22 3.1				

問 10×年代別

これからの竜王町には何が必要かについて年代別にみると、10歳代では「公共交通が充実していること(バス等)」、20歳代～70歳以上では「医療や福祉の環境が整っていること」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	自然環境が豊かであること	公共交通が充実していること(バス等)	積極的な住宅支援策が展開されていること(土地利用・経済支援等)	地域のしきたりや慣習の見直しが行われていること	買い物に便利であること	治安が良いこと
合計	1333 100.0	403 30.2	478 35.9	126 9.5	320 24.0	479 35.9	278 20.9
10歳代	63 100.0	18 28.6	38 60.3	1 1.6	5 7.9	31 49.2	11 17.5
20歳代	149 100.0	51 34.2	60 40.3	19 12.8	28 18.8	61 40.9	33 22.1
30歳代	194 100.0	42 21.6	76 39.2	22 11.3	57 29.4	71 36.6	51 26.3
40歳代	202 100.0	48 23.8	92 45.5	18 8.9	62 30.7	83 41.1	38 18.8
50歳代	302 100.0	92 30.5	86 28.5	33 10.9	91 30.1	103 34.1	58 19.2
60歳代	231 100.0	78 33.8	72 31.2	27 11.7	54 23.4	85 36.8	48 20.8
70歳以上	155 100.0	71 45.8	51 32.9	5 3.2	22 14.2	44 28.4	37 23.9
上段:度数 下段:%	近所づきあい(支え合い)ができていくこと	働く場が充実していること	道路環境(車道・歩道)が整っていること	医療や福祉の環境が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	まちに親しみや愛着を育むための学習が充実していること
合計	133 10.0	183 13.7	125 9.4	660 49.5	85 6.4	51 3.8	40 3.0
10歳代	9 14.3	6 9.5	10 15.9	21 33.3	3 4.8	5 7.9	1 1.6
20歳代	17 11.4	19 12.8	11 7.4	68 45.6	7 4.7	5 3.4	6 4.0
30歳代	10 5.2	19 9.8	29 14.9	90 46.4	24 12.4	8 4.1	3 1.5
40歳代	12 5.9	33 16.3	20 9.9	100 49.5	24 11.9	10 5.0	5 2.5
50歳代	24 7.9	63 20.9	31 10.3	170 56.3	12 4.0	10 3.3	10 3.3
60歳代	25 10.8	29 12.6	12 5.2	136 58.9	9 3.9	7 3.0	9 3.9
70歳以上	35 22.6	12 7.7	12 7.7	72 46.5	5 3.2	5 3.2	5 3.2
上段:度数 下段:%	町民の意見が行政に反映されること	その他	不明・無回答				
合計	236 17.7	21 1.6	64 4.8				
10歳代	10 15.9	2 3.2	0 0.0				
20歳代	19 12.8	6 4.0	5 3.4				
30歳代	37 19.1	2 1.0	6 3.1				
40歳代	31 15.3	4 2.0	2 1.0				
50歳代	60 19.9	5 1.7	7 2.3				
60歳代	51 22.1	1 0.4	5 2.2				
70歳以上	27 17.4	1 0.6	9 5.8				

問 10× 定住意向別

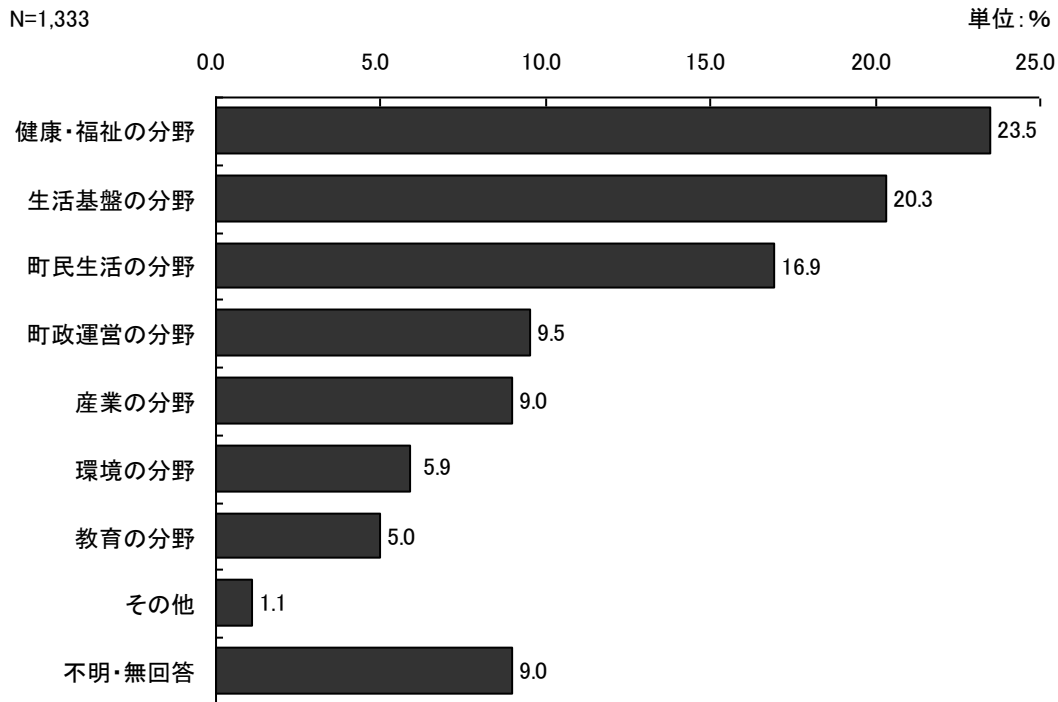
これからの竜王町には何が必要かについて定住意向別にみると、「ずっと住み続けたい」「できれば住み続けたい」では「医療や福祉の環境が整っていること」、「できれば住み続けたくない」「住み続けたくない」では「公共交通が充実していること（バス等）」「買い物に便利であること」が高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	自然環境が豊かであること	公共交通が充実していること(バス等)	積極的な住宅支援策が展開されていること(土地利用・経済支援等)	地域のしきたりや慣習の見直しが行われていること	買い物に便利であること	治安が良いこと
合計	1333 100.0	403 30.2	478 35.9	126 9.5	320 24.0	479 35.9	278 20.9
ずっと住み続けたい	453 100.0	201 44.4	112 24.7	35 7.7	104 23.0	128 28.3	109 24.1
できれば住み続けたい	500 100.0	136 27.2	192 38.4	56 11.2	113 22.6	176 35.2	110 22.0
できれば住み続けたくない	140 100.0	16 11.4	79 56.4	19 13.6	51 36.4	76 54.3	12 8.6
住み続けたくない	33 100.0	2 6.1	20 60.6	3 9.1	11 33.3	21 63.6	2 6.1
わからない	171 100.0	47 27.5	73 42.7	13 7.6	38 22.2	77 45.0	43 25.1
上段:度数 下段:%	近所づきあい(支え合い)ができていないこと	働く場が充実していること	道路環境(車道・歩道)が整っていないこと	医療や福祉の環境が整っていないこと	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	まちに親しみや愛着を育むための学習が充実していること
合計	133 10.0	183 13.7	125 9.4	660 49.5	85 6.4	51 3.8	40 3.0
ずっと住み続けたい	72 15.9	64 14.1	40 8.8	252 55.6	30 6.6	19 4.2	19 4.2
できれば住み続けたい	50 10.0	66 13.2	54 10.8	254 50.8	33 6.6	22 4.4	13 2.6
できれば住み続けたくない	6 4.3	26 18.6	15 10.7	58 41.4	8 5.7	4 2.9	3 2.1
住み続けたくない	1 3.0	3 9.1	3 9.1	14 42.4	3 9.1	2 6.1	2 6.1
わからない	4 2.3	24 14.0	13 7.6	79 46.2	10 5.8	4 2.3	2 1.2
上段:度数 下段:%	町民の意見が行政に反映されること	その他	不明・無回答				
合計	236 17.7	21 1.6	64 4.8				
ずっと住み続けたい	83 18.3	6 1.3	7 1.5				
できれば住み続けたい	103 20.6	8 1.6	14 2.8				
できれば住み続けたくない	18 12.9	2 1.4	4 2.9				
住み続けたくない	5 15.2	2 6.1	0 0.0				
わからない	27 15.8	3 1.8	8 4.7				

3. 町の主な施策の「重要度」について

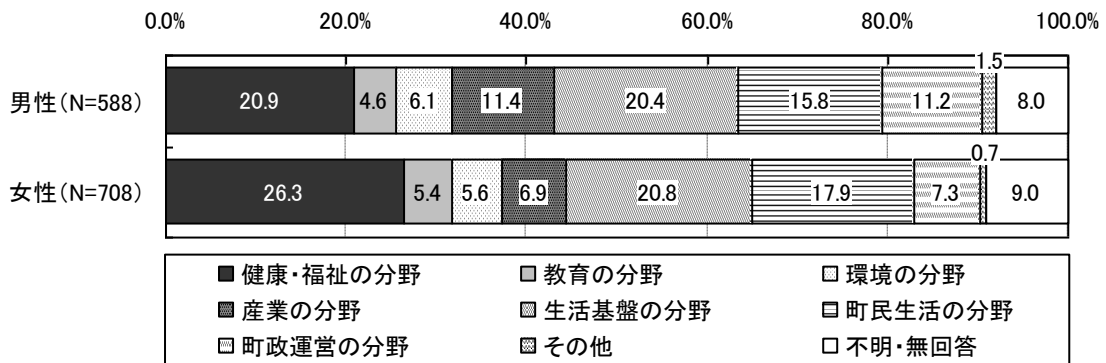
問 12 これからの竜王町全体の施策の中で、特に重点を置くべきだと思う分野は何ですか

町の施策の中で特に重点を置くべき分野についてみると、「健康・福祉の分野」が最も高く23.5%、次いで「生活基盤の分野」が20.3%となっています。



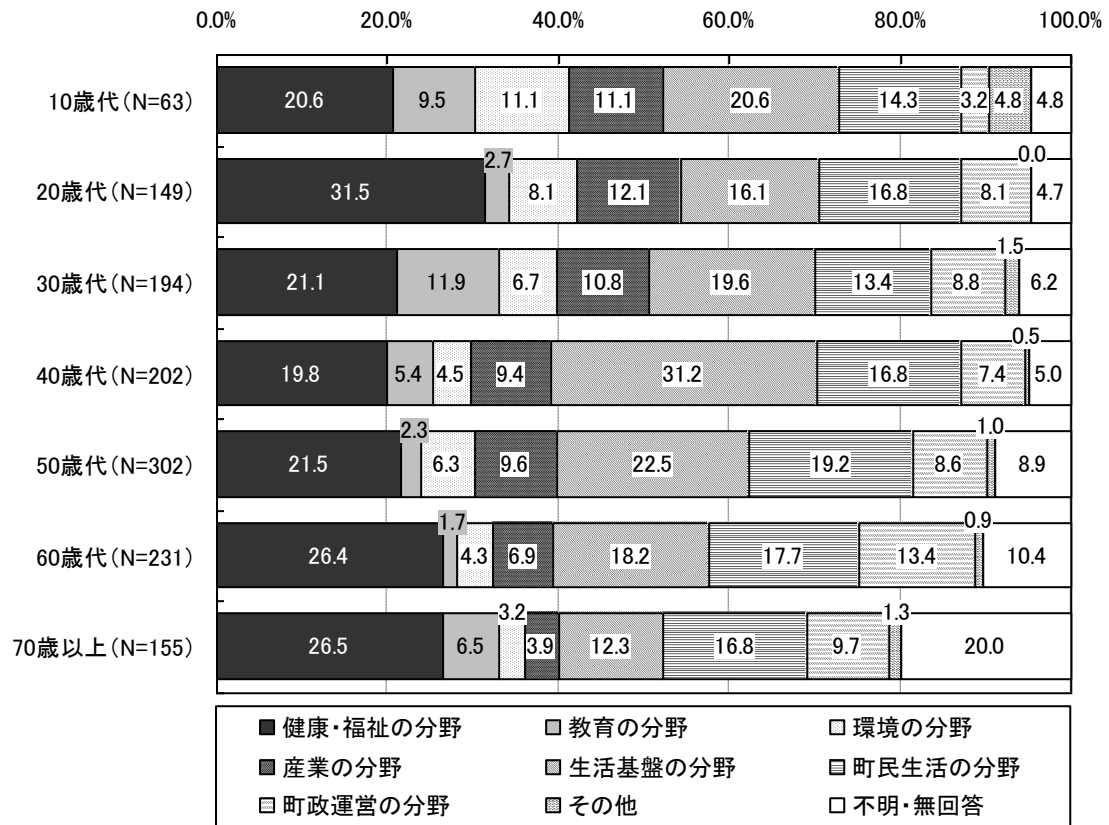
問 12×性別

町の施策の中で特に重点を置くべき分野について性別にみると、男女ともに「健康・福祉の分野」が最も高くなっています。



問 12×年代別

町の施策の中で特に重点を置くべき分野について年代別にみると、40歳代、50歳代で「生活基盤の分野」が最も高くなっています。

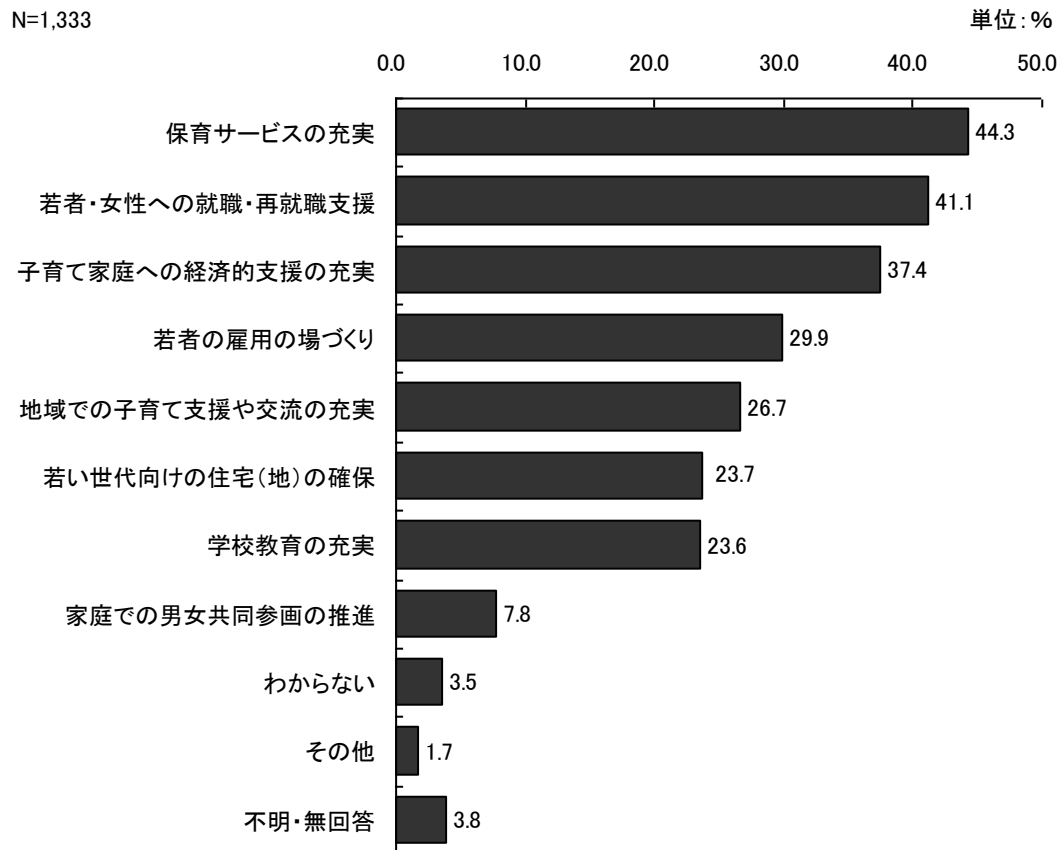


4. まちの活力づくりについて

【子育て・少子化対策】

問 14 あなたは童王町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか

子育てしやすいまちに必要なことについてみると、「保育サービスの充実」が最も高く44.3%、次いで「若者・女性への就職・再就職支援」が41.1%となっています。



問 14×性別

子育てしやすいまちに必要なことについて性別にみると、男女ともに「保育サービスの充実」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	若者・女性 への就職・ 再就職支援	若者の雇用の 場づくり	家庭での男女 共同参画の 推進	保育サービス の充実	学校教育の 充実	地域での 子育て支援や 交流の充実
合計	1333 100.0	548 41.1	398 29.9	104 7.8	591 44.3	314 23.6	356 26.7
男性	588 100.0	218 37.1	196 33.3	29 4.9	235 40.0	153 26.0	160 27.2
女性	708 100.0	321 45.3	190 26.8	72 10.2	344 48.6	153 21.6	183 25.8
上段:度数 下段:%	子育て家庭 への経済的 支援の充実	若い世代向け の住宅(地)の 確保	わからない	その他	不明・無回答		
合計	498 37.4	316 23.7	46 3.5	23 1.7	51 3.8		
男性	234 39.8	145 24.7	19 3.2	11 1.9	15 2.6		
女性	253 35.7	162 22.9	27 3.8	11 1.6	29 4.1		

問 14×年代別

子育てしやすいまちに必要なことについて年代別にみると、60歳代～70歳以上では「若者・女性への就職・再就職支援」、10歳代～20歳代、40歳代～50歳代では「保育サービスの充実」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	若者・女性 への就職・ 再就職支援	若者の雇用の 場づくり	家庭での男女 共同参画の 推進	保育サービス の充実	学校教育の 充実	地域での 子育て支援や 交流の充実
合計	1333 100.0	548 41.1	398 29.9	104 7.8	591 44.3	314 23.6	356 26.7
10歳代	63 100.0	26 41.3	15 23.8	5 7.9	29 46.0	16 25.4	19 30.2
20歳代	149 100.0	56 37.6	46 30.9	9 6.0	77 51.7	24 16.1	51 34.2
30歳代	194 100.0	79 40.7	27 13.9	10 5.2	104 53.6	53 27.3	43 22.2
40歳代	202 100.0	84 41.6	42 20.8	19 9.4	101 50.0	61 30.2	49 24.3
50歳代	302 100.0	133 44.0	114 37.7	23 7.6	139 46.0	68 22.5	80 26.5
60歳代	231 100.0	106 45.9	89 38.5	20 8.7	88 38.1	46 19.9	67 29.0
70歳以上	155 100.0	56 36.1	52 33.5	16 10.3	40 25.8	39 25.2	34 21.9
上段:度数 下段:%	子育て家庭 への経済的 支援の充実	若い世代向け の住宅(地)の 確保	わからない	その他	不明・無回答		
合計	498 37.4	316 23.7	46 3.5	23 1.7	51 3.8		
10歳代	24 38.1	14 22.2	5 7.9	0 0.0	0 0.0		
20歳代	64 43.0	42 28.2	6 4.0	4 2.7	3 2.0		
30歳代	107 55.2	47 24.2	5 2.6	2 1.0	5 2.6		
40歳代	68 33.7	43 21.3	7 3.5	7 3.5	3 1.5		
50歳代	107 35.4	78 25.8	4 1.3	7 2.3	8 2.6		
60歳代	79 34.2	56 24.2	9 3.9	0 0.0	6 2.6		
70歳以上	37 23.9	28 18.1	10 6.5	2 1.3	20 12.9		

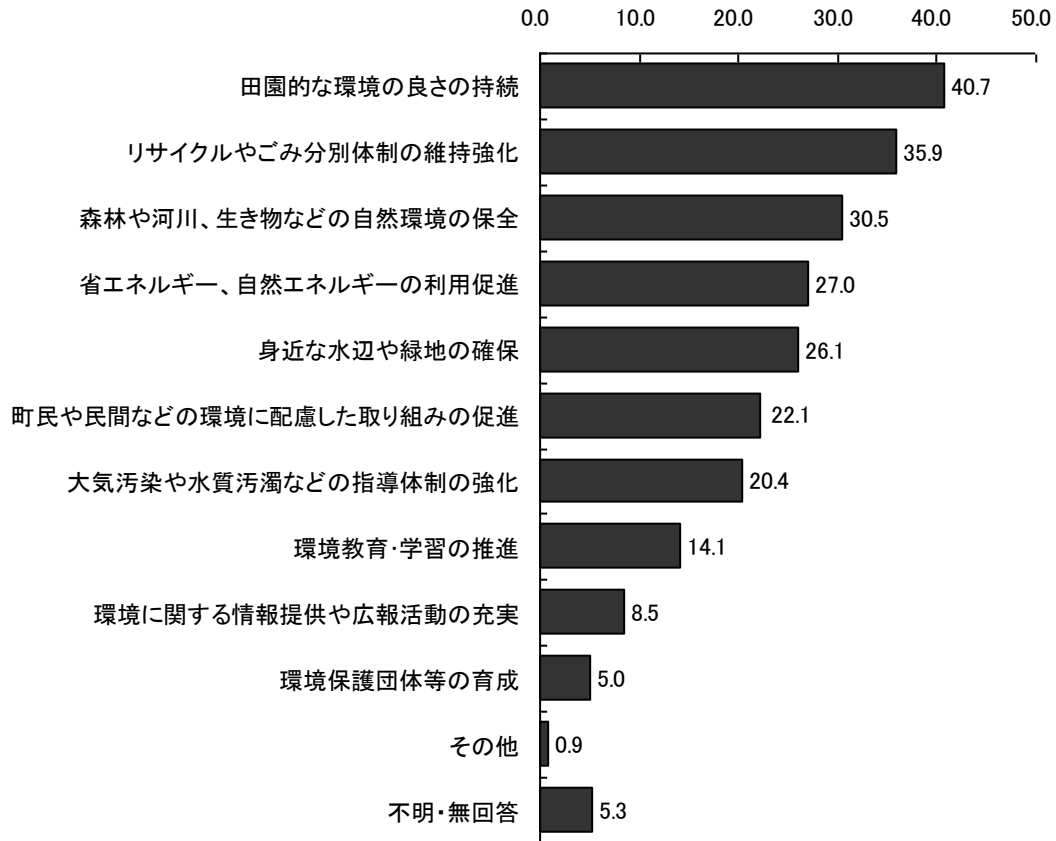
【環境への取り組み】

問 15 竜王町の環境への取り組みについて、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか

環境への取り組みに必要なことについてみると、「田園的な環境の良さの持続」が最も高く 40.7%、次いで「リサイクルやごみ分別体制の維持強化」が 35.9%となっています。

N=1,333

単位：%



問 15×性別

環境への取り組みに必要なことについて性別にみると、男女ともに「田園的な環境の良さの持続」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	田園的な環境 の良さの持続	身近な水辺や 緑地の確保	森林や河川、 生き物などの 自然環境の 保全	リサイクルや ごみ分別体制 の維持強化	大気汚染や 水質汚濁など の指導體制の 強化	省エネル ギー、 自然 エネルギーの 利用促進
合計	1333 100.0	542 40.7	348 26.1	407 30.5	478 35.9	272 20.4	360 27.0
男性	588 100.0	236 40.1	159 27.0	194 33.0	197 33.5	104 17.7	164 27.9
女性	708 100.0	292 41.2	183 25.8	207 29.2	270 38.1	159 22.5	189 26.7
上段:度数 下段:%	町民や民間 などの環境に 配慮した 取り組みの 促進	環境教育・ 学習の推進	環境保護 団体等の育成	環境に関する 情報提供や 広報活動の 充実	その他	不明・無回答	
合計	295 22.1	188 14.1	67 5.0	113 8.5	12 0.9	70 5.3	
男性	142 24.1	82 13.9	38 6.5	54 9.2	9 1.5	24 4.1	
女性	137 19.4	101 14.3	27 3.8	57 8.1	2 0.3	41 5.8	

問 15×年代別

環境への取り組みに必要なことについて年代別にみると、20歳代、40歳代、60歳代～70歳以上では「田園的な環境の良さの持続」、10歳代、30歳代、50歳代では「リサイクルやごみ分別体制の維持強化」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	田園的な環境 の良さの持続	身近な水辺や 緑地の確保	森林や河川、 生き物などの 自然環境の 保全	リサイクルや ごみ分別体制 の維持強化	大気汚染や 水質汚濁など の指導体制の 強化	省エネル ギー、 自然 エネルギーの 利用促進
合計	1333 100.0	542 40.7	348 26.1	407 30.5	478 35.9	272 20.4	360 27.0
10歳代	63 100.0	22 34.9	19 30.2	20 31.7	24 38.1	20 31.7	13 20.6
20歳代	149 100.0	73 49.0	49 32.9	49 32.9	58 38.9	21 14.1	49 32.9
30歳代	194 100.0	65 33.5	56 28.9	65 33.5	70 36.1	31 16.0	62 32.0
40歳代	202 100.0	78 38.6	57 28.2	65 32.2	74 36.6	33 16.3	67 33.2
50歳代	302 100.0	119 39.4	75 24.8	96 31.8	121 40.1	65 21.5	81 26.8
60歳代	231 100.0	96 41.6	61 26.4	61 26.4	83 35.9	63 27.3	58 25.1
70歳以上	155 100.0	77 49.7	25 16.1	42 27.1	37 23.9	29 18.7	25 16.1
上段:度数 下段:%	町民や民間 などの環境に 配慮した 取り組みの 促進	環境教育・ 学習の推進	環境保護 団体等の育成	環境に関する 情報提供や 広報活動の 充実	その他	不明・無回答	
合計	295 22.1	188 14.1	67 5.0	113 8.5	12 0.9	70 5.3	
10歳代	9 14.3	18 28.6	2 3.2	3 4.8	1 1.6	2 3.2	
20歳代	23 15.4	20 13.4	6 4.0	10 6.7	3 2.0	4 2.7	
30歳代	36 18.6	25 12.9	7 3.6	13 6.7	2 1.0	13 6.7	
40歳代	37 18.3	26 12.9	9 4.5	13 6.4	1 0.5	8 4.0	
50歳代	68 22.5	50 16.6	16 5.3	22 7.3	1 0.3	9 3.0	
60歳代	69 29.9	25 10.8	18 7.8	27 11.7	2 0.9	10 4.3	
70歳以上	38 24.5	18 11.6	5 3.2	22 14.2	1 0.6	19 12.3	

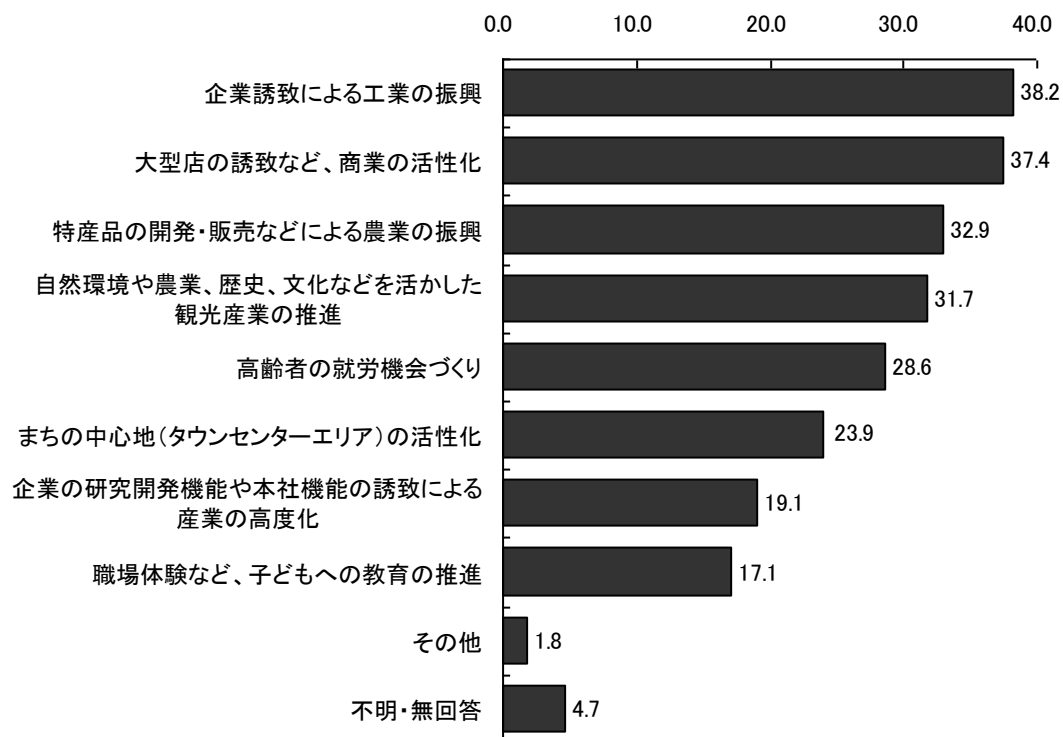
【産業の活性化・雇用の創出】

問 16 竜王町の産業の活性化のために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか

産業の活性化のために必要なことについてみると、「企業誘致による工業の振興」が最も高く 38.2%、次いで「大型店の誘致など、商業の活性化」が 37.4%となっています。

N=1,333

単位：%



問 16×性別

産業の活性化のために必要なことについて性別にみると、男性では「企業誘致による工業の振興」、女性では「大型店の誘致など、商業の活性化」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	企業誘致 による工業の 振興	自然環境や 農業、歴史、 文化などを 活かした観光 産業の推進	大型店の誘致 など、商業の 活性化	企業の研究 開発機能や 本社機能の 誘致による 産業の高度化	まちの中心地 (タウン センター エリア)の 活性化	特産品の 開発・販売 などによる 農業の振興
合計	1333 100.0	509 38.2	422 31.7	498 37.4	255 19.1	318 23.9	438 32.9
男性	588 100.0	278 47.3	179 30.4	203 34.5	141 24.0	138 23.5	188 32.0
女性	708 100.0	221 31.2	231 32.6	282 39.8	102 14.4	173 24.4	240 33.9
上段:度数 下段:%	高齢者の 就労機会 づくり	職場体験 など、子ども への教育の 推進	その他	不明・無回答			
合計	381 28.6	228 17.1	24 1.8	62 4.7			
男性	152 25.9	74 12.6	15 2.6	27 4.6			
女性	218 30.8	146 20.6	7 1.0	31 4.4			

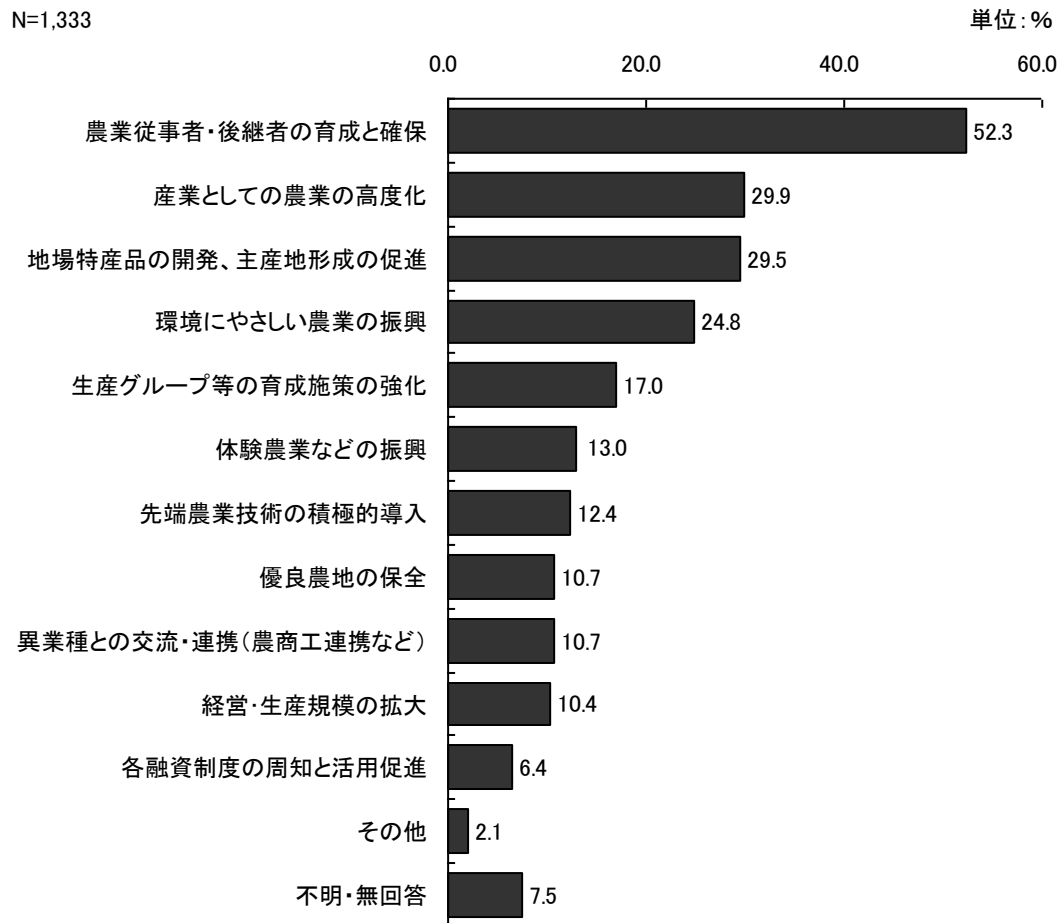
問 16×年代別

産業の活性化のために必要なことについて年代別にみると、50歳代、70歳以上では「企業誘致による工業の振興」、10歳代、30歳代～40歳代では「大型店の誘致など、商業の活性化」、20歳代では「特産品の開発・販売などによる農業の振興」、60歳代では「高齢者の就労機会づくり」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	企業誘致 による工業の 振興	自然環境や 農業、歴史、 文化などを 活かした観光 産業の推進	大型店の誘致 など、商業の 活性化	企業の研究 開発機能や 本社機能の 誘致による 産業の高度化	まちの中心地 (タウン センター エリア)の 活性化	特産品の 開発・販売 などによる 農業の振興
合計	1333 100.0	509 38.2	422 31.7	498 37.4	255 19.1	318 23.9	438 32.9
10歳代	63 100.0	16 25.4	20 31.7	28 44.4	6 9.5	12 19.0	21 33.3
20歳代	149 100.0	45 30.2	47 31.5	62 41.6	16 10.7	45 30.2	63 42.3
30歳代	194 100.0	71 36.6	59 30.4	80 41.2	34 17.5	56 28.9	55 28.4
40歳代	202 100.0	82 40.6	60 29.7	87 43.1	34 16.8	59 29.2	61 30.2
50歳代	302 100.0	127 42.1	98 32.5	104 34.4	64 21.2	74 24.5	96 31.8
60歳代	231 100.0	96 41.6	73 31.6	84 36.4	56 24.2	45 19.5	77 33.3
70歳以上	155 100.0	63 40.6	54 34.8	40 25.8	31 20.0	21 13.5	53 34.2
上段:度数 下段:%	高齢者の 就労機会 づくり	職場体験 など、子ども への教育の 推進	その他	不明・無回答			
合計	381 28.6	228 17.1	24 1.8	62 4.7			
10歳代	16 25.4	21 33.3	2 3.2	0 0.0			
20歳代	31 20.8	32 21.5	2 1.3	6 4.0			
30歳代	38 19.6	36 18.6	4 2.1	7 3.6			
40歳代	43 21.3	33 16.3	5 2.5	8 4.0			
50歳代	112 37.1	44 14.6	4 1.3	6 2.0			
60歳代	97 42.0	36 15.6	1 0.4	6 2.6			
70歳以上	33 21.3	20 12.9	4 2.6	25 16.1			

問 17 竜王町の農業振興のために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか

農業振興のために必要なことについてみると、「農業従事者・後継者の育成と確保」が最も高く 52.3%、次いで「産業としての農業の高度化」が 29.9%となっています。



問 17×性別

農業振興のために必要なことについて性別にみると、男女ともに「農業従事者・後継者の育成と確保」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	産業としての 農業の高度化	地場特産品の 開発、主産地 形成の促進	生産グループ 等の育成施策 の強化	経営・生産 規模の拡大	体験農業など の振興	環境に やさしい農業 の振興
合計	1333 100.0	399 29.9	393 29.5	227 17.0	138 10.4	173 13.0	330 24.8
男性	588 100.0	197 33.5	180 30.6	109 18.5	73 12.4	67 11.4	102 17.3
女性	708 100.0	193 27.3	203 28.7	110 15.5	57 8.1	100 14.1	220 31.1
上段:度数 下段:%	農業従事者・ 後継者の 育成と確保	優良農地の 保全	先端農業技術 の積極的導入	各融資制度の 周知と活用 促進	異業種との 交流・連携 (農商工連携 など)	その他	不明・無回答
合計	697 52.3	142 10.7	165 12.4	85 6.4	142 10.7	28 2.1	100 7.5
男性	298 50.7	74 12.6	97 16.5	46 7.8	75 12.8	15 2.6	41 7.0
女性	381 53.8	64 9.0	65 9.2	39 5.5	61 8.6	11 1.6	54 7.6

問 17×年代別

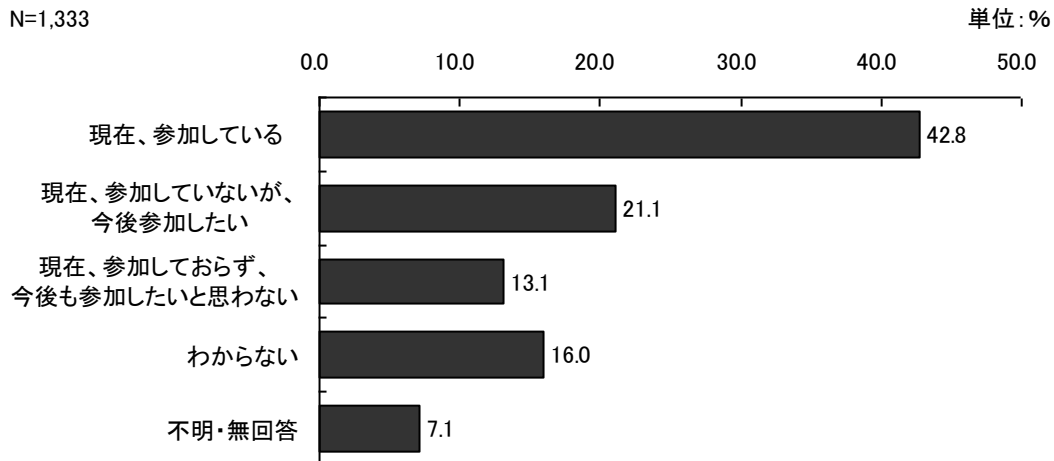
農業振興のために必要なことについて年代別にみると、全ての年代において「農業従事者・後継者の育成と確保」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	産業としての 農業の高度化	地場特産品の 開発、主産地 形成の促進	生産グループ 等の育成施策 の強化	経営・生産 規模の拡大	体験農業など の振興	環境に やさしい農業 の振興
合計	1333 100.0	399 29.9	393 29.5	227 17.0	138 10.4	173 13.0	330 24.8
10歳代	63 100.0	12 19.0	17 27.0	7 11.1	8 12.7	18 28.6	21 33.3
20歳代	149 100.0	37 24.8	40 26.8	15 10.1	19 12.8	32 21.5	44 29.5
30歳代	194 100.0	39 20.1	56 28.9	26 13.4	24 12.4	28 14.4	54 27.8
40歳代	202 100.0	69 34.2	55 27.2	32 15.8	22 10.9	20 9.9	40 19.8
50歳代	302 100.0	100 33.1	96 31.8	60 19.9	27 8.9	35 11.6	63 20.9
60歳代	231 100.0	76 32.9	78 33.8	46 19.9	17 7.4	22 9.5	71 30.7
70歳以上	155 100.0	57 36.8	42 27.1	31 20.0	13 8.4	12 7.7	28 18.1
上段:度数 下段:%	農業従事者・ 後継者の 育成と確保	優良農地の 保全	先端農業技術 の積極的導入	各融資制度の 周知と活用 促進	異業種との 交流・連携 (農商工連携 など)	その他	不明・無回答
合計	697 52.3	142 10.7	165 12.4	85 6.4	142 10.7	28 2.1	100 7.5
10歳代	26 41.3	9 14.3	7 11.1	2 3.2	11 17.5	2 3.2	1 1.6
20歳代	73 49.0	19 12.8	12 8.1	7 4.7	17 11.4	3 2.0	10 6.7
30歳代	93 47.9	23 11.9	28 14.4	17 8.8	23 11.9	3 1.5	13 6.7
40歳代	110 54.5	15 7.4	23 11.4	14 6.9	21 10.4	5 2.5	15 7.4
50歳代	173 57.3	30 9.9	40 13.2	19 6.3	33 10.9	4 1.3	21 7.0
60歳代	122 52.8	21 9.1	33 14.3	19 8.2	24 10.4	4 1.7	12 5.2
70歳以上	82 52.9	21 13.5	17 11.0	7 4.5	7 4.5	5 3.2	23 14.8

5. 協働のまちづくりについて

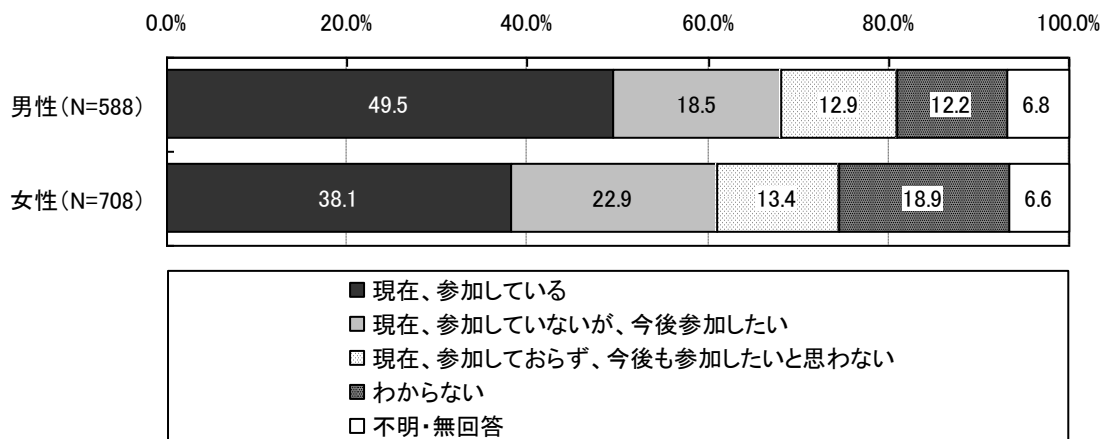
問 18 あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか

地域活動への参加状況についてみると、「現在、参加している」が最も高く 42.8%、次いで、「現在、参加していないが、今後参加したい」が 21.1%となっています。



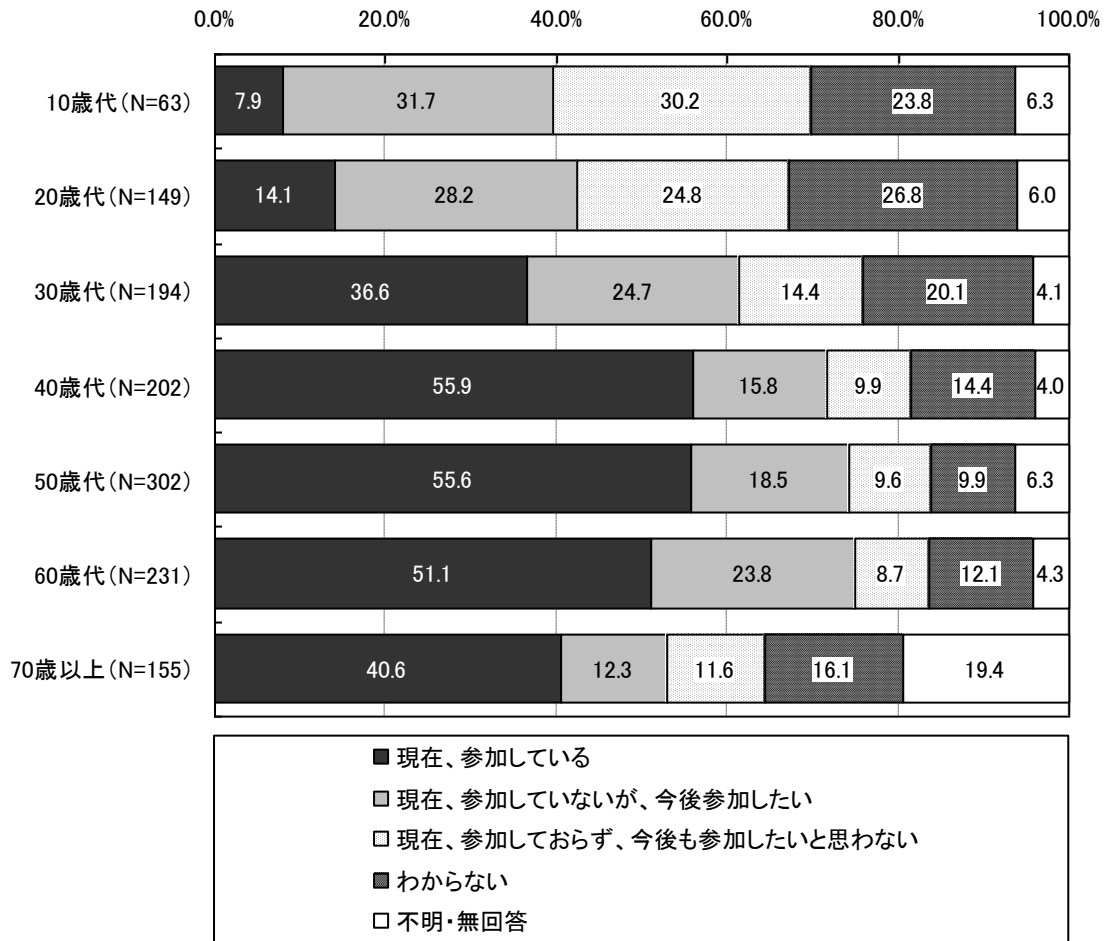
問 18×性別

地域活動への参加状況について性別にみると、男女ともに「現在、参加している」が最も高くなっています。



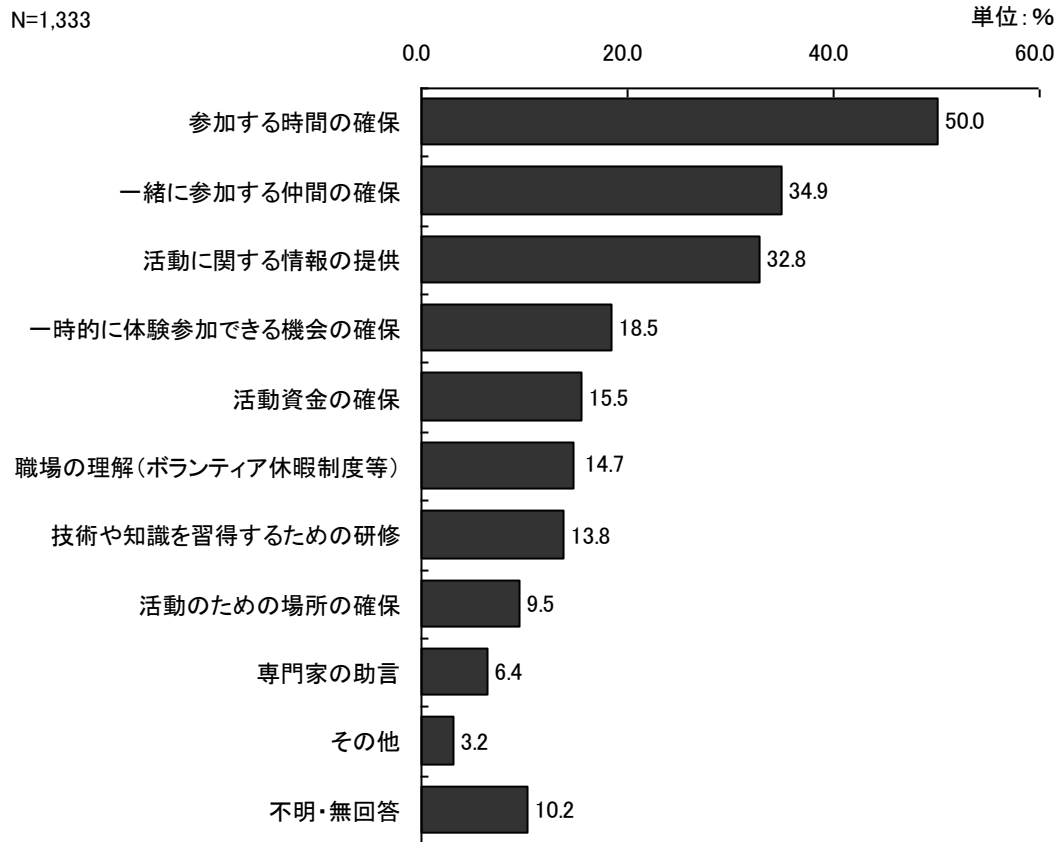
問 18×年代別

地域活動への参加状況について年代別にみると、40歳代～60歳代では「現在、参加している」が5割以上となっています。



問 19 あなたが地域の活動に参加しやすくなるために必要なことは何ですか

地域活動に参加するために必要なことについてみると、「参加する時間の確保」が最も高く 50.0%、次いで、「一緒に参加する仲間の確保」が 34.9%となっています。



問 19×性別

地域活動に参加するために必要なことについて性別にみると、男女ともに「参加する時間の確保」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	参加する時間の確保	活動資金の確保	一緒に参加する仲間の確保	活動に関する情報の提供	活動のための場所の確保	技術や知識を習得するための研修
合計	1333 100.0	667 50.0	207 15.5	465 34.9	437 32.8	127 9.5	184 13.8
男性	588 100.0	295 50.2	113 19.2	187 31.8	195 33.2	67 11.4	68 11.6
女性	708 100.0	353 49.9	90 12.7	273 38.6	227 32.1	59 8.3	112 15.8
上段:度数 下段:%	一時的に体験参加できる機会の確保	専門家の助言	職場の理解(ボランティア休暇制度等)	その他	不明・無回答		
合計	246 18.5	85 6.4	196 14.7	43 3.2	136 10.2		
男性	89 15.1	41 7.0	98 16.7	23 3.9	60 10.2		
女性	153 21.6	42 5.9	94 13.3	17 2.4	70 9.9		

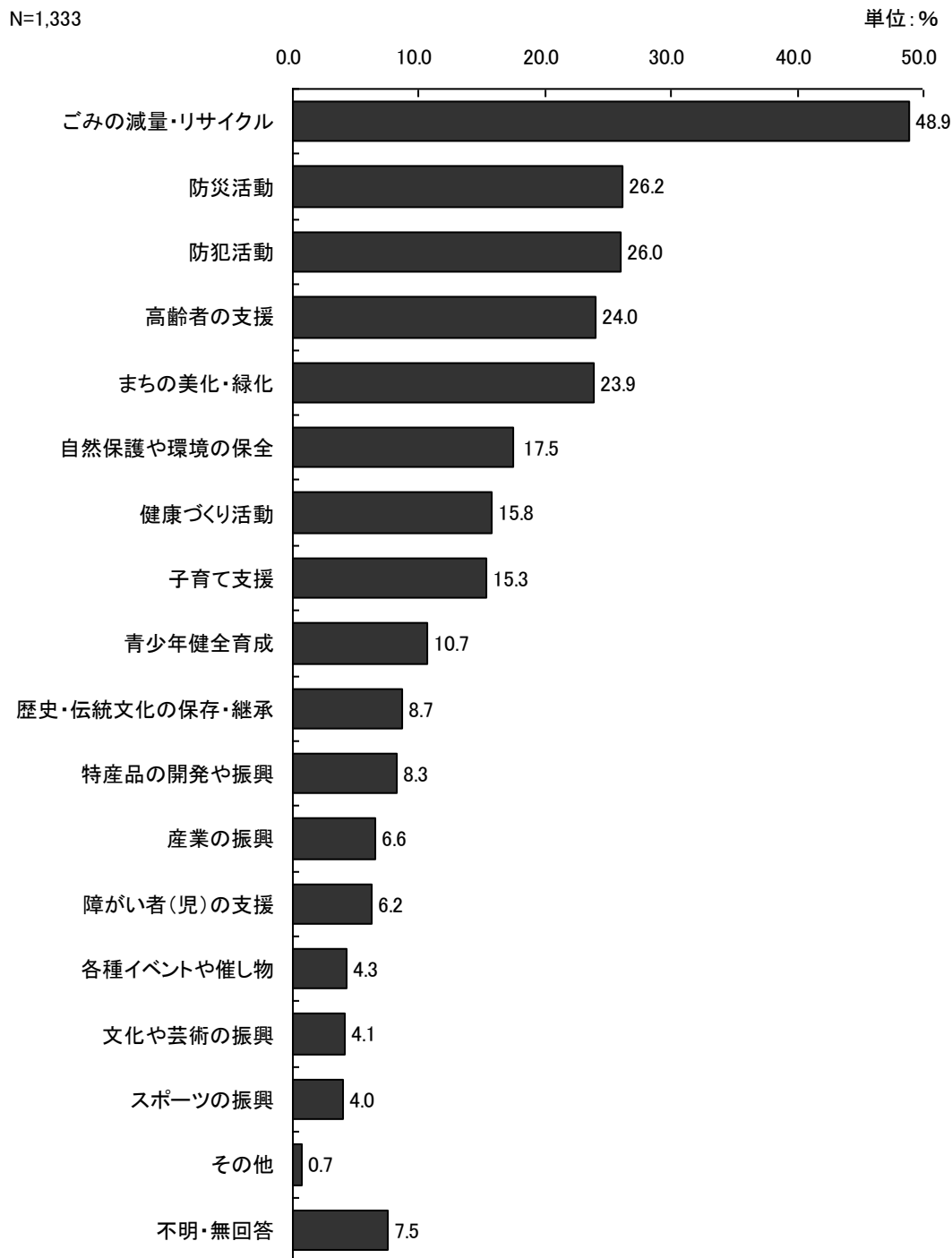
問 19×年代別

地域活動に参加するために必要なことについて年代別にみると、10歳代では「参加する時間の確保」「一緒に参加する仲間の確保」、20歳代～60歳代では「参加する時間の確保」、70歳以上では「一緒に参加する仲間の確保」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	参加する時間の確保	活動資金の確保	一緒に参加する仲間の確保	活動に関する情報の提供	活動のための場所の確保	技術や知識を習得するための研修
合計	1333 100.0	667 50.0	207 15.5	465 34.9	437 32.8	127 9.5	184 13.8
10歳代	63 100.0	29 46.0	11 17.5	29 46.0	26 41.3	5 7.9	6 9.5
20歳代	149 100.0	70 47.0	17 11.4	66 44.3	63 42.3	14 9.4	11 7.4
30歳代	194 100.0	124 63.9	32 16.5	63 32.5	52 26.8	8 4.1	18 9.3
40歳代	202 100.0	123 60.9	33 16.3	67 33.2	50 24.8	18 8.9	26 12.9
50歳代	302 100.0	155 51.3	56 18.5	92 30.5	103 34.1	32 10.6	54 17.9
60歳代	231 100.0	97 42.0	33 14.3	83 35.9	92 39.8	34 14.7	44 19.0
70歳以上	155 100.0	49 31.6	20 12.9	60 38.7	37 23.9	15 9.7	21 13.5
上段:度数 下段:%	一時的に体験参加できる機会の確保	専門家の助言	職場の理解 (ボランティア休暇制度等)	その他	不明・無回答		
合計	246 18.5	85 6.4	196 14.7	43 3.2	136 10.2		
10歳代	20 31.7	3 4.8	7 11.1	2 3.2	3 4.8		
20歳代	39 26.2	5 3.4	25 16.8	4 2.7	9 6.0		
30歳代	29 14.9	8 4.1	47 24.2	7 3.6	14 7.2		
40歳代	26 12.9	10 5.0	41 20.3	7 3.5	11 5.4		
50歳代	56 18.5	23 7.6	52 17.2	11 3.6	27 8.9		
60歳代	56 24.2	19 8.2	16 6.9	5 2.2	23 10.0		
70歳以上	15 9.7	16 10.3	5 3.2	4 2.6	43 27.7		

問 20 町民ができること、町民がやるべきことは何だと思いませんか

町民ができること、やるべきことについてみると、「ごみの減量・リサイクル」が最も高く 48.9%、次いで、「防災活動」が 26.2%となっています。



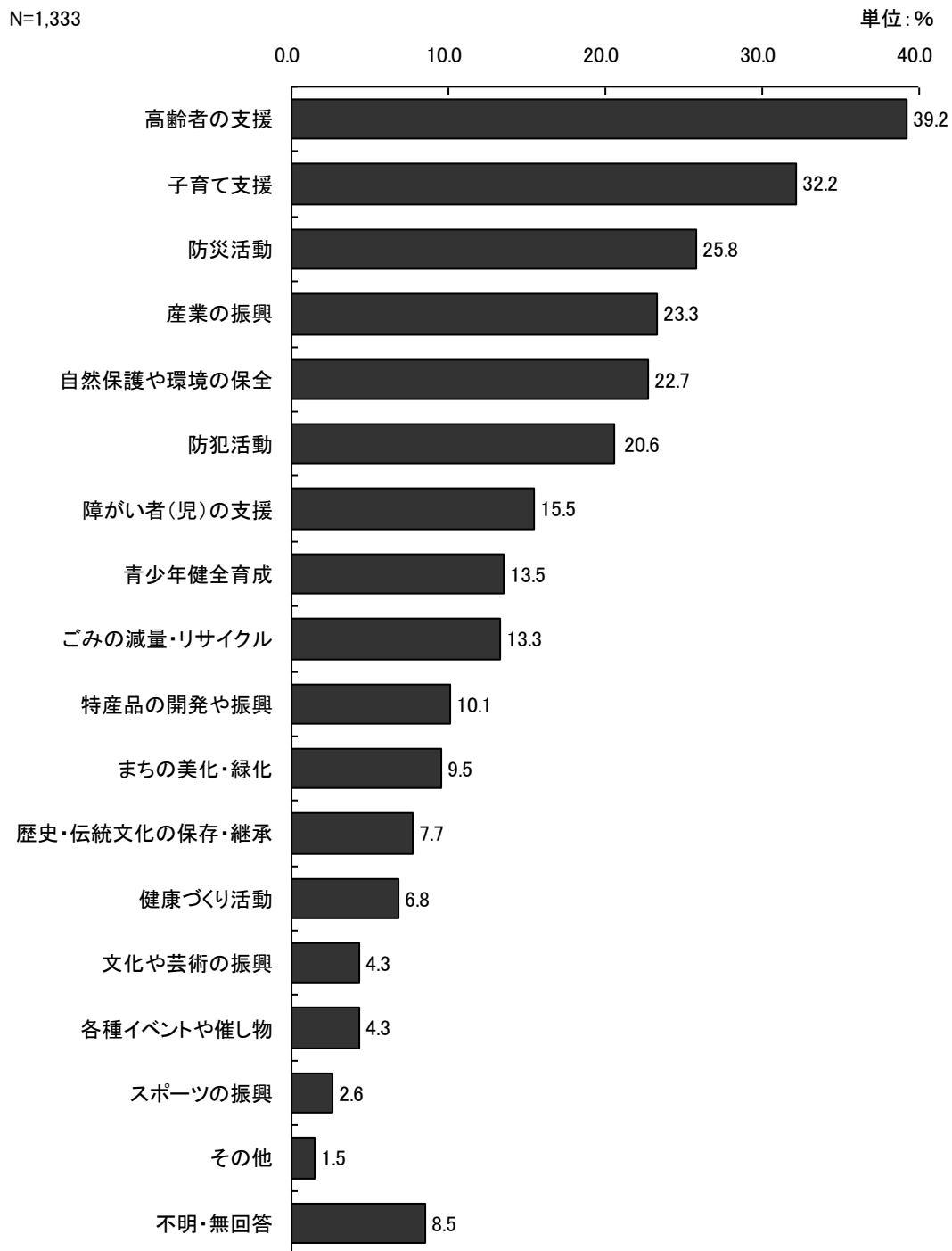
問 20×年代別

町民ができること、やるべきことについて年代別にみると、10歳代～60歳代では「ごみの減量・リサイクル」、70歳以上では「防災活動」「高齢者の支援」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	防災活動	防犯活動	子育て支援	高齢者の支援	障がい者(児)の支援	健康づくり活動
合計	1333 100.0	349 26.2	346 26.0	204 15.3	320 24.0	82 6.2	211 15.8
10歳代	63 100.0	12 19.0	13 20.6	8 12.7	10 15.9	2 3.2	4 6.3
20歳代	149 100.0	31 20.8	45 30.2	27 18.1	34 22.8	9 6.0	17 11.4
30歳代	194 100.0	51 26.3	51 26.3	52 26.8	35 18.0	17 8.8	22 11.3
40歳代	202 100.0	51 25.2	56 27.7	29 14.4	29 14.4	12 5.9	19 9.4
50歳代	302 100.0	81 26.8	66 21.9	35 11.6	83 27.5	14 4.6	59 19.5
60歳代	231 100.0	66 28.6	61 26.4	38 16.5	71 30.7	16 6.9	48 20.8
70歳以上	155 100.0	51 32.9	43 27.7	10 6.5	51 32.9	10 6.5	38 24.5
上段:度数 下段:%	ごみの減量・リサイクル	まちの美化・緑化	自然保護や環境の保全	青少年健全育成	スポーツの振興	文化や芸術の振興	各種イベントや催し物
合計	652 48.9	318 23.9	233 17.5	143 10.7	53 4.0	54 4.1	57 4.3
10歳代	28 44.4	20 31.7	15 23.8	10 15.9	9 14.3	6 9.5	6 9.5
20歳代	82 55.0	34 22.8	22 14.8	14 9.4	8 5.4	4 2.7	8 5.4
30歳代	105 54.1	47 24.2	32 16.5	21 10.8	7 3.6	3 1.5	15 7.7
40歳代	107 53.0	59 29.2	37 18.3	28 13.9	12 5.9	9 4.5	6 3.0
50歳代	178 58.9	65 21.5	51 16.9	32 10.6	10 3.3	8 2.6	8 2.6
60歳代	99 42.9	61 26.4	48 20.8	11 4.8	5 2.2	13 5.6	9 3.9
70歳以上	40 25.8	23 14.8	23 14.8	25 16.1	1 0.6	9 5.8	4 2.6
上段:度数 下段:%	特産品の開発や振興	産業の振興	歴史・伝統文化の保存・継承	その他	不明・無回答		
合計	110 8.3	88 6.6	116 8.7	9 0.7	100 7.5		
10歳代	6 9.5	3 4.8	3 4.8	1 1.6	4 6.3		
20歳代	9 6.0	7 4.7	18 12.1	3 2.0	8 5.4		
30歳代	15 7.7	7 3.6	14 7.2	2 1.0	11 5.7		
40歳代	14 6.9	14 6.9	16 7.9	1 0.5	13 6.4		
50歳代	21 7.0	26 8.6	24 7.9	1 0.3	22 7.3		
60歳代	30 13.0	13 5.6	29 12.6	0 0.0	12 5.2		
70歳以上	12 7.7	14 9.0	7 4.5	0 0.0	25 16.1		

問 21 特に行政（町や県）がやるべきことは何だと思えますか

行政がやるべきことについてみると、「高齢者の支援」が最も高く 39.2%、次いで、「子育て支援」が 32.2%となっています。



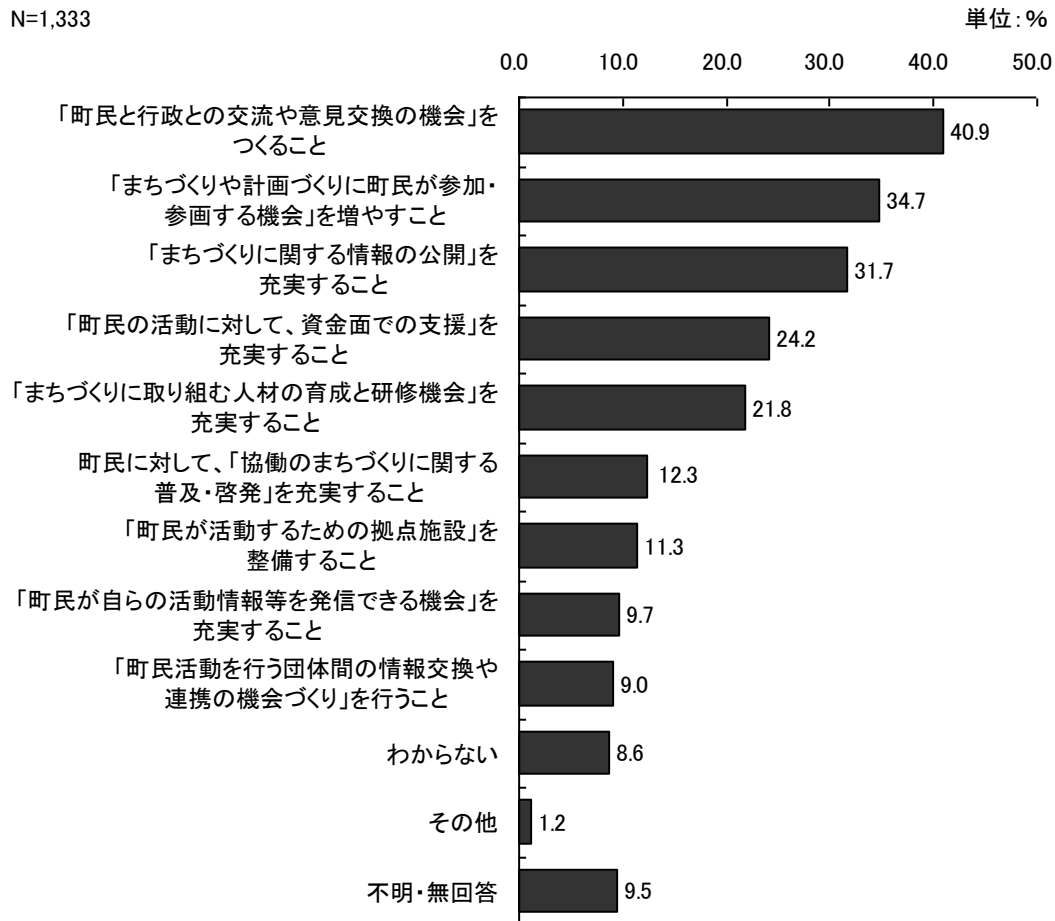
問 21 × 年代別

行政がやるべきことについて年代別にみると、10 歳代、40 歳代～70 歳以上では「高齢者の支援」、20 歳代～30 歳代では「子育て支援」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	防災活動	防犯活動	子育て支援	高齢者の支援	障がい者(児) の支援	健康づくり 活動
合計	1333 100.0	344 25.8	275 20.6	429 32.2	522 39.2	206 15.5	90 6.8
10歳代	63 100.0	9 14.3	12 19.0	19 30.2	23 36.5	11 17.5	2 3.2
20歳代	149 100.0	27 18.1	28 18.8	70 47.0	64 43.0	26 17.4	6 4.0
30歳代	194 100.0	41 21.1	43 22.2	91 46.9	71 36.6	41 21.1	6 3.1
40歳代	202 100.0	49 24.3	49 24.3	70 34.7	79 39.1	30 14.9	7 3.5
50歳代	302 100.0	99 32.8	65 21.5	83 27.5	116 38.4	42 13.9	26 8.6
60歳代	231 100.0	63 27.3	41 17.7	58 25.1	99 42.9	39 16.9	24 10.4
70歳以上	155 100.0	45 29.0	27 17.4	29 18.7	55 35.5	14 9.0	19 12.3
上段:度数 下段:%	ごみの減量・ リサイクル	まちの美化・ 緑化	自然保護や 環境の保全	青少年 健全育成	スポーツの 振興	文化や芸術の 振興	各種イベント や催し物
合計	177 13.3	127 9.5	303 22.7	180 13.5	35 2.6	57 4.3	57 4.3
10歳代	9 14.3	13 20.6	8 12.7	12 19.0	2 3.2	3 4.8	7 11.1
20歳代	18 12.1	13 8.7	32 21.5	19 12.8	2 1.3	4 2.7	8 5.4
30歳代	23 11.9	24 12.4	42 21.6	14 7.2	7 3.6	9 4.6	14 7.2
40歳代	29 14.4	17 8.4	41 20.3	28 13.9	9 4.5	8 4.0	8 4.0
50歳代	41 13.6	23 7.6	73 24.2	45 14.9	7 2.3	10 3.3	3 1.0
60歳代	30 13.0	25 10.8	65 28.1	31 13.4	6 2.6	15 6.5	12 5.2
70歳以上	22 14.2	8 5.2	35 22.6	28 18.1	2 1.3	7 4.5	3 1.9
上段:度数 下段:%	特産品の 開発や振興	産業の振興	歴史・伝統 文化の保存・ 継承	その他	不明・無回答		
合計	135 10.1	310 23.3	103 7.7	20 1.5	113 8.5		
10歳代	4 6.3	15 23.8	7 11.1	2 3.2	4 6.3		
20歳代	16 10.7	30 20.1	12 8.1	5 3.4	12 8.1		
30歳代	16 8.2	45 23.2	10 5.2	6 3.1	9 4.6		
40歳代	17 8.4	66 32.7	17 8.4	2 1.0	14 6.9		
50歳代	28 9.3	71 23.5	25 8.3	3 1.0	27 8.9		
60歳代	35 15.2	47 20.3	20 8.7	1 0.4	15 6.5		
70歳以上	17 11.0	25 16.1	11 7.1	0 0.0	27 17.4		

問 22 町民と行政が協働してまちづくりを行う上で、あなたが必要だと思うのはどのようなことですか

町民と行政が協働してまちづくりをする上で必要なことについてみると、「町民と行政との交流や意見交換の機会」が最も高く 40.9%、次いで、「まちづくりや計画づくりに町民が参加・参画する機会」が 34.7%となっています。



問 22×年代別

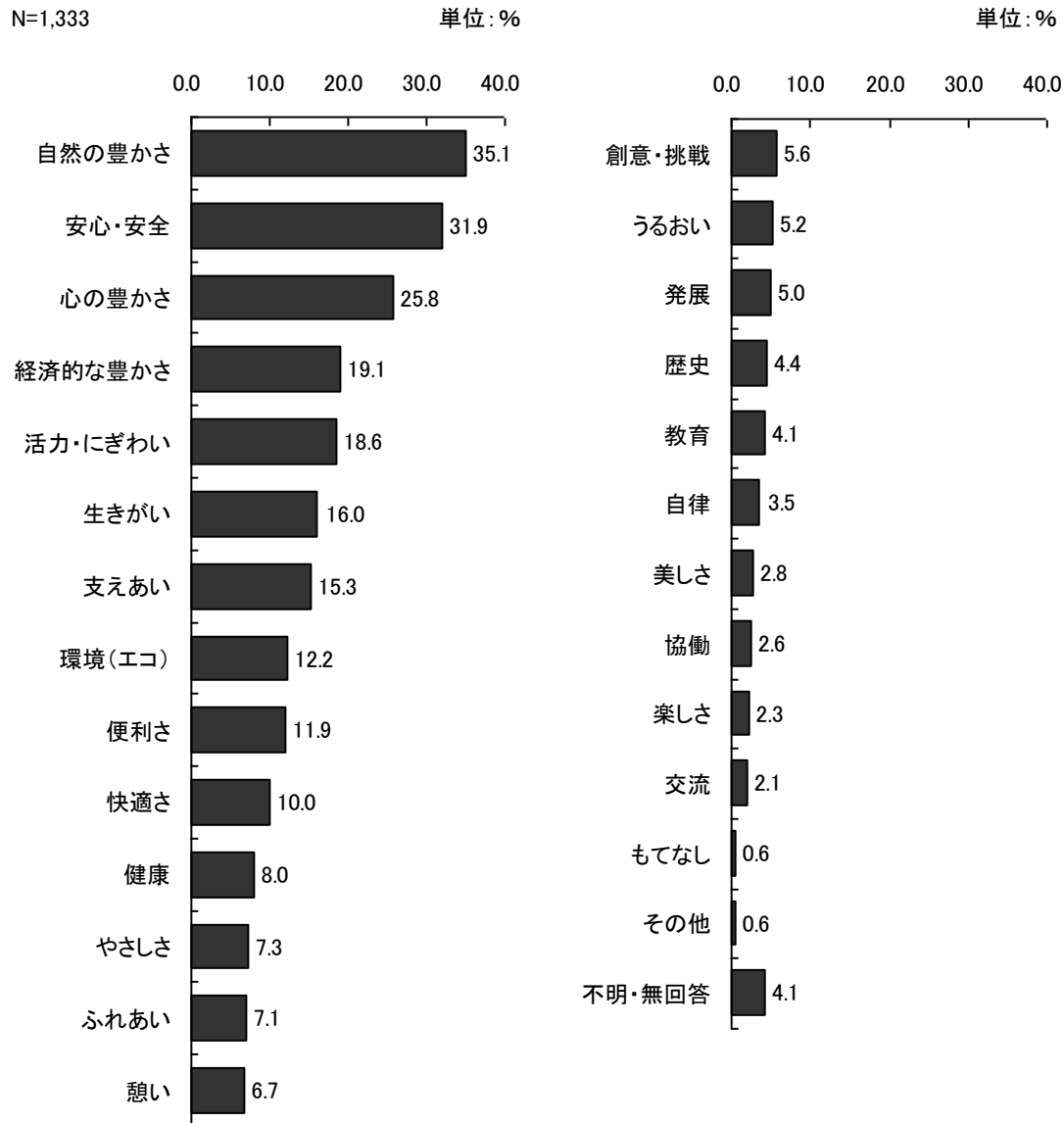
町民と行政が協働してまちづくりをする上で必要なことについて年代別にみると、10歳代、30歳代～70歳以上では「町民と行政との交流や意見交換の機会」、20歳代では「まちづくりや計画づくりに町民が参加・参画する機会」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	「町民と行政との交流や意見交換の機会」をつくること	「まちづくりに関する情報の公開」を充実すること	「まちづくりや計画づくりに町民が参加・参画する機会」を増やすこと	「町民が自らの活動情報等を発信できる機会」を充実すること	町民に対して、「協働のまちづくりに関する普及・啓発」を充実すること	「町民活動を行う団体間の情報交換や連携の機会づくり」を行うこと
合計	1333 100.0	545 40.9	422 31.7	463 34.7	129 9.7	164 12.3	120 9.0
10歳代	63 100.0	23 36.5	21 33.3	20 31.7	7 11.1	5 7.9	8 12.7
20歳代	149 100.0	59 39.6	47 31.5	63 42.3	15 10.1	14 9.4	11 7.4
30歳代	194 100.0	73 37.6	64 33.0	69 35.6	15 7.7	19 9.8	20 10.3
40歳代	202 100.0	81 40.1	71 35.1	63 31.2	17 8.4	21 10.4	12 5.9
50歳代	302 100.0	122 40.4	95 31.5	106 35.1	29 9.6	42 13.9	37 12.3
60歳代	231 100.0	103 44.6	77 33.3	76 32.9	29 12.6	41 17.7	19 8.2
70歳以上	155 100.0	69 44.5	33 21.3	55 35.5	11 7.1	19 12.3	10 6.5
上段:度数 下段:%	「まちづくりに取り組む人材の育成と研修機会」を充実すること	「町民の活動に対して、資金面での支援」を充実すること	「町民が活動するための拠点施設」を整備すること	わからない	その他	不明・無回答	
合計	291 21.8	322 24.2	150 11.3	115 8.6	16 1.2	126 9.5	
10歳代	7 11.1	14 22.2	2 3.2	11 17.5	0 0.0	6 9.5	
20歳代	18 12.1	27 18.1	23 15.4	20 13.4	1 0.7	10 6.7	
30歳代	39 20.1	44 22.7	25 12.9	17 8.8	3 1.5	13 6.7	
40歳代	36 17.8	62 30.7	23 11.4	17 8.4	6 3.0	13 6.4	
50歳代	77 25.5	80 26.5	31 10.3	17 5.6	3 1.0	34 11.3	
60歳代	70 30.3	59 25.5	34 14.7	11 4.8	1 0.4	17 7.4	
70歳以上	36 23.2	28 18.1	9 5.8	20 12.9	1 0.6	27 17.4	

6. まちのイメージについて

問 23 あなたは、今後、めざしていきべき竜王町像を表すものとして、どのような「言葉（キーワード）」がふさわしいと思いますか

竜王町の将来像のキーワードについてみると、「自然の豊かさ」が最も高く 35.1%、次いで、「安心・安全」が 31.9%となっています。



問 23×性別

竜王町の将来像のキーワードについて性別にみると、男女ともに「自然の豊かさ」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	活力・ にぎわい	経済的な 豊かさ	自然の豊かさ	心の豊かさ	快適さ	便利さ
合計	1333 100.0	248 18.6	254 19.1	468 35.1	344 25.8	133 10.0	159 11.9
男性	588 100.0	116 19.7	115 19.6	203 34.5	149 25.3	62 10.5	63 10.7
女性	708 100.0	124 17.5	133 18.8	257 36.3	184 26.0	69 9.7	93 13.1
上段:度数 下段:%	安心・安全	美しさ	楽しさ	ふれあい	やさしさ	憩い	創意・挑戦
合計	425 31.9	37 2.8	30 2.3	94 7.1	97 7.3	89 6.7	74 5.6
男性	191 32.5	15 2.6	13 2.2	40 6.8	44 7.5	34 5.8	48 8.2
女性	221 31.2	21 3.0	16 2.3	54 7.6	51 7.2	55 7.8	25 3.5
上段:度数 下段:%	健康	教育	協働	生きがい	うるおい	交流	発展
合計	106 8.0	54 4.1	35 2.6	213 16.0	69 5.2	28 2.1	66 5.0
男性	56 9.5	25 4.3	16 2.7	94 16.0	32 5.4	10 1.7	26 4.4
女性	49 6.9	28 4.0	16 2.3	114 16.1	35 4.9	18 2.5	40 5.6
上段:度数 下段:%	もてなし	支えあい	環境(エコ)	自律	歴史	その他	不明・無回答
合計	8 0.6	204 15.3	163 12.2	47 3.5	59 4.4	8 0.6	54 4.1
男性	3 0.5	70 11.9	81 13.8	31 5.3	26 4.4	6 1.0	17 2.9
女性	5 0.7	129 18.2	76 10.7	15 2.1	31 4.4	2 0.3	30 4.2

問 23×年代別

竜王町の将来像のキーワードについて年代別にみると、10歳代～20歳代、50歳代～60歳代では「自然の豊かさ」、30歳代～40歳代では「安心・安全」、70歳以上では「心の豊かさ」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	活力・ にぎわい	経済的な 豊かさ	自然の豊かさ	心の豊かさ	快適さ	便利さ
合計	1333 100.0	248 18.6	254 19.1	468 35.1	344 25.8	133 10.0	159 11.9
10歳代	63 100.0	13 20.6	6 9.5	23 36.5	14 22.2	8 12.7	13 20.6
20歳代	149 100.0	28 18.8	25 16.8	73 49.0	34 22.8	17 11.4	18 12.1
30歳代	194 100.0	42 21.6	38 19.6	65 33.5	43 22.2	31 16.0	32 16.5
40歳代	202 100.0	43 21.3	43 21.3	63 31.2	44 21.8	26 12.9	29 14.4
50歳代	302 100.0	50 16.6	54 17.9	112 37.1	90 29.8	25 8.3	28 9.3
60歳代	231 100.0	47 20.3	44 19.0	83 35.9	60 26.0	17 7.4	24 10.4
70歳以上	155 100.0	17 11.0	38 24.5	39 25.2	48 31.0	7 4.5	13 8.4
上段:度数 下段:%	安心・安全	美しさ	楽しさ	ふれあい	やさしさ	憩い	創意・挑戦
合計	425 31.9	37 2.8	30 2.3	94 7.1	97 7.3	89 6.7	74 5.6
10歳代	16 25.4	7 11.1	2 3.2	3 4.8	8 12.7	6 9.5	3 4.8
20歳代	44 29.5	7 4.7	7 4.7	11 7.4	12 8.1	13 8.7	7 4.7
30歳代	68 35.1	4 2.1	2 1.0	16 8.2	16 8.2	18 9.3	10 5.2
40歳代	68 33.7	4 2.0	3 1.5	12 5.9	11 5.4	12 5.9	8 4.0
50歳代	94 31.1	6 2.0	4 1.3	22 7.3	19 6.3	23 7.6	12 4.0
60歳代	81 35.1	5 2.2	5 2.2	16 6.9	17 7.4	9 3.9	17 7.4
70歳以上	41 26.5	3 1.9	6 3.9	14 9.0	13 8.4	8 5.2	14 9.0
上段:度数 下段:%	健康	教育	協働	生きがい	うるおい	交流	発展
合計	106 8.0	54 4.1	35 2.6	213 16.0	69 5.2	28 2.1	66 5.0
10歳代	1 1.6	3 4.8	1 1.6	8 12.7	2 3.2	4 6.3	2 3.2
20歳代	7 4.7	8 5.4	1 0.7	7 4.7	9 6.0	7 4.7	11 7.4
30歳代	11 5.7	11 5.7	6 3.1	15 7.7	9 4.6	1 0.5	13 6.7
40歳代	17 8.4	9 4.5	7 3.5	28 13.9	9 4.5	5 2.5	14 6.9
50歳代	21 7.0	10 3.3	7 2.3	61 20.2	20 6.6	6 2.0	17 5.6
60歳代	22 9.5	6 2.6	8 3.5	56 24.2	14 6.1	2 0.9	6 2.6
70歳以上	26 16.8	6 3.9	2 1.3	34 21.9	4 2.6	3 1.9	2 1.3
上段:度数 下段:%	もてなし	支えあい	環境(エコ)	自律	歴史	その他	不明・無回答
合計	8 0.6	204 15.3	163 12.2	47 3.5	59 4.4	8 0.6	54 4.1
10歳代	1 1.6	8 12.7	4 6.3	5 7.9	4 6.3	0 0.0	0 0.0
20歳代	0 0.0	14 9.4	24 16.1	6 4.0	12 8.1	3 2.0	1 0.7
30歳代	0 0.0	31 16.0	24 12.4	5 2.6	8 4.1	1 0.5	4 2.1
40歳代	2 1.0	20 9.9	33 16.3	8 4.0	5 2.5	2 1.0	8 4.0
50歳代	4 1.3	54 17.9	41 13.6	9 3.0	12 4.0	0 0.0	9 3.0
60歳代	0 0.0	39 16.9	26 11.3	10 4.3	11 4.8	0 0.0	9 3.9
70歳以上	1 0.6	33 21.3	8 5.2	3 1.9	5 3.2	2 1.3	16 10.3

7. 今後の町政運営について

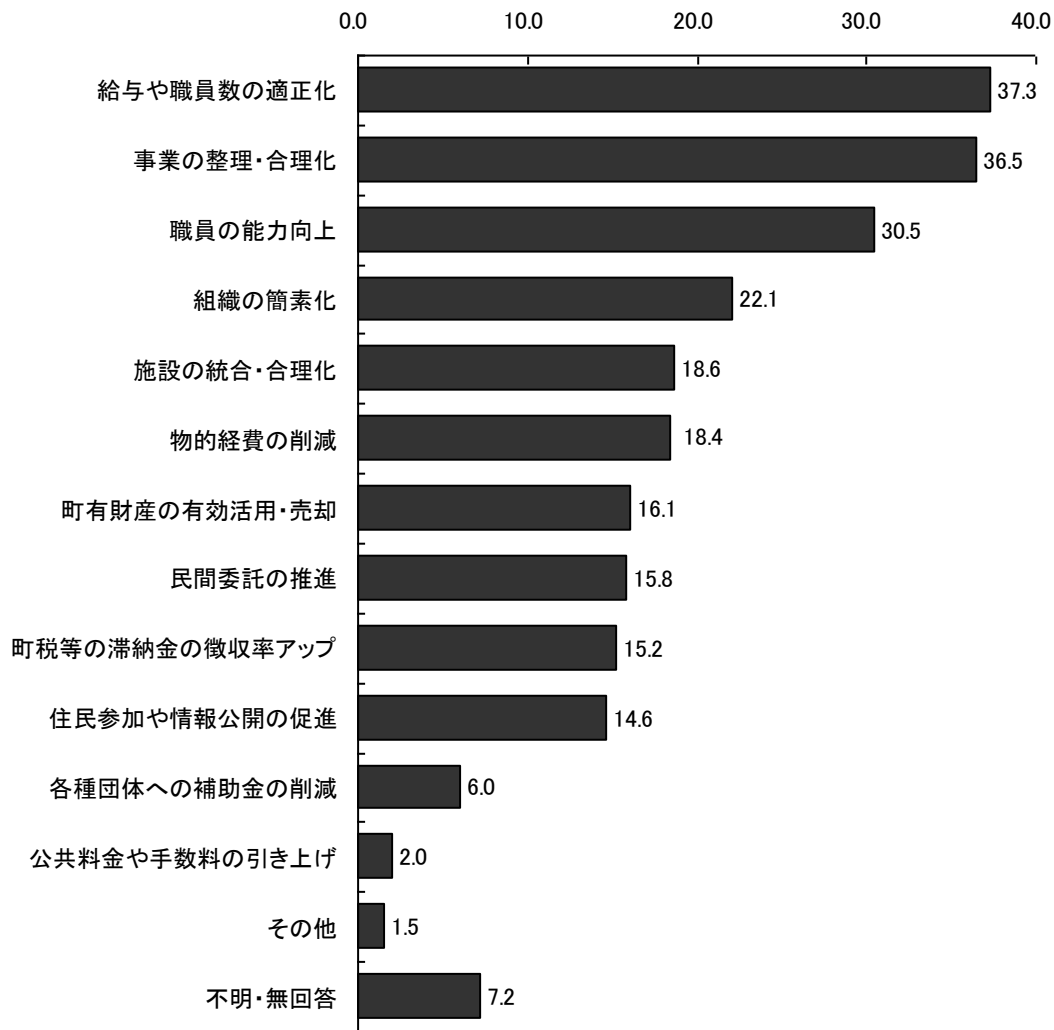
【行政改革について】

問 24 行政改革（役場のスリム化・効率化）を進めていく上で、あなたが必要だと思うのはどのようなことですか

行政改革を進める上で必要なことについてみると、「給与や職員数の適正化」が最も高く37.3%、次いで、「事業の整理・合理化」が36.5%となっています。

N=1,333

単位：%



問 24×年代別

行政改革を進める上で必要なことについて年代別にみると、10 歳代、40 歳代、70 歳以上では「事業の整理・合理化」、20 歳代～30 歳代、50 歳代～60 歳代では「給与や職員数の適正化」が最も高くなっています。

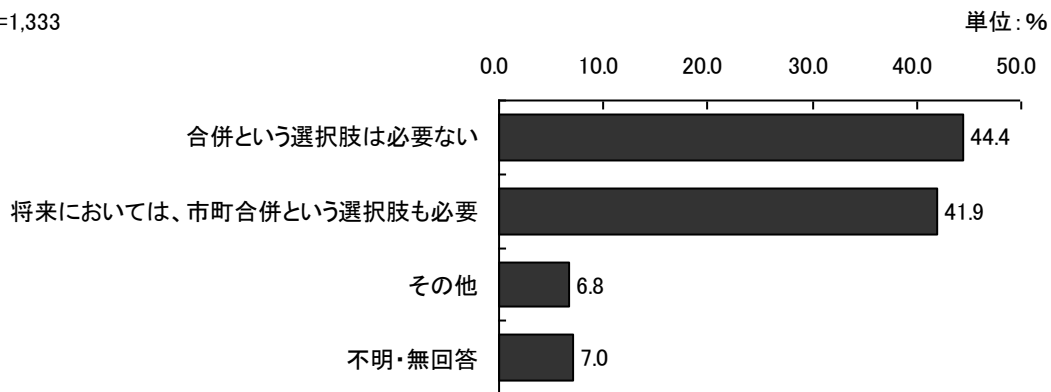
上段:度数 下段:%	合計	事業の整理・ 合理化	施設の統合・ 合理化	給与や 職員数の 適正化	職員の 能力向上	組織の簡素化	住民参加や 情報公開の 促進
合計	1333 100.0	486 36.5	248 18.6	497 37.3	406 30.5	294 22.1	194 14.6
10歳代	63 100.0	25 39.7	10 15.9	13 20.6	19 30.2	12 19.0	15 23.8
20歳代	149 100.0	49 32.9	27 18.1	56 37.6	49 32.9	33 22.1	24 16.1
30歳代	194 100.0	75 38.7	33 17.0	80 41.2	65 33.5	37 19.1	28 14.4
40歳代	202 100.0	89 44.1	36 17.8	79 39.1	53 26.2	44 21.8	26 12.9
50歳代	302 100.0	119 39.4	52 17.2	120 39.7	84 27.8	77 25.5	38 12.6
60歳代	231 100.0	68 29.4	49 21.2	93 40.3	84 36.4	60 26.0	36 15.6
70歳以上	155 100.0	49 31.6	34 21.9	42 27.1	46 29.7	28 18.1	23 14.8
上段:度数 下段:%	物的経費の 削減	民間委託の 推進	各種団体への 補助金の削減	公共料金や 手数料の 引き上げ	町有財産の 有効活用・ 売却	町税等の 滞納金の 徴収率アップ	その他
合計	245 18.4	211 15.8	80 6.0	26 2.0	215 16.1	203 15.2	20 1.5
10歳代	10 15.9	7 11.1	1 1.6	4 6.3	7 11.1	5 7.9	3 4.8
20歳代	38 25.5	18 12.1	4 2.7	1 0.7	22 14.8	21 14.1	1 0.7
30歳代	40 20.6	34 17.5	12 6.2	8 4.1	25 12.9	18 9.3	3 1.5
40歳代	31 15.3	30 14.9	7 3.5	3 1.5	32 15.8	30 14.9	5 2.5
50歳代	57 18.9	56 18.5	17 5.6	6 2.0	67 22.2	49 16.2	4 1.3
60歳代	42 18.2	44 19.0	20 8.7	2 0.9	37 16.0	48 20.8	2 0.9
70歳以上	21 13.5	16 10.3	17 11.0	1 0.6	19 12.3	27 17.4	2 1.3
上段:度数 下段:%	不明・無回答						
合計	96 7.2						
10歳代	2 3.2						
20歳代	4 2.7						
30歳代	11 5.7						
40歳代	14 6.9						
50歳代	17 5.6						
60歳代	14 6.1						
70歳以上	26 16.8						

【市町合併について】

問 25 竜王町では、来るべき将来の市町合併（広域化）の視点を持ちながら、今は、まちの資産（人々・地域・産業・環境など）を活かしながら、自力を高めるたくましいまちづくりに取り組んでいます。この取り組みについて、あなたがどのように思われますか

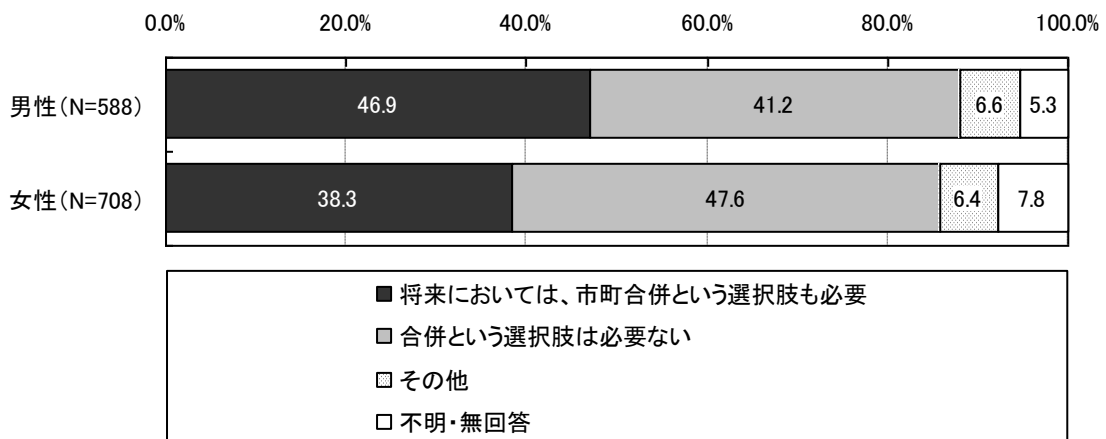
自力を高めるまちづくりへの取り組みについてどのように思うかについてみると、「合併という選択肢は必要ない」が最も高く 44.4%、次いで、「将来においては、市町合併という選択肢も必要」が 41.9%となっています。

N=1,333



問 25 × 性別

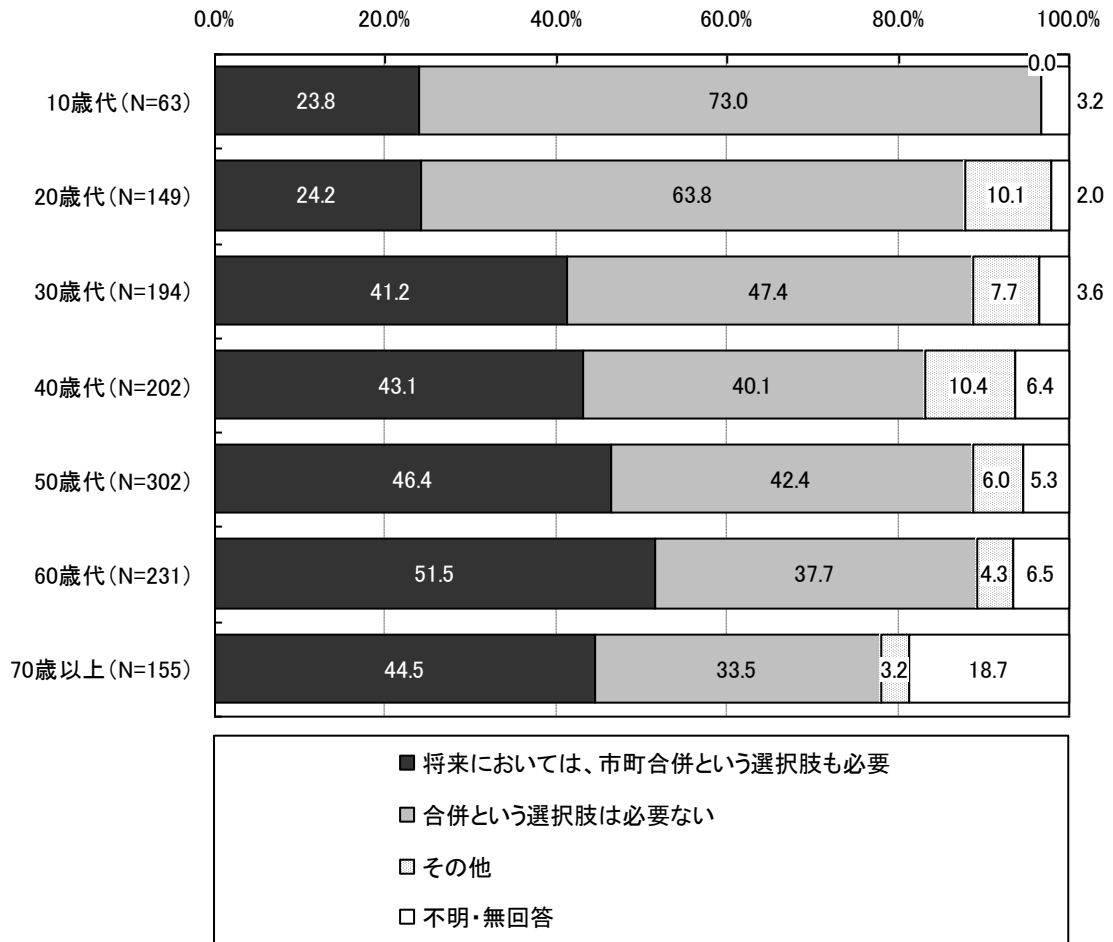
自力を高めるまちづくりへの取り組みについてどのように思うかについて性別にみると、男性では「将来においては、市町合併という選択肢も必要」、女性では「合併という選択肢は必要ない」が最も高くなっています。



問 25×年代別

自力を高めるまちづくりへの取り組みについてどのように思うかについて年代別にみると、10歳代～20歳代では「合併という選択肢は必要ない」が5割以上となっています。

一方では、60歳代では「将来においては、市町合併という選択肢も必要」が5割以上となっています。



Ⅲ 竜王町の取り組みの満足度・重要度について

1. 町の主な施策についての満足度・重要度について

(1) 調査項目一覧

本調査では、問 11、問 13 の 1～41 の項目の満足度及び重要度について調査を行いました。

項目	満足度	重要度
1 健康づくり	2.70	1.50
2 母子保健	2.76	1.00
3 医療体制の整備	2.30	4.00
4 障がい者(児)福祉	2.39	1.50
5 高齢者福祉	2.53	3.50
6 子育て支援	2.57	2.50
7 地域福祉	2.61	2.00
8 学校教育	2.78	4.00
9 青少年の育成	2.56	2.50
10 生涯学習	2.41	2.00
11 歴史・伝統文化の継承	3.00	1.50
12 スポーツ活動	2.94	1.00
13 環境保全	2.74	3.50
14 ごみの減量・省エネ、リサイクル対策	2.64	4.00
15 労働環境の整備	1.86	3.00
16 農業の振興	2.41	3.00
17 商業の振興	1.96	2.00
18 工業の振興	2.32	1.50
19 観光の振興	2.41	2.00
20 住環境の整備	2.35	2.50
21 景観の形成	2.60	1.00
22 生活道路の整備	2.40	2.50
23 基幹道路の整備	2.58	2.00
24 公園の整備	2.38	1.50
25 河川の整備	2.24	2.50
26 バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり	2.27	1.50
27 上水道の安定供給	3.12	1.50
28 人権意識の高まり	2.51	1.00
29 男女共同参画社会の実現	2.53	1.00
30 公共交通	1.53	3.50
31 防災対策	2.47	2.50
32 消防・救急体制の整備	2.61	2.00
33 防犯体制の整備	2.47	2.50
34 交通安全	2.48	2.00
35 個人情報の保護	2.63	1.50
36 町の情報発信	2.90	1.50
37 町政への町民意見の反映	2.22	2.50
38 協働のまちづくり	2.25	1.50
39 健全な行財政運営	2.06	3.50
40 町民の自治意識の高まり	2.50	1.50
41 町職員の資質向上	2.45	3.00

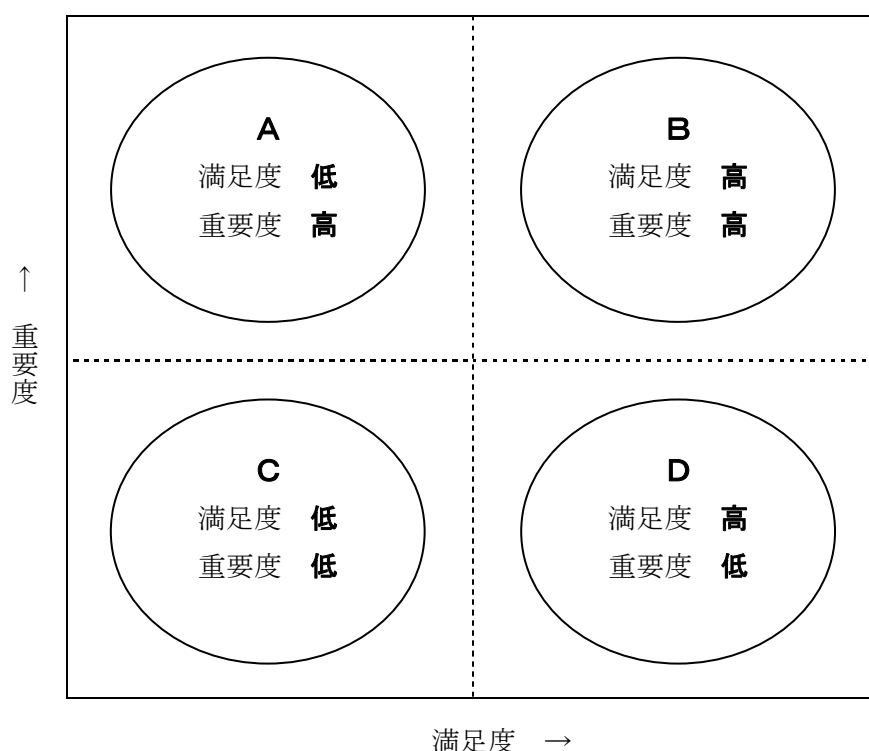
満足度の点数化については、「そう思う」＝4点、「やや思う」＝3点、「あまり思わない」＝2点、「思わない」＝1点として、不明・無回答を除く件数で除したものです。

重要度の点数化については、回答割合の偏差値を算出し、上記満足度と比較できる形で設定しました。

(2) 結果散布図

問 11、問 13 の 1～41 の項目の満足度及び重要度について、下図の 4 つの領域に分類し、散布図を作成しました。

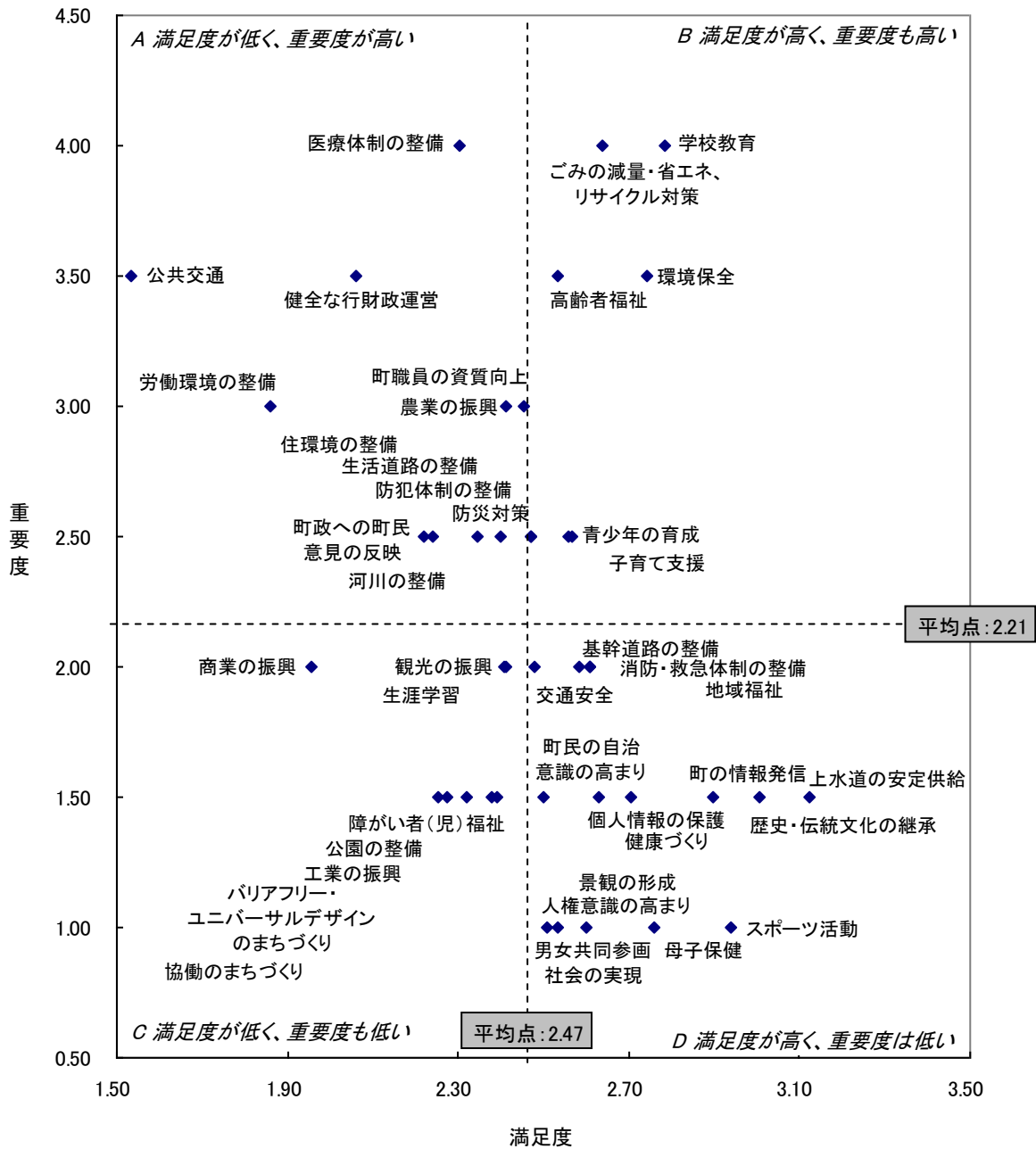
■結果の分類



領域	説明
A	重要度が高いにも関わらず、満足度が低く、優先して充実が求められている項目
B	満足度も重要度も高いため、継続して充実する必要がある項目
C	満足度は低いものの重要度も低いため、他の項目の優先順位を勘案しながら、満足度を向上していくべき項目
D	満足度は高く、重要度が低いため、今後場合によっては満足度の低い他の項目へ優先順位をシフトしていくことを検討する必要がある項目

※上記の領域については、あくまで問 11、問 13 の 1～41 の項目の中の相対的な位置関係を示すために便宜上設定した分類であるため、A～Dは絶対的な区分ではありません。

■満足度・重要度の散布図



<満足度と重要度の散布図について>

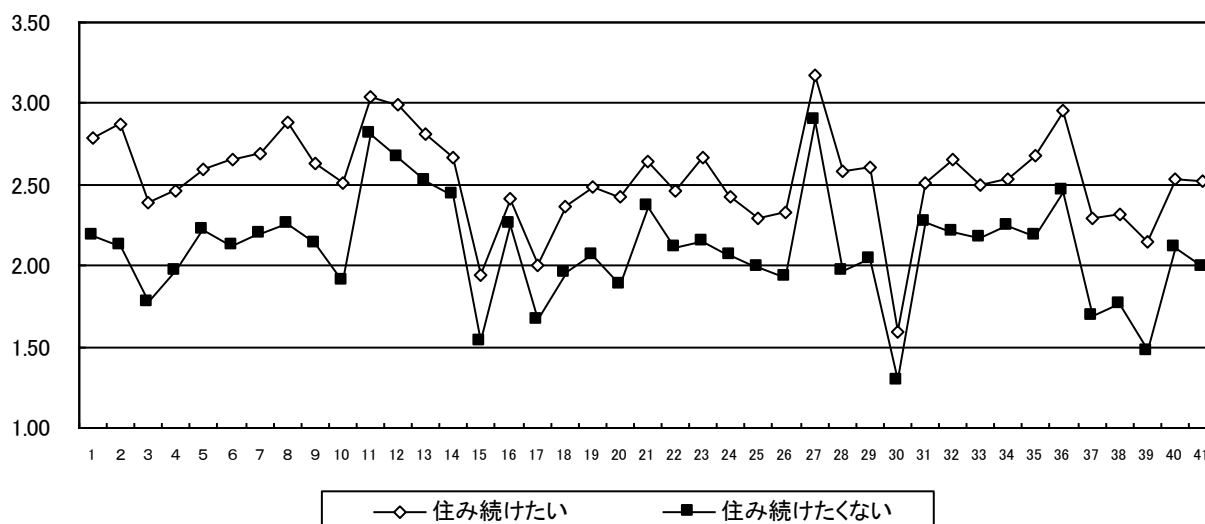
「公共交通」「労働環境の整備」「医療体制の整備」「健全な行財政運営」等がAの領域に分類され、今後優先して充実する必要がある項目となります。

(3) 満足度・重要度×定住意向

■満足度×定住意向

満足度について、定住意向別にみると、『住み続けたい』では、「2 母子保健」が2.87%となっており、『住み続けたくない』の2.12%との差が0.75ポイントと、最も大きくなっています。

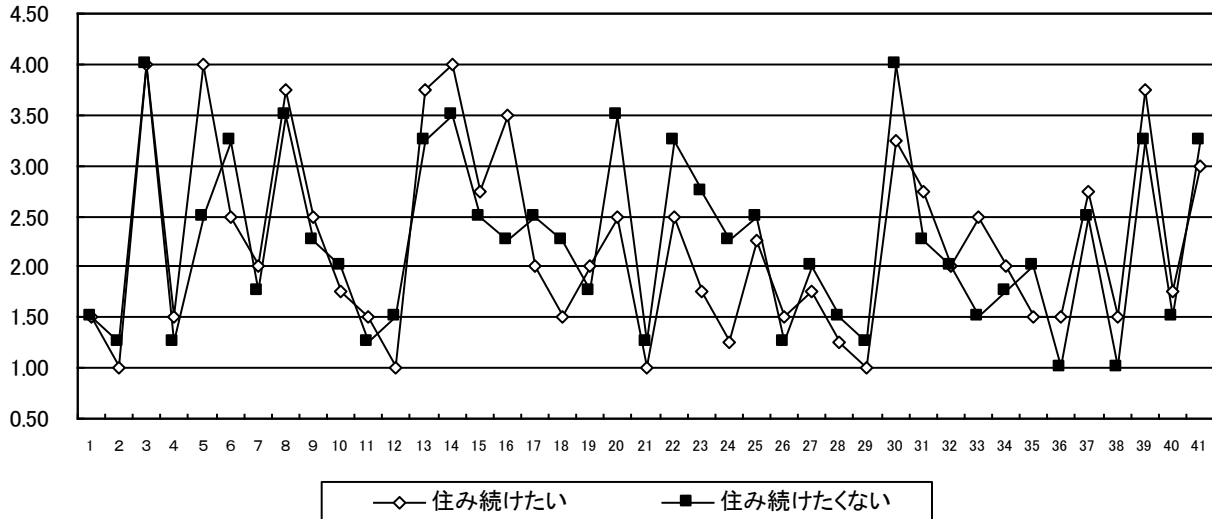
全体の傾向として、定住意向のある人の方が、満足度が高くなっています。



No.	項目	No.	項目
1	健康づくり	22	生活道路の整備
2	母子保健	23	基幹道路の整備
3	医療体制の整備	24	公園の整備
4	障がい者（児）福祉	25	河川の整備
5	高齢者福祉	26	バリアフリー・ユニバーサルデザイン のまちづくり
6	子育て支援		
7	地域福祉	27	上水道の安定供給
8	学校教育	28	人権意識の高まり
9	青少年の育成	29	男女共同参画社会の実現
10	生涯学習	30	公共交通
11	歴史・伝統文化の継承	31	防災対策
12	スポーツ活動	32	消防・救急体制の整備
13	環境保全	33	防犯体制の整備
14	ごみの減量・省エネ、リサイクル対策	34	交通安全
15	労働環境の整備	35	個人情報保護
16	農業の振興	36	町の情報発信
17	商業の振興	37	町政への町民意見の反映
18	工業の振興	38	協働のまちづくり
19	観光の振興	39	健全な行財政運営
20	住環境の整備	40	町民の自治意識の高まり
21	景観の形成	41	町職員の資質向上

■重要度×定住意向

重要度について、定住意向別にみると、『住み続けたい』では「16 農業の振興」が3.50%となっており、『住み続けたくない』の2.25%との差が1.25ポイントと、最も大きくなっています。



No.	項目	No.	項目
1	健康づくり	22	生活道路の整備
2	母子保健	23	基幹道路の整備
3	医療体制の整備	24	公園の整備
4	障がい者（児）福祉	25	河川の整備
5	高齢者福祉	26	バリアフリー・ユニバーサルデザイン のまちづくり
6	子育て支援		
7	地域福祉	27	上水道の安定供給
8	学校教育	28	人権意識の高まり
9	青少年の育成	29	男女共同参画社会の実現
10	生涯学習	30	公共交通
11	歴史・伝統文化の継承	31	防災対策
12	スポーツ活動	32	消防・救急体制の整備
13	環境保全	33	防犯体制の整備
14	ごみの減量・省エネ、リサイクル対策	34	交通安全
15	労働環境の整備	35	個人情報保護
16	農業の振興	36	町の情報発信
17	商業の振興	37	町政への町民意見の反映
18	工業の振興	38	協働のまちづくり
19	観光の振興	39	健全な行財政運営
20	住環境の整備	40	町民の自治意識の高まり
21	景観の形成	41	町職員の資質向上

IV その他回答・自由回答

1. その他回答・評価の理由等

問5 回答者の家族構成	件数
親と子	2
4世代が同居	2
夫婦と子ども	2
夫婦、祖母、同敷地内別棟に長男	1
夫婦、子ども1人、実母	1
夫婦、祖母	1
夫婦、娘	1
夫婦、息子	1
夫婦、妻の母	1
両親と兄弟	1
祖母、親、子	1
2人の娘と同居	1
姉妹2人暮らし	1
3人家族	1
3世代別々	1
問6 回答者の職業	件数
リタイヤ	1
定年退職後失業保険受給中	1
シルバー人材センターの仕事	1
グループで月8～10日ほど活動	1
看護師	1
運送会社	1
通所施設	1
問7 回答者の通勤（通学）先	件数
京都	48
大阪	18
近江八幡市	15
草津市	11
東近江市	9
湖南市	8
野洲市	7
大津市	7
守山市	6
日野町	4

栗東市	3
八日市市（現 東近江市）	3
愛知県	2
東京	2
兵庫県	2
神奈川県	2
三重県	2
山之上	2
鶴川	1
鏡	1
川上	1
林	1
石山（大津市）	1
甲賀市、湖南市、竜王町	1
甲西町（現 湖南市）	1
蒲生町（現 東近江市）	1
水口町（現 甲賀市）	1
甲賀市	1
安土町	1
能登川（現 東近江市）	1
京都府京田辺市	1
大阪市	1
大阪府枚方市	1
大阪府箕面市	1
兵庫県西宮市	1
三重県伊賀市	1
広島県	1
富山県	1
岐阜県	1
関東	1
自宅内工場	1
農協、会社	1
ドラゴンハット	1
毎日行き先が違う	1

問 10 これからのまちづくりに必要なこと	件数
行政のリストラ	1
新しいことをどんどん取り入れる	1
独自性・独創性	1
病院やスーパーがなく不便	1
篠原駅の整備、駅までの交通機関の充実	1
竜王町としてい続けること	1
創造的な活動に全員が参加している自立した自治体	1
駅の建設	1
現状維持	1
自己中心な人が多く皆が一丸となれるような事業をして欲しい	1
団地などに住んでいる人のための墓をつくって欲しい	1
電車が必要	1
町営住宅の充実	1
合併、自治体の基盤強化	1
住宅の上に川があるので雨が降っても安心できるようにして欲しい	1
高校ができればよくなるかな	1
自然と都市化の融合	1
町民税を安くする	1
老人が取り残されない安心したまちづくり	1
役場の職員の対応が悪い	1
奉仕作業が多すぎる	1

※問 11 は満足度評価の理由

問 11 (1) 健康づくり	件数
おたっしや教室	6
交通の便が悪い	2
登山路がある	1
健康・栄養管理	1
広報で知る機会があるから	1
保健センターでお世話になっている	1
自分のことは自分自身が早くから守ること	1
ドラゴンハットで様々なスポーツができるため	1
ドラゴンスポーツ	1
プールに通っている	1
そのような施設がある	1
どのような内容かわからない	1
周知不足	1

歩道の整備が進んでいない	1
近くの道路は交通量が多く難しい	1
ドラゴンハットのスポーツジム、おたっしやクラブなど充実している	1
プールもあり環境も良い	1
スポーツ施設を町民無料化希望	1
緑が多く散歩しやすい道も多い	1
運動公園の整備	1
サイクリングコースはよい	1
努力していると思う	1
健康に関するイベントが少ない	1
ドラゴンハットは高齢者や子どものは料金は安いですがそれ以外は他地域の人と同じ	1
大きいジムが欲しい	1
ドラゴンスポーツセンターの利用を進める	1
大きな病院がない	1
歯科・眼科が暇なとき閉まっている	1
各地域で積極的な活動が推進されている	1
教室を住民にPRすべき	1
活動が活発	1
施設がまちの端に位置している	1
スポーツ施設や高齢者向けに考えられている	1
公民館活動をもっと活発に	1
地域福祉活動が活発	1
地域ごとに行っている	1
健康診断の充実	1
健康は個人の責任	1
他市に比べ劣っているので改善すべき	1
自治会とのコンセンサスなく丸投げ	1
病院にかかる費用が一番無駄	1
福祉課から健康づくりを勧められる	1
自分が積極的に取り組めば	1
参加するかどうかは本人次第	1
時間の制限があり参加しにくい	1
スポーツクラブになかなか参加できない	1
なかなか参加することができない	1
町内にいる時間が短く感じにくい	1
昔チャレンジデーがあったが今はないのか	1
詮索されたくない	1

問 11 (2) 母子保健	件数
該当者なし	5
小さい子ども、または幼児がいないため	2
子育て中の家庭は子育てサロンをよく利用している	1
産婦人科がないから	1
自分が高齢になってきたので接点がない	1
様々な活動が行われているから	1
孫が生まれ支援内容を知った	1
幼児のいる親が教室に行っている	1
利用したことがなく情報もない	1
出産経験なし	1
子どもが成人しているのでわからない	1
子どもから手が離れているので	1
夫婦2人暮らしなので	1
老夫婦のためわからない	1
関係ないので知らない	1
母子の総合医療センターがないので出産に関して不安がある	1
母子ともに安心して過ごせる場をつくって欲しい	1
小児科がない	1
母子という表現が悪い	1
母子保健に関する話題がない	1
保健センターに問い合わせたら対応が最悪だった	1
助成制度が乏しい	1
他市に比べ劣っているので改善すべき	1
検診は午前希望	1
場所を提供しているだけにすぎない	1
整いすぎているとも言える	1
母については疑問あり	1
近隣の市町村に聞くと竜王町は良いと言われる	1
乳児検診がしっかりしている	1
整っている	1
ありがたく思う	1

問 11 (3) 医療体制の整備	件数
総合病院がない	13
大きな病院がない	11
少ない	4
信頼できる病院が必要	2
総合病院が遠い	2
医療機関が少ない	2
山之上の診療所、弓削メディカルクリニック、西湊医院がある	1
車で時間をかけて通っている	1
町内に3箇所ある	1
アレルギー性鼻炎のため	1
町外を利用	1
自宅近くで受けられる	1
近隣に少ない	1
医療機関がない	1
入院できる病院や夜間診療がない	1
必要とする診療科がない	1
子どものための医療機関がない	1
町内に小児科医院ができて欲しい	1
小児科がない	1
メディカルクリニックがもう1件あれば	1
専門の医療機関がない	1
専門医療が不足	1
医師不足	1
専門医がいない	1
町医者が頼りない	1
医療、歯科の整備	1
内科・歯科・小児科以外で	1
整備が乏しいから利用できない	1
不十分	1
健康診断が受けにくくなった	1
年1回の住民健診、年齢制限をなくして欲しい	1
乳がん健診の年齢を30歳以上に引き下げて欲しい	1
医科診療所の民営化	1
福が小学校中学年まで受けられると嬉しい	1
山之上診療所は早急に対応できないし医者への体制もサラリーマンじみている	1
他市に比べ劣っているので改善すべき	1

町内の病院に通院したが結局町外の大きい病院に通院した	1
必要時にすぐ診てもらえるのか不安	1
まちの健康診断はありがたい	1
病院は多い	1
近くに医療機関がある	1
整っていると思う	1
金銭的にはどうか	1
交通の不便	1

問 11 (4) 障がい者 (児) 福祉	件数
やまびこ作業所の活躍から	2
内容を知らない	2
助け合いに参加している	1
周囲にいないのでわからない	1
余裕がなく参加したことがない	1
社会参加の機会がないから	1
あまりまちで見かけない	1
該当するものが身近にいない	1
関与したことがない	1
アレルギー性鼻炎のため	1
車椅子でのバスの昇降は難しい	1
バリアフリーが進んでいない	1
まだまだバリアが多い	1
送迎の環境をよくする	1
労働条件が十分でない	1
能動的行政を望む	1
企業就労雇用、就職支援、福祉、経済的支援	1
他市に比べ劣っているので改善すべき	1
行政が働きかけ	1
気軽に相談でき参加できる	1
少しでもその意識は持ちたい	1
少しずつグループホームができてきた	1
プライバシーが守られていない	1
バリアフリー化が進んでいる	1
情報は伝わっているのか	1
わからないということがおかしい	1

問 11 (5) 高齢者福祉	件数
交通が不便	2
畑仕事、ゲートボール、いきいきと暮らすお年寄りを見かけることが多いので	1
親の生き方を見て	1
おたっしや教室や活動	1
活動や団体があるようなので	1
ふれあいサロン、こだま会などの活動	1
老人活動が活発で高齢者に配慮した諸活動のアプローチをしている	1
身近に高齢者がいない	1
通院時の交通の不便	1
緊急時の交通が不便	1
将来出かける手段を考えると寒寒とする	1
買い物に行く足がなく危険な高齢ドライバーが増加している	1
生活の基盤となる交通手段がない	1
農免道路に停止できるバスの運行希望	1
運転できなくなると移動することに不安	1
医療機関が遠く通院が不便	1
高齢者の多い地域にスーパーがない	1
ひとり暮らしの老人だと買い物にもいけない	1
買い物が不便	1
老人福祉施設の受け入れがなかなかない	1
地域密着型施設を増やすべき	1
安く提供できるようにすべき	1
福祉施設利用に差がある	1
自治会活動が活発	1
自治会によるところが大きい	1
老人クラブなど充実	1
おたっしや教室は良い	1
交流は足りない	1
医療費の無料	1
医療費負担の軽減	1
経済的支援と雇用の場づくり	1
働けず収入が減っても税金を取られる	1
年金が少なく生活の見通しが難しい	1
自分のことはできる高齢者に対して以前より活動させてもらえない	1
将来的に介護が受けられるか心配	1
高齢者の優遇が多い	1

これからの高齢者増加に不安	1
最近では老人は暮らしにくい	1
ひとり暮らしが多い	1
孤独死が起きないように欲しい	1
楽しく生活できているか心配	1
いきいきと暮らせたら高齢者でない	1
核家族化が進むと難しい	1
具体的な動きが分からない	1
見た目は充実しているが実際はわからない	1
他市に比べ劣っているので改善すべき	1
高齢者を重視しすぎ	1
理解がない	1
ある程度体制は整っているように思える	1
様々な試みをしてもらっていいことだ	1
家庭が一番大切	1
ありがたく思う	1

問 11 (6) 子育て支援	件数
小さい子どもがいないため	3
産院なし	2
近所に2～4人の子どもを育てている家族をよく見かける	1
出産などの医療機関	1
情報がなくわからない	1
世代が違いわからない	1
関係したことがない	1
安心して出産できる医院が欲しい	1
小児科が欲しい	1
産科・小児科が近くにない	1
妊婦の各教室がない	1
医療費、保育費用などの軽減	1
検診で保健師にひどいことを言われた人を知っている	1
公立保育所がない	1
公立保育園をつくって欲しい	1
保育料金が年々上がる	1
安心して預けられる場がない	1
1日や半日の預かりの場が欲しい	1

保育制度、学童の不備	1
保育所の増設、支援団体をつくる	1
児童福祉手当を増やして欲しい	1
子育て家庭への経済的支援と住宅の確保	1
子育て関連の支出が多い	1
家族全体の支援策がない	1
みるくきっずへの支援	1
生活にゆとりがないと子どもは少なくなる	1
公園など小さい子どもの遊び場がない	1
遊具施設などが字で対応されているが後回しになっている	1
痴漢が多く外で遊べない	1
交通機関が充実していないので通学も不便	1
通学距離が長く交通量が多い	1
国や県の取り組みが不十分なのでまちだけを判断できない	1
他市に比べ劣っているので改善すべき	1
取り組みが充実している	1
活発	1
他市町村に比べしっかりしている	1
ありがたく思う	1
体験を通して分かるものだ	1
若い人は頑張っている	1

問 11 (7) 地域福祉	件数
近所で協力して取り組んでいる	1
近所の高齢者がデイサービスに行く	1
社会福祉協議会の活動が行われている	1
情報がなくわからない	1
感じる	1
そのようなことを見聞きしたことがない	1
自治会活動など半強制的に動かされている面がある	1
強制的な部分を感じる	1
個人に負うところが大きい	1
参加する人は決まっていて自分から積極的に参加しにくい	1
高校へ行ってから地域活動に参加する機会が少ない	1
交流の場が少なく実感ない	1
以前よりは疎遠になってきている	1
近所付き合いができていない	1
異年齢の人との交流はもちにくい	1
昔からの付き合いであって若い世代ではなくなると思う	1

人間関係が希薄になった	1
助け合いや支え合いができていない	1
プライバシーがあるので度が過ぎることがある	1
本音での付き合いは難しい	1
地域的な環境で私生活をオープンにしない	1
地域で行っているがこれが本当の姿なのか	1
自己中心的な人が多い	1
行事消化で中身がない	1
田舎だから普通	1
団塊の世代の退職者のボランティアが必要	1
人との関わりを大切にすれば自ずとうまくいくと思う	1
在所の中に後からきたものが溶け込むことは難しい	1
細かい支援が行われていない	1
偏りあり	1
団地内においては民主委員が熱心	1
高齢者や子どもとの交流など活動を支える人が多い	1
自治会活動が多い	1
取り組みが盛んである	1
地域内では助け合いが見られる	1
職員の態度が気になる	1

問 11 (8) 学校教育	件数
該当者なし	7
教師の質の低下	3
通学が遠く不便	3
身近にいないから	1
孫が世話になった	1
通学路が不十分	1
通学路が狭い	1
中学生の交通マナーが悪い	1
小学校の帰りはバスにして欲しい	1
保育所の定員を増やして欲しい	1
延長保育の充実	1
保育参加など意味がわからず先生も何がしたいのかわからない	1
幼稚園で様々な体験をさせて欲しい	1
幼児の情報が充実していないので不安	1
環境や設備など時代遅れ	1
小学校の老朽化、中学校前の外灯が消えたまま	1
中学校の体育館がひどい	1

学校のトイレが壊れても直してくれなかった	1
小中学校のクラブ数が少ない	1
スポーツに力を入れる先生が欲しい	1
高校がないので通学に費用がかさむ	1
給食費を払っているのに休み前はぎりぎりまでして欲しい	1
夏期講習などあればよい	1
いじめがある	1
給食の充実	1
給食も地産地消であるなど食の充実がよい	1
少人数制度での教育の充実	1
教育も大事だがまずは礼儀を	1
教育の充実に何をされているのか全く見えない	1
他地域のように荒れていないので熱心だと思う	1
P T Aに頼らない	1
世界に通用する教育	1
人を育てる部分に税金を	1
ハード面で市の教育と比べると劣る	1
予算の拡充が必要	1
職員のマナーが悪い	1

問 11 (9) 青少年の育成	件数
青年団活動	2
スポーツ少年団での活動	2
活動が盛ん	2
青年団の支援を今後も続けて欲しい	2
青年団の活躍に期待	2
他地域に比べ青年団は有名	1
子どもたちへのあいさつを心がけている	1
活動に関心	1
パトロールカーが常に巡回している	1
中学校は自分の時代は荒れていた	1
町民育成会議が毎年継続的に行われている	1
同級生の中で数人悪い話を聞いた	1
青年団のみで他は無関心	1
身近にいないから	1
無関心	1
頑張っている青年団への理解、協力を	1
青年団活動が素晴らしいのでもっと任せるべき	1
町内に高等教育機関がない	1

地域での指導者不足	1
まちがもっと援助すべき	1
コンビニが増え夜間外出が増えているのではないか	1
あいさつや思いやりの行動がしやすい	1
学校教育のありかた	1
スポーツの充実	1
何もないから変な方向にエネルギーが向かなければ良いが	1
活動を住民はあまり知らない	1
他市からきたので最初はなじめなかった	1
自己中心的な人が多い	1

問 11 (10) 生涯学習	件数
個人の問題	2
図書館の充実	2
行ける時間帯が少ない	1
勉強不足でわからない	1
図書館が利用できる	1
時間の余裕がない	1
わんぱく塾など視野を広げるきっかけになっている	1
仕事を終え申し込みに行ったら時間外だと言われ断られた	1
公民館のサークル活動	1
そのような告知を見たことがない	1
車に乗らないので行くにいけない	1
図書館は欠かせない	1
図書館に半個室ブース、PCの電源、インターネット利用できるよう希望	1
公民館活動などに支援を	1
公民館活動が充実していない	1
公民館活動の講座が少なくなっている	1
公民館を主体に行われている	1
公民館で受講できればよい	1
職種体験などで様々な職種に触れたい	1
市民講座のようなものが欲しい	1
外国語の学習があればよい	1
音楽イベントなどを行う施設がない	1
どこに学びたいときに学べる環境があるのか	1
学習できる施設がない	1
塾が少ない	1
夜間が少ない	1
フルで環境を整えるのは無理	1

場がなく参加が限られている	1
職員の仕事に対する熱意がない	1
情報が少ない	1

問 11 (11) 歴史・伝統文化の継承	件数
年中行事、祭りなど楽しみにしている	1
祭りやしきたりを大切にしている	1
歴史など勉強したいと思っている	1
アウトレットが建設されるから	1
妹背の里	1
合併せず名も残っている	1
内容をわかっていない	1
興味なし	1
祭りなど継承されていると思う	1
各地区のお祭りがあればよい	1
継承はすごいと思う	1
祭りの大名行列を中止したことは評価できる	1
夏祭りの行列があればなお良い	1
町民に重要意識を持つ人は少ない	1
子どもに正しく伝わっているのか	1
伝統文化を育てることの考え方がなくなってきた	1
歴史を有線を通じて行う	1
歴史や文化が対応している	1
その反面重荷になっている	1
無理強いしているところがある	1
天狗になっている	1
元々の地元民でないと入りにくくわからない	1
薄れてきた	1
今のところこれからが難しい	1
負担になるだけ	1

問 11 (12) スポーツ活動	件数
スポーツ少年団など	2
年代ごとにスポーツチームがある	1
スポーツ活動が活発	1
スポーツの場がある	1
ドラゴンハット	1
何をしているのかわからない	1
60歳以上でも参加できる活動を増やして欲しい	1

高齢者のために身近なところにグラウンドなどつくって欲しい	1
高齢者のスポーツが少ない	1
もっとスポーツ施設を増やすべき	1
冷房のある場でのヨガ教室	1
ジムが欲しい	1
ドラゴンスポーツセンターがいつも有線で放送し熱心	1
ドラゴンハットの情報が欲しい	1
ドラゴンハットへのバスの乗り入れ	1
ドラゴンハットが頑張っている	1
ドームは活かされているのか	1
チャレンジャーというイベントの復活希望	1
幼児に力を入れる	1
自身にやる気があればできる	1
中学校の部活が少ない	1
立派な設備ばかり	1
運動場は多い	1
町内運動会の参加も少ない	1
運動会など参加しにくい	1
弓道場はいらない	1
大いにやって欲しい	1
一部でしかない	1
活発	1

問 11 (13) 環境保全	件数
ポイ捨てが多い	2
川の水質悪化	2
ホタルを見た	1
奉仕作業が頻繁にあるので	1
ゴミ、野焼き	1
野焼きの臭いが気になる	1
野焼きや川在の雑草の維持・管理ができていない	1
堤防の雑草がひどい	1
堤防周辺でのゴミの不法投棄が多い	1
川へゴミを捨てたり燃やしたりするのを見かける	1
ポイ捨てへの対策が必要	1
放置	1
山などが雑木などで荒れている	1
西川の溜池を何とかして欲しい	1
自然ありきの竜王なので都市化や近代化は必要なし	1

インター付近の開発は反対	1
アウトレットは自然破壊	1
アウトレットにより心配	1
臭気・騒音の対策	1
大型店舗や工場ができる悪化する可能性がある	1
降雨後道が川のようになる	1
住民が生活下水などに興味をもつべき	1
下水道ができていない家がある	1
除草剤は大丈夫なのか	1
環境の変化はやむをえない	1
ホテルの数が激減	1
石鹼の使用を勧めるべき	1
整備すべき	1
見直す必要あり	1
善光寺川の整備	1
ハイキングコースの修復と点検	1
向上しているのかわからないがよい	1
ボランティアに頼りすぎ	1
大いにやって欲しい	1
まだまだ	1
果樹園や畑も整備され美しい	1
水と空気がきれい	1
分別などの努力はできている	1
畜産の環境がよくなっている	1
良いところだと思う	1

問 11 (14) ごみの減量・省エネ、リサイクル対策	件数
分別の徹底（細かな分別、分別種類を増やす、回収数を増やすなど）	6
ポイ捨てが多い	2
大型ゴミの収集日・回数を増やして欲しい	2
生ゴミをリサイクルしているのを広報で見て	1
内容を知らない	1
一部の活動で広まっていない	1
住民に浸透していない	1
各地域でモデル世帯を作り活動に取り組む	1
重量に対して税金が払われていることを町民に知らせるべき	1
各家庭が対策に対して考える必要がある	1
生ゴミなど家庭で処理する方法を積極的に推進する	1
生ゴミ処理などに助成金があることを広くアピールすべき	1

有線を利用し啓発	1
プラスチックは分別すべき	1
分別が他市よりも曖昧	1
ゴミの分別が遅れている	1
分別が細かくなった	1
分別が進んできた	1
I S Oの意味が活かされていない	1
指定ゴミ袋を大きくして欲しい	1
リサイクルが少ない	1
ゴミの焼却をしている所が何件もあり頭痛がする	1
ゴミ減量の見直し	1
ゴミ処理が足りない	1
各種助成	1
継続的に勉強会を開き意識向上を図る	1
対策会議などよく開かれている	1
個々人の規則が守られている	1
減量に向け実行している	1
大いにやって欲しい	1
モラルの向上	1
他に比べできていない	1
地域活動ができていない	1
活発ではない	1
ゴミステーションを見るとよくわかる	1
合併したら思うように実現しないだろう	1
もっと色々できると思う	1
目立って聞かない	1
不便	1

問 11 (15) 労働環境の整備	件数
雇用を生む環境がない	3
町内に就労先はない	2
企業の誘致	2
求人を見たことがない	1
若者が興味ある仕事はない	1
子育て老人を見ながら働ける場が必要	1
定着した勤務先が町内に欲しい	1
希望する職種や雇用がなければ意味がない	1
工業団地があれば	1
高齢者の労働場所の充実	1

働く場は少ないが増える必要はない	1
商業が不足	1
個人事業しかない	1
会社が少ない	1
地元優先に	1
大学院まで行った場合の受け皿がない	1
アルバイトも町外でしている人が多い	1
パートなどの仕事が少ない	1
不況のため企業も働き手も困っている	1
義母の世話をしながらの勤務は難しい	1
他市への勤務が多いがそれでよいと思う	1
町内で働いていないので	1
場所が少ない	1
町内で働くための活動をしていない	1
シルバー人材センターが上手に運営されていて感心	1
天下りがあると思う	1
足りない	1

問 11 (16) 農業の振興	件数
農業をやめたから	1
該当しない	1
関係したことがない	1
農業研修に来ている若者がいる。大きな視野を持つての活動があればよい	1
後継者の育成、支援が必要	1
竜王の若者にも広められればよい	1
Iターン、Uターン者への就農支援を検討して欲しい	1
田を残し小中学生に米づくりをさせればよい	1
若者の農業への関心が少ない	1
若者が農業から離れていつている	1
若者への農業体験や就職への場が欲しい	1
若者の育成が必要	1
若者が農業するように考えて欲しい	1
担い手としては不安が募る	1
農業しか大切にされないまちという印象	1
直売所などで盛り上がっている感じ	1
生産物の宣伝	1
自然を利用した産業が発展して欲しい	1
個人での農業には限界がある	1
自由につくることができ米の価格をもう少し上げること	1

無農業農業は難しい	1
米作農家の育成に偏っている	1
アグリパークを利用している	1
農業に力を入れられると兼業はついていけないのでほどほどにして欲しい	1
つくりすぎた野菜を投棄しているが良い方法はないか	1
土地利用や農業をしたい者に土地がない	1
休耕田の施策はあるのか	1
荒れた田が昔より多い	1
逆に農業重視に偏っている	1
過剰すぎる	1
農業振興課の努力が不定	1
町としての特質がわからない	1
具体的な施策が見えにくい	1
公平性がなく足りない	1
見えてこない	1

問 11 (17) 商業の振興	件数
アウトレットができるので	2
商業施設が少ない	2
これから進めようとしているから	1
大型店がない	1
店が少ない	1
活動があるのは感じられる	1
生活必需品を購入できる場が欲しい	1
ショッピングセンターが欲しい	1
美松台にスーパーなどつくって欲しい	1
近々平和堂が来るので助かる	1
商業が乏しい	1
個人経営の支援助成の拡充	1
人口増加を図り消費人口を増やす	1
商業施設ができたなら町内の小売店はどうするのか	1
アウトレットが赤字のときは誰が責任を取るのか	1
新しい商業施設の導入は必要なのか	1
夢カードが続けられておりよい	1
昔からの商人が少なくなっている	1
商工会がもっと活発に行って欲しい	1
商売魂が感じられない	1
既存の商業に対してどのように支援しているのか不明	1
具体的な施策が見えにくい	1

過剰すぎる	1
昔よりは増えている	1

問 11 (18) 工業の振興	件数
企業の誘致	3
活発でない	2
ダイハツや積水の存在	1
ダイハツがある	1
商業施設計画が行われているので	1
アグリパークなど	1
アウトレットができる	1
盛大にしている人なし	1
ダイハツに頼りすぎ	1
ダイハツが貢献大	1
雪国まいたけ工場建設を早急にする	1
雪国まいたけの失敗	1
雪国まいたけは時間が経つだけなのでモール街をつくった方がよい	1
工場が進出するにあたってライフライン整備が遅れている	1
行政の活動が足りない	1
行政が企業誘致に積極的に動くべき	1
企業を伸ばせる能力がまちはどのような支援をしているのか不明	1
役場の対応が遅すぎる	1
企業誘致は責任のある企業を	1
不況の中でどのように企業に誘致活動するか考えないといけない	1
誘致はあっても景気が悪いので活発でない	1
活動はあるが先は暗く思える	1
働く場が少ない	1
インフラ整備がされていない	1
田園を残しすぎ	1
工場などは自然破壊をしないように	1
閉鎖的	1
過剰すぎる	1

問 11 (19) 観光の振興	件数
アグリパーク、妹背の里、鏡の里	1
元服式に参加した	1
道の駅にある	1
アグリパークやかがみの里は毎年少しずつ変化しながら取り組みをされている	1
果物狩りは魅力的	1

豊かな自然をアピールする方法を考えて	1
アグリや鏡の里、頑張っていると思う	1
アグリパークへの客少ないように感じる	1
農業公園に期待	1
観光果樹園への支援を拡充	1
果物関係がよい	1
近江牛や米、果物などにより活発	1
農産業の振興と企業とのタイアップ	1
自然に触れてもらうこと	1
道の駅は成功していると思う	1
日野町の観光町づくりに目を見張るものがあるが当町はどうか	1
儲かる観光施設	1
遊園施設が欲しい	1
観光協会費はやめるべき	1
名所が有名でない	1
ありきたりの観光事業ばかり	1
鏡地区など努力している	1
個々人は頑張っているように思う	1
新しい発想を若者に求められたらよい	1
いいところが点在しており大勢の人の移動は難しい	1
町おこしをすべき	1
そもそも資源が少ない	1
過剰すぎる	1
何をPRしているのかわからない	1

問 11 (20) 住環境の整備	件数
交通が不便	3
マンションなどがない	3
外灯の設置	2
家を建てる土地がない	2
若者の定着する住宅地の整備促進	2
不便	2
美松台に関してのみ	1
住んでいる地区ではそう感じる	1
美松台には今も建ちつづけている	1
自分の住むところはトラックが走りコンビニがあるので	1
公共交通手段がない	1
交通機関が少ない	1
交通量の増加に対応できていない	1

若者向けの賃貸住宅など	1
若い人が住める集合住宅があればよい	1
住みたいと思う人が住める場所の確保ができていない	1
町立のアパートがあれば良い	1
ガードレールを増やして欲しい	1
カーブミラーを設置し安全な交通ができるようにして欲しい	1
外灯が少なく治安が悪い	1
外灯など自治会に依存しすぎ	1
下水道整備	1
有機肥料の臭いがひどく困っている	1
住みたくても農地を使えない	1
農業従事者にとってのみ良いのでは	1
産業活動に伴う臭気、騒音	1
住宅地の近隣で家畜が飼育されており悪臭がする	1
雑草の処理	1
大地震がくればほとんどの家が倒壊すると思う	1
字の中の道が非常に狭く火事の際困った	1
林中の道が狭い	1
不使用の土地の管理をしていない	1
空家が多い	1
スーパーや本屋がない	1
祖父川のところに勝手に駐車している人がいる	1
自然が多い環境が好きなので暮らしやすい	1
公平性がない	1

問 11 (21) 景観の形成	件数
ゴミの不法投棄	2
雑草だらけ	2
素朴なところは素朴なままが心に染む	1
感じない	1
もともと	1
河川の雑草が多い	1
田んぼが壊されてもそれに見合うものがつくられず景観を乱しているだけだ	1
工場の制限があっても良い	1
ビジョンがない	1
統一感がないまち	1
昔の町並みや田園風景が消えていつている	1
自然を美しく活かすべき	1
観光で訪れたいくなるような景観が欲しい	1

道にはゴミが落ちていないので良い	1
疎開化して空き家がたくさんある	1
維持する自発的な活動が見えない	1
もっと高齢化になると草刈などできなくなる	1
アグリパークはよい	1
緑と花が多い	1
計画的に	1
林中がわかりにくい	1
松くい虫の松を処理	1
特に良いものがない	1

問 11 (22) 生活道路の整備	件数
歩道の整備不定 (狭い、歩きにくい、歩道の不足など)	5
道が狭い	3
道が暗く狭い	3
外灯の設置	2
外灯が少ない	2
歩道の整備	2
歩道がなく危険	2
歩道、自転車道	1
スピードを出して走る車が多い	1
広くきれいな道が多い	1
道路が汚く雑草が茂っている	1
あぎ橋も広がったので	1
農道をよく使用するため	1
車社会なので	1
字の中の道が非常に狭く火事の際困った	1
道幅が狭く溝にはまりそうになる	1
狭いところは狭い	1
主要道路にでこぼこがある	1
道がガタガタ	1
痛んでいる場所が多い	1
湖南省と比較すれば大きく劣る	1
差が大きいところがある	1
まだまだ整備が必要	1
塗装が悪い	1
老人が安全に歩行できない	1
自転車・歩行者専用道路に車の進入がある	1
県道に出る時の安全標示が少ない	1

車両進入禁止なのに進入してきて危険	1
一部の道だけが立派	1
歩道に木を植えないこと	1
松ヶ丘から最寄駅まで外灯がない	1
自転車道にも段差あり	1
松ヶ丘から小口、岡屋方面に行く橋の両側通行ができない	1
細い道が多い	1
松ヶ丘からインターへ行く道路は危険	1
477号線へ出る道の拡張	1
外灯が増えた	1
里道が悪い	1
夜間は暗すぎて危険	1
事故の起きやすい道がある	1
道路の安全にムラがある	1
交通量の増加に対応できていない	1
舗装不良があった場合、まちの担当課の対応が遅すぎる	1
子どもにとって危険箇所はたくさんある	1
ダイハツ、湖南市方面への運転者のマナーに問題あり	1
鏡口に歩道橋が欲しい	1
歩道のない道で自転車が多い	1
車の通行がなく夜間に散歩できる道がない	1
外灯や歩道がなく自転車通学勤が大変	1
細い道を早いスピードで走り抜ける人が多い	1
路上駐車が多い	1
小中学生の通学路が同じで危険	1
通学路にガードレールがない	1
集落内が狭い	1
自治会に依存しすぎ	1
危険と感じるほうが多い	1
昔のまま	1
死体を片付けてくれて感謝	1
不便と思ったことはない	1

問 11 (23) 基幹道路の整備	件数
歩道が不完全（歩道がない、自転車通行可の歩道が不備な箇所が多いなど）	5
県・国道の拡張が必要	1
歩道、自転車道	1
水口線	1
わからない	1

どこの字でもバスが通るようにして欲しい	1
他町に行く道が狭い	1
国道よりの右折ゾーンが狭い	1
水口に通じる道が工事中	1
片側2車線道路をつくる	1
味好は移転させ広げるべき	1
公共交通が悪い	1
田んぼ道を抜けて477号線に出るのはおかしい	1
8号と477号の合流点の渋滞がひどい	1
道がガタガタ	1
ルートを増やして欲しい	1
もっと道をつくるべき	1
見通しの悪いところがある	1
幹線道路の渋滞	1
インター周辺の道路の拡充	1
松ヶ丘からインター方面のT字路のところが危険なのでミラーが欲しい	1
松ヶ丘からインターへ行く道路は危険	1
篠原駅までの田んぼ道	1
ダイハツ付近の渋滞を解消して欲しい	1
ダイハツ前の県道のバイパス	1
歩道との区別がないところが多い	1
農道を多数の人が利用	1
足りない	1
これ以上の道路は必要なし	1

問 11 (24) 公園の整備	件数
遊具が少ない	4
草が茂りマムシが出る	1
新村に公園がないから	1
西出遊園地が近い	1
利用しない	1
安心して楽しい公園がない	1
松ヶ丘の公園に遊具を増やして欲しい	1
鏡の公園に遊具など増やして欲しい	1
西横関の公園は利用者があるのに整備されていない	1
鵜川集落の公園の廃止や町有地の地元への有効利用	1
美松台の公園は自治会で管理している	1
弓削の公園のグルグルがなくなったことについて子どもが設置して欲しいと言う	1
妹背の公園を中心に充実させる	1

公園の雑草を誰も刈ろうとしない	1
公園はあるが利用されていない	1
利用度が少なく雑草が茂っている	1
公園でのボール遊び禁止に疑問	1
町独自の公園がなく自治会に任せている面がある	1
子どもだけで遊ばせない	1
少子化に伴いさびている	1
遊具を増やす	1
維持・管理ができていない	1
ゲートボールなどができる場が欲しい	1
道路で遊んでいる子どもが多い	1
子どもがゆっくり遊べる環境とはいえない	1
各字ごとの整備が必要	1
宇主導で実施	1
集落運動公園のみ自治会で整備	1
自治会の活動で整備されている	1
老人会が主となっているので子ども主体にして欲しい	1
老人会が時々草刈を行っている	1
うっそうとしていて危険	1
自然だらけなのに公園はいらない	1
放置され遊具の点検がされていない	1
地域の特色がない	1
充実したものはない	1
足りない	1
第一にない	1
ない	1
不安	1

問 11 (25) 河川の整備	件数
雑草・雑木だらけで整備されていない	4
堤防の決壊が心配	3
維持・管理ができていない	2
草刈とポイ捨て防止を考える	2
一級河川の改良整備	1
河川の整備に遅れ	1
河川が草で見えず危険なので定期的に草刈が必要	1
善光寺川、祖父川が汚い	1
善光寺川は流れていないのでやりなおして欲しい	1
善光寺川の清掃は良かった	1

日野川、祖父川が不安	1
日野川の整備の遅れ	1
日野川は全く思えない	1
日野川が危険	1
日野川改修工事を早急に行う	1
祖父川のおしや草木の繁殖	1
祖父川の改修	1
川の美化	1
除草必要	1
草が茂り管理が大変	1
ファミマの前の川の芝生が放置されている	1
護岸が崩れる箇所がある	1
堤防が高すぎて近づけない	1
危険箇所がある	1
無駄に整備しているような気がする	1
景観が悪い	1
季節により格差を感じる	1
安全だが美しくない	1
安全	1
美しいところもあるがそうでないところもある	1
無駄な川の工事をしている	1
集中豪雨の場合不安	1
橋の老朽化	1
大雨による災害対策必要	1
治水対策、古い橋の工事	1
河川を掘り下げて安心して住めるようにしてほしい	1
急な増水に耐えられるのか	1
水がきれい魚や虫がいるようにしてほしい	1
まだまだ改良の余地がある	1
整備しそれを維持するのが大変	1
定期的に整備すればよい	1
割合できている	1
足りない	1
昔のまま	1

問 11 (26) バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり	件数
自転車道は不備（自転車道が凹凸など）	2
まだ段差だらけ	2
施設を利用したことがない	1

利用しない	1
わからない	1
施設の点在に長所と短所あり	1
その考えで設計された施設がない	1
歩道の整備の遅れ	1
歩道の整備	1
電動車椅子が使用できるよう歩道が欲しい	1
公共施設は使用しやすいが道は駄目	1
公民館が特に使用しやすい	1
公民館は段差が大きい	1
危険な場所が多い	1
段差があつたり盲人ブロックがないところがある	1
バリアフリー化希望	1
8号線の歩道の整備	1
トイレのかばんをかけるフックが高いので防犯のためにも低い位置にして欲しい	1
役場の周りに何もなく公共施設が分散していて使用しにくい	1
ドラゴンハットのプールなどが全員使用可能になっている	1
どのまちもほぼ同じ	1
達成率の公表、自己分析	1
少ない	1
まだまだこれから	1
以前から変化なしのように思う	1

問 11 (27) 上水道の安定供給	件数
料金が高額	17
水圧が低い	3
断水の際にも対応が早く困らなかった	2
料金の見直し	1
カルキくさいことが多い	1
断水が二度と起こらないようにして欲しい	1
断水の際の対処が遅い	1
断水もなくありがたい	1
整備を希望	1
古い管の整備	1
弓削近くで水道管破裂のため2日間使用できなかった	1
浄水槽から離れたところに住んでいるため時々不安に思うことがある	1
昔と比べて劣る	1
水道の整備状態が見えない	1
水は持参している	1

100%きれいとは思わない	1
鉛管の使用率や交換の予算はどうか	1
西出は上下水道ができています	1
高度浄水処理された水を送って欲しい	1
たまに水が濁る	1
赤錆の水が出る	1
きれい	1
当たり前のように使用しているが大切に使用したい	1
対応が感じる	1
去年の水不足	1

問 11 (28) 人権意識の高まり	件数
差別はまだある（雇用などの新たな差別、見えない差別など）	3
学校で勉強した	1
学習がやや活発	1
自分では思っているが	1
意識したことがない	1
感じたことなし	1
男尊女卑がある	1
昔からの同和は強く残っている	1
個々の考え方、年代もあると思う	1
小中学生のいじめはない	1
生徒1人に短時間でも時間を取り悩みを聞いて欲しい	1
家族によって左右する	1
役員の方だけで他はあまり関心がない	1
近所付き合いがない	1
婦人会の勧誘の仕方に疑問を感じる	1
形式だけ	1
表裏がある	1
古い考えがある	1
意識レベルが低い	1

問 11 (29) 男女共同参画社会の実現	件数
町内に限ってではわからない	1
何回も出席したが感じない	1
わからない	1
男子が先に立っている	1
地区の役員は未だに男性中心	1
地域・議会に女性の進出はない	1

男尊女卑がある	1
未だ女性町長・区長もいない	1
町民の女性にこのような意識の醸成がない	1
村内はできていない	1
風土、しがらみが強い	1
まちレベルの行政でできるのかは疑問	1
地域による	1

問 11 (30) 公共交通	件数
バスの本数が少ない	17
バスの運賃が高額	13
交通不便	9
運賃が高い	3
J Rがない	2
不便	2
車がないと不便	2
バスのほかに駅が必要	2
松ヶ丘は不便 (バスがないなど)	2
運賃が高く本数が少ない	2
全くないに等しい状況	2
本数を増やして欲しい	2
美松台から役場や図書館、公民館に行けない	1
近江バス岡屋線の最終が早過ぎる	1
コミュニティバスを役場に入れるコース	1
駅に出るのが不便	1
篠原駅の利用を考えて欲しい	1
夜間のバス運行	1
八日市方面が非常に不便	1
篠原駅までのバスをつくる	1
ねこバス券で老人が喜んでいる	1
バス停まで遠く年寄りが不便がっている	1
僻地まで公共機関がこない	1
電車が欲しい	1
電車がなくバスも来るのが遅い	1
駅までのバスがない	1
バスなどの利用が不便	1
湖南市や東近江へ行く機関がない	1
人口から考えると妥当	1
バスの始発と最終の時間を考えて欲しい	1

老人や学生にとって不便	1
子どもが高校や大学に進学してからが不安	1
町内巡回バスの復活希望	1
鉄道がない	1
バスの充実を希望	1
交通機関と利用者の悪循環	1
利用が少ないがないと困る	1
他市町を見て考えて欲しい	1
割引制度に感謝	1
車がないとなにもできない	1
陸の孤島	1
今は必要なし	1
ごく一部の地域だけ	1
公共機関を利用しない	1
利用しない	1

問 11 (31) 防災対策	件数
内容すら知らない	1
訓練ができていないから	1
避難所が遠すぎる	1
2キロ先の避難所なんておかしい	1
避難所は知っているが社会的弱者への配慮や体制がどうなっているのかわからない	1
町民の多くは知らないのでは	1
集合場所など知らない人が多い	1
道が狭く避難の際つかえない	1
防災訓練は行われているが実際は公民館に集合できないと思う	1
ハザードマップはあるのか	1
地図の配布	1
緊急時に避難する場をもっと知っておきたい	1
給水車が1台しか来なかったことに問題	1
大きな災害には甘い気がする	1
発生時機能するか不安	1
危険予知が一部の人間しかできていない	1
緊急放送用器具の取り付けを希望	1
消火器など十分でない	1
具体的災害を想定した訓練が必要	1
有線放送の利用	1
年1回の訓練だけでは体制がわからない	1
防災訓練は不十分で避難場所が遠い	1

災害時は特に助け合いが必要になる	1
訓練があるのはよい	1
想定される大地震への備え	1
防災センターの意味がわからない	1
防災訓練に参加する人が少ない	1
起きた場合不安	1

問 11 (32) 消防・救急体制の整備	件数
救急車の到着に時間がかかる	2
救急体制が不備	1
町内に大きな病院がなく不安	1
消防署が近くにある	1
町内にあったのかわからない	1
自身健康なので実感なし	1
感じない	1
消防署出張所が町内に必要	1
消防署がない	1
防火用水が少ない	1
蒲生という近くにあってよい	1
八幡の管轄ではないか	1
両方とも他市に依存している	1
具体的災害を想定した訓練が必要	1
整っていない	1
遅い	1

問 11 (33) 防犯体制の整備	件数
不審者が出没する	4
外灯や防犯灯の設置が少ない	3
不審者注意などの看板を見ると不安になる	2
警察の巡回（夜間パトロールなど）	2
外灯が暗い	1
外灯が少ない	1
堤防に外灯もなく草で通学路が外側から見えない	1
近所付き合いが強いので	1
美松台では住民パトロールなど意識が高い	1
青パトが回ってくれているので	1
回覧が回されている	1
交番	1
駐在所が欲しい	1

西地区にも交番・駐在所を設置して欲しい	1
地域に1ヶ所交番が欲しい	1
不審者情報を早い段階でメール等で知らせたい	1
回覧などで連絡が回ってくるので回数を増やすべき	1
パトロールが少ない	1
通り抜けが多く規制すべき	1
犯罪が放置されている	1
モデル地域が必要	1
放火があった	1
窃盗が多い	1
泥棒に入られ近所の人にいたずらされ最悪	1
空き巣や放火が心配	1
危険予知ができておらず無防備	1
不審者がいても何かが起こらなければ対処できないのでは	1
体制が整っているとは感じない	1
今後心配	1
心配しながらの生活	1
今では玄関も鍵をかけないと不安	1
夫がいないと怖くて眠れない	1
事件が身近に迫っている	1

問 11 (34) 交通安全	件数
車のスピードを出す人が多い	7
交通ルールを守って欲しい	4
小学生や中学生の交通マナーが悪い(自転車マナーなど)	2
携帯を使用しながらの運転者を見る	2
信号、歩道の整備	2
道路標識などの劣化	1
通行量に道幅が応じていない	1
冬期、ミラーが凍結していて見えないことがある	1
朝ラッシュ時のスクール関の信号では信号無視や無理矢理通行する車があり危険	1
遊歩道が認知されず道路と思いスピードを出して走行している	1
夜間スピードを出している車が多く危険	1
他市の通過する人のマナーが悪い	1
ダイハツ社員の交通マナーが悪い	1
小中高生が自転車道を通らない人があり危険	1
高齢ドライバーの運転が悪い	1
事故が多く老人が怖い	1
分離式信号機を理解している人が少ないので広報で説明が必要	1

農道を抜け道に使われる	1
駐在所の巡査の態度が悪い	1
パトロールが少ない	1
1・15日の立ち番を考え直す	1
事故が多くなってきた	1
死亡事故が多い	1
信号すら守れないのに安全であるわけがない	1
厳しさが足りない	1
交通事故が多いから	1
感じる	1

問 11 (35) 個人情報の保護	件数
信用している	1
意識されていると思う	1
保護されていない	1
役場内では情報が通々だと思う	1
町職員のモラルに疑問がある	1
中学の先生が子どもの承諾なしにテストの順位を公開した	1
図書館から返還請求の電話がきた際、題名を聞いても教えてくれなかったがこのような扱いは間違っている	1
セールスなど多いので保護されていると感じない	1
障害・母子などの手続きは個室を利用すべき	1
保護されすぎて情報が地域で不足する面もある	1
地域の独居老人の把握を役場が情報を提供しないと自治会は把握できない	1
どんなことでも噂で広がる	1
変な電話が多い	1
そのような機会があまりない	1
問題は感じない	1

問 11 (36) 町の情報発信	件数
ホームページを見ない人はどうなのか	2
ホームページの更新をこまめに行う	2
年寄りにはホームページなど見ない	1
ホームページがおそまつ	1
ホームページなどは一部の人のみ	1
ホームページなのにPGFが多く見難い	1
ホームページのレベルが低い	1
ホームページの情報がイマイチ	1
有線か無線の導入	1
携帯のサイトがあれば非常時に役立つ	1

使用している用紙は質を落としてもよい	1
広報は以前の配布方法に戻すべき	1
ゆっくりと読めない	1
紙面構成に古さを感じる	1
広報は税金の無駄使い	1
広報を新聞広告と一緒に入れないで欲しい	1
小さい子でも分かりやすく興味を引くような広報をつくって欲しい	1
アピールができておらず充実していない	1
見ている人は少ない	1
もっと発表が必要	1
費用の無駄が多い	1
各個人が目を通す	1
広報は見やすい	1
ホームページを見ている	1
自治会活動のPRでよいこと	1
わからない	1

問 11 (37) 町政への町民意見の反映	件数
特定の人意見しか反映されない	3
町政へ意見を言う機会はない	2
町政に参加している人は住民の代表と考え信頼している	1
町民の意見を聞き取れているのか	1
行政が一定の方向を出した上でしか自治会に提案・情報公開がない	1
年代別懇談会が有効と思う	1
職員が素直に聞く対応づくりと真摯に受け止め発展的に思考する職員の育成	1
年度の終わりに活動の統括をしているのか	1
議員の努力による	1
議会広報には町民の声を聞き入れて欲しい	1
年1回各集落で行政懇談会を開催	1
行ったことをアピールすべき	1
一人ひとりの意見が反映されていない	1
意見を聞くだけ	1
意見反映の場が少ない	1
報告会などの参加が少ない	1
されているが遅い	1
町政は細かい心配はない	1
届けられているのかもわからない	1
どこに言えばいいのかわからない	1
現町長はできていない	1

住民税の減額	1
農政中心	1
自分の住む集落のことばかり	1
このアンケートは役に立つのか	1
感じている	1
細かく考えられない	1
わからない	1
アンケートが町民全員に行き渡っていない	1

問 11 (38) 協働のまちづくり	件数
職員の一部に自治会や住民に奉仕活動をさせればよいという考えの者がいる	1
住民からプランを募ればよい	1
システムづくりが必要	1
町長と語る機会を増やして欲しい	1
小規模集落では役員のできる仕事、引き受けられる人に限界があるので何とかして欲しい	1
おしつけ感が強い	1
透明性がない	1
ほとんどの町民が無関心	1
町民の力に頼りすぎ	1
広報だけでは理解できない	1
組織意見集約の手段が見えない	1
役所職員はもっと現場を見るべき	1
最初に行政が主導権をとるが後は住民任せ	1
将来像が不透明	1
どのように行われているのか身近ではない	1
役場と自治会の集会は集まりが悪いが各班単位での集会は参加が良い	1
天下りが多い	1
今後に期待	1
働くことに意義なし	1
初めて聞いた	1

問 11 (39) 健全な行財政運営	件数
人件費の削減	3
住民税が高い	2
寄付の依頼が多すぎる	2
節約できるところは節約して欲しい	2
建物をつくり過ぎ	2
そう思いたい	2
使途不明	2

こちらの勉強不足で反省	1
見えないので	1
そうあって欲しいと信じたい	1
まち所有の建物が多	1
行政職員の意識不足	1
役場の職員に仕事をしていない人がいる	1
よりよいまちになるよう努力していくことを願う	1
効率的な運営を望む	1
オープンでない	1
全てをオープンにした説明がされていない	1
もっとオープンにすべき	1
情報公開がなく判断できない	1
目的と実績が見えない	1
子どもにでもわかるよう説明を	1
中身が明確でない	1
各種団体への補助金の削減	1
市民オンブスマンが必要	1
無駄のない行政は存在しない	1
職員が多く緊張感がない	1
目玉になる施設が何かわかりにくい	1
無駄かそうでないかは主張の違い	1
道路拡張工事に時間をかけすぎ	1
どこに表記されているのかわからない	1
臨時職員が増えてきておりまちの努力が見える	1
コンサル丸投げ	1
どこにでも無駄はある	1
箱モノにお金がいってそう	1

問 11 (40) 町民の自治意識の高まり	件数
積極的に参加している人が偏っており若い人はいない (若者が多忙で関わるのが難しい)	2
個人的に関わろうとしていない	2
それぞれの年代の代表が積極的に参加していると思う	1
地域によって差がある	1
行政からの依頼が伝達型になっている	1
若者は×、高齢者は○	1
一部の行政部門に特化しているのではない	1
嫌々も多いのが事実	1
丸投げ的	1
やらされ感が強い	1

満足しているのか参加が少ない	1
参加したいが方法がわからない	1
自分の周りにはいない	1
自ら考え行動しなければならない	1
役員になった人は一生懸命だがそれ以外の人はもうひとつ	1
自営業が姿を消している	1
自治会役員に当たると大変	1
助成金で地域づくりが進んでいる	1
個人差が大きい	1
これからの課題	1
体育・文化祭	1
聞いていないので	1
自分の住んでいるところではほとんど思わない	1
内容による	1

問 11 (41) 町職員の資質向上	件数
個人差がある	8
親切	6
機会は少ないが対応はよい	4
対応が遅い	3
職員によって親切でない人がいる	3
仕事に対してプロ意識を持って欲しい	2
挨拶できない職員がいる	2
言葉遣いが悪い(敬語を使わない人がいるなど)	2
自分のポジションに対して勉強して欲しい	2
困っていても声をかけてくれない(どこに行けばよいのか分からないときなど)	2
問題意識や解決能力が必要	1
町民の仕事をしていると思っていない	1
無駄口が多く町民を理解していない	1
宿直の人の対応に腹が立つことがあった	1
何度出向いても担当者不在で対応しない	1
意識はバラバラでサービス業である意識が低く管理職が先頭に立っていない	1
モラルが低くサービスを忘れている	1
早口で聞き取りにくく声も小さいのでわからない	1
課によって対応が早いところ遅いところがある	1
職員が自治会活動の支援をできるよう資質の向上を図るべき	1
融通がきかなく自己中心的な人が多い	1
男性の態度が高く役場に行ったものを不思議な目で見られた	1
建設水道課は誠意がない	1

長期展望に立った企画力・実行力を要望する	1
仕事の中身がわからない	1
さらなる向上を	1
レベルが低い	1
業務ミスが多い	1
仕事があるのに何かと呼び出される	1
マナーが最悪。恥を知れ	1
横柄な態度の職員がいる	1
上から目線	1
通勤時にも挨拶はしろ	1
対応が人間らしくない	1
親切は当たり前で積極性がない	1
声をかけないと動かない	1
もっとガッツが欲しい	1
税金で不手際が二度あった	1
娘が結婚し住所も変わっているのに名前が旧姓で配達されてくる	1
水漏れで水道代が異常だったのだが2年以上経ってから連絡してきた。対応が遅い	1
効率的な運営を望む	1
レベルが高いと思う	1
現町長になり質が低下した	1
謙虚な態度が伺える	1
愛想のない人が多い	1
職員と話すことがない	1
職員を知らない	1
税金泥棒	1
年金関係の対応で	1
わからない	1

問 12 特に重点を置くべき分野	件数
医療環境（総合病院など）	2
公共交通の分野（バスを増やすなど）	2
安全（外灯工事など）	2
竜王の土地を活かすこと	1
閉鎖的な地域活動が残っている	1
家族基盤、若年層強化支援	1
企業誘致	1
商業施設	1
隣市との合併	1
営農	1

不要な施設や行事の切り捨て	1
---------------	---

問 13	件数
補助金行政の無駄を省く	1
人員削減	1
職員の対応が悪い	1
役場職員の一からの再教育	1
コネクション本意の職員では向上は望めない	1
合併か単独か政治決断	1
合併の推進	1
最寄駅までの公共機関	1
アウトレットができることによる交通	1
駅を建設しないと外部への流出は避けられない	1
下水道の普及	1
農業が発展してこそそのまちであるから少しでも多くの人が続けられるようにする	1
近くに大学がない	1
無意味なアンケートを減らす	1

問 14 子育てしやすいまちにするために力を入れるべきこと	件数
公共交通機関の整備	3
買い物の場所	2
学童保育所の充実（指導員の確保と賃金の充実）	2
学童の一時保育の充実	1
医療機関	1
青年団の育成	1
母親の人間性の向上	1
若年層の再教育	1
子育て相談電話サービス	1
若者と女性の雇用の場作り	1
子どもの遊び場	1
住みよい環境、まちの繁栄	1
高校・大学にお金がかかること	1
高校も遠い	1
結婚相手を見つけやすいように	1
古い考えを変える	1
子どもがいない家庭もあるからそこまで支援する必要があるのか	1
駅までの安全な歩道の確保	1

問 15 環境で力を入れるべきこと	件数
家電のリサイクル費の補助	1
企業に対する環境税	1
環境を考えた商品の補助金	1
環境問題への対応	1
ソーラーパネルの助成	1
助成金	1
農薬使用をやめて欲しい	1
農家だけでなく町民全体の意識改革	1
ダイハツからの鉄粉分を何とかして欲しい	1
河川の整備	1

問 16 産業活性化で力を入れるべきこと	件数
交通機関の充実と開発（駅の建設など）	3
若者の就労機会づくり	2
大学などの研究・文化施設の誘致	2
大型店は他地域にあるので不要	1
竜王北東部の開発	1
地域企業との共存	1
畜産、農業、特産品の保護	1
農業従事者も多いのだから農業活性化も大事	1
農業のみで食べていけること	1
4が特に重要	1
今のままでよい	1

問 17 農業振興で力を入れるべきこと	件数
竜王米の販促活動	1
竜王のブランド名をつくる	1
農業分野での研究、開発施設	1
企業化	1
J Aとの連携	1
後継者への支援	1
兼業農家の扱い方	1
小規模でも続けられる農家の保護	1
他府県との交流	1
町外からでも就農希望者を受け入れる	1
米が安価でしか売れずやる気をなくす	1
農業での達成感を皆が味わうべき	1
個別保障	1

問 19 地域活動に参加しやすくなるために必要なこと	件数
健康	3
年齢的に無理だと思う（高齢であるためなど）	2
環境保全、改善のための活動が少ない	1
現状にあったやり方に改めていく	1
活動に参加したいと思うイメージが持てれば参加しても良い	1
負担なく自由参加型	1
強制をしない	1
参加しにくい	1
楽しく参加できるもの	1
活動の面白さ	1
誰もが自然に参加できる雰囲気づくり	1
活動意義の確保	1
魅力	1
時間	1
多様性の理解	1
幼少期からの教育	1
家庭の理解を含み自己中心型からの脱皮、教育、指導	1
行政のバックアップ	1
家族の理解	1
参加後の報告がないので必要	1
人口増、古い考えの押し付け、活動を少なくしまとめる	1
ボランティアに極端に多くを求めすぎ	1
必要以上に役員を押し付けない	1
心の問題	1
今でも十分参加している	1
参加するつもりなし	1
他人の噂をする人が多いので参加したくない	1
まち自体が嫌いなのでどうでもよい	1

問 20 町民ができること、やるべきこと	件数
ほとんどが住民の意識で可能と思う	1
まちに関心を持つこと	1
希望を持つこと	1
全て必要	1
地域交流	1
個人の意思次第	1
この設問はおかしい。上位3つを回答するならよい	1

問 21 特に行政がやるべきこと	件数
公共交通機関の充実	2
公共交通、商業の発展など生活しやすい町づくり	1
駅の誘致	1
団地の道路整備	1
伝統文化が継承できるよう支援が必要	1
農業後継者の問題	1
就職のための技能教育	1
省力化	1
全て必要	1
住みたいと思わせる	1
町行政のスリム化	1
役場職員の教育	1
住民税の減額	1
住宅を増やし人口を増やすこと	1
行政と住民が	1

問 22 協働のまちづくりのために必要なこと	件数
現町長が今までと何が違うのかを一覧表にまとめ方向性を示すことが先決	1
利益団体との協働は疑問	1
まちから地域に出向き若者などから意見を聞き取りして欲しい	1
必要のないことはやめ協働が必要なものは参加しやすく工夫して欲しい	1
役場職員がきちんと仕事をする	1
交通不便で車がないとできない	1
アンケートに頼らない自立した行政、相互に助け合う住民	1
税金の無駄遣いをなくす	1
45歳以下の考えをまとめ行政に活かす	1
行政の施策に対して町民が意見を述べる機会を多くする	1
古い考えをなくし新しきを取り入れる町民の意識	1
行政に関わる人が美化運動に出てこない	1
新しい体制をつくり直したほうが早い	1
エコロジー	1
地域猫活動	1
スクールガードの件	1

問 23 めざすべき竜王町像のキーワード	件数
簡素	1
再生	1

問 24 行政改革を進めるために必要なこと	件数
無駄な公務員が多い	1
無駄な支出を減らし税率を下げる	1
無駄をなくす	1
時間外勤務削減と能率化	1
国家公務員として適正な者になる	1
町会議員の質の向上	1
上下がひとつになり、やりがいのある職場	1
効率的な運営を望む	1
施策を検討し行革専門チームの発足が必要	1
行政のプロの指導で良くしていくこと	1
行政に事務局がある	1
ダイハツ撤退時のシュミレーションを行っておくべき	1
10の逆	1

問 25 市町村合併について	件数
合併賛成意見	
合併は必要	1
合併し発展することを願う	1
将来を考えると合併すべき	1
東近江市との合併が将来的だ	1
湖南省や野洲市など視野に入れて欲しい	1
野洲市との合併も考えて欲しい	1
広域の合併なら賛成	1
もっと早く合併すべきだった	1
早く合併するk o t o d a	1
合併しさらに住みやすくなるなら	1
まちにとって利益があれば合併も必要	1
今の生活に支障が出るのであれば考える必要あり	1
財政面で必要になれば考えなくてはならない	1
合併反対意見	
合併先による	6
近江八幡との合併は反対（小規模な合併はすべきではない）	3
産業的に潤えば合併反対	1
経済的に大丈夫ならば必要なし	1
独自性を保てて財政的に問題ないなら必要なし	1
現状将来必要だがそうならないよう取り組んで欲しい	1
合併しても将来良いことはないと思う	1
将来のビジョンを描いた合併でなければ必要なし	1

現状維持できるなら必要なし	1
しなくてもよいならしなくてよい	1
竜王が好きだからしないほうが個人的に嬉しい	1
今は必要なし	1
その他意見	
じっくり検討すべき	2
メリット・デメリットが十分に理解できていないためわからない	2
何故必要なのか不明	2
合併を考える前に医療機関やスーパーなどを考えるべきだ	1
町財政が安定することが選択肢のポイント	1
合併しても住みよいまちであり続けられるような取り組み	1
政治決断をなぜしないのか	1
今後税や道州制の論議の中で考えるべき	1
メリット・デメリットを明確化し町民に情報公開し民主的に進めて欲しい	1
マイナス面を改善する策を立てるのが先決	1
自立を目指しできなければ仕方がない	1
するなら早くしないと意味がないのでは	1
住民の暮らしやサービスを主体に考え自立したまちづくりに取り組んで欲しい	1
時代の流れに応じてまちにとって最良の選択をする	1
町民の弱者が安心して暮らせるかどうかを絶対条件で	1
デメリットが多い	1
合併すると今の状況より落ちると思う	1
必要だが近隣のまちがないので無理だと思う	1
合併は町民に必要なことかを明確にするべき	1
いずれしななければならないと思う	1
どちらにメリットが多いのか比較するものがなくわからない	1
最善の選択をして欲しい	1
合併により何がよくなり住民にとって向上するのか見えないので賛否しがたい	1
周辺地域との連携を視野に常に状況の変化を把握しながら方針の見直しを実施する必要がある	1
住民サービスがどうなるかがポイント	1
合併は最終手段として考えられる限り自立していくべき	1
竜王の名前は残して欲しい	1
状況を見ての対応が必要	1
公共機関は利用しにくい	1
やむをえない	1

2. 自由回答

健康・福祉に関して	件数
医療機関が不便	9
高齢世帯が安心して生活できるような世の中にして欲しい	6
子育て環境・支援の整備	3
高齢者に優しいまちづくりを希望	2
高齢者にとって安心・安全なまちづくりを希望	2
病院がなく不便	2
福祉の充実	2
保健センターでの子どもの健診時に不快な思いをした	1
医療機関の充実	1
町の健康診断は受けられず保険料を払わないと受けられなくなってしまった	1
国民健康保険が高額で年金生活者には厳しい	1
健康診断が容易に受診できるようまめに呼びかけて欲しい	1
介護と子育てで大変。もう少し援助が欲しい	1
昼間高齢者ばかりの時間帯に地震が起きたらどうなるかと不安	1
ボランティアで代行運転や買い物代行など行う支援が必要	1
介護者家族の負担減にもっと力を入れて欲しい	1
母親が心を持って子育てし深い和で接していける子どもに育つようする	1
保育料が高額	1
これ以上の開発はやめ、福祉や子育て支援にさらに力を入れて欲しい	1
子どもが安心して暮らせるまちにして欲しい	1
保育料金の引き下げ、延長料金の見直し	1
保育園を増やして欲しい	1
ベビーシッターや家政婦を自宅に派遣するようなサポートがあれば便利	1

教育に関して	件数
図書館の充実を希望	2
図書館の外灯は19時まで点灯で十分なのではないかな	1
文化・芸術活動に対する取り組みや理解・協力・推進姿勢が全くない	1
学校教育に関して地域との交流があればよい	1
町施設の活用促進が図れるようにして欲しい	1
町内に高校・大学の誘致	1
山中からは小中学校が遠いので旧甲西の方が近いので通学できるようにして欲しい	1
子どもにモラルの教育が必要	1
子どもを伸ばせる人材が必要	1

環境に関して	件数
自然が素晴らしい	4
自然破壊をする開発は反対	3
自然の残る歴史を感じられるまちづくりを希望	2
自然環境がよく住民サービスもよいと他市の人からの声を聞く	2
環境保全を最重要とし規模は小さくとも快適なまちでありたい	1
自然環境を保護し今以上に住みやすいまちにして欲しい	1
キャンプ地など動植物と共存できる取り組み	1
川の美化について松の木まで伐採したのはやりすぎ	1
河川愛護についてこれから若い人に頼むのは困難	1
これ以上自然や環境、歴史を壊さないで欲しい	1
登山客が多いのに山中には大型ゴミが目立つ	1
白色トレイの回収について地域によって様々なので自治会を通じて徹底すべき	1

産業に関して	件数
アウトレットオープンに伴い地元商業への影響、交通渋滞による産業への影響や環境悪化が懸念される	4
アウトレットモール建設に伴い交通の整備	2
アウトレットのメリットとデメリットの面が心配	2
企業誘致し働く場を増やし正社員を増やして欲しい	2
若者が就職できる職場を	1
退職者の有効活用	1
まちで働くことのできる紹介を広報に載せて欲しい	1
定年退職をした元気な人を福祉の場にボランティアとして活用すべき	1
町内で年齢を問わず就職できる環境を整えて欲しい	1
様々な能力を発揮できる場があればよい	1
日本で初めてまたは誇れる事業	1
不況下でのアウトレットオープンの今後に不安を感じる	1
平和堂が来ても集客は見込めるのか	1
現状維持し変に大型店舗を建設しても中途半端に景観を損ねるだけ	1
大型スーパーが出店すれば昔からの店が閉めることになり寂しい	1
町内に商業施設をつくりお金を落としてもらうようにしなければならない	1
大型ショッピングセンターがあれば便利	1
インター付近の開発に反対	1
ドラゴンハットの裏門を開けて欲しい	1
美松台にコンビニが欲しい	1
町外から引っ越してきた人にとって娯楽施設がなければただのベッドタウン	1
アウトレットまでの交通面など細部まで検討して欲しい	1
農業が衰退すればまちは駄目になる	1

産業に関して	件数
農業、果樹園などの各分野で自立できる体制づくりと支援	1
I・Uターン者に対する農地、住宅の支援、体験農業、オーナー制農業などの取り組み	1
農業の現状を改善しそれを基に観光事業を展開する	1
田園体験、田植え経験など田園文化を協力で推し進めて欲しい	1
野菜や果物の増産・増収を図りPRする	1
岡屋の県所地を工業用地に整地し誘致する	1
企業を誘致し独自で生活していこう	1
積極的な企業誘致	1
企業商業の振興場所と農業の振興場所を区別し共に推進し活性化すべき	1
特産品の開発に取り組む活動をしているが資金援助して欲しい	1
ダイハツに頼りすぎ	1
ダイハツなどの町内の企業の税収が減れば共倒れになりそう	1
環境保全に力を入れる時代なのになぜ開発するのか	1

生活基盤に関して	件数
買い物が不便	10
河川の整備が遅れている	2
川や公園など自然は役所で定期的に計画を立て整備	1
まちに流れる川の整備	1
インター付近の河川がきれいになりインター利用者のイメージアップにつながったと思う	1
道路補修はまちで行って欲しい	1
下水道は全戸が利用しないと環境は良くなるので強制的に利用する方策も必要	1
空地の有効な取り組みを早急に解決する	1
町内全ての生活道路を整備しどこへ行っても美しい見通しの良いまちになるよう希望	1
草刈の際に溝や空地に石灰をまき蚊の発生防止をして欲しい	1
住宅と果樹園の距離を法的に定め区画整備で線引きして欲しい	1
スマートインターの設置	1
小さな子どもが遊べる公園や水遊び場、遊べるプールが欲しい	1
公園に高齢者の健康維持のための遊具を取り入れて欲しい	1
利用者のいる公園の整備	1
上下水道の料金の引き下げ	1
役場近辺に郵便局があると便利	1
篠原駅の整備	1
篠原駅南口改札の開設とそれに伴う道路づくり	1
駅への通行道を早急につくって欲しい	1
住環境や道路の整備など地区別に差をつけないようにして欲しい	1
島の森は子どもにも悪い環境であり他見の人が来るのによくないと思う	1

生活基盤に関して	件数
岡屋西の県土地開発公社の土地はどうなるのか	1
中学校旧体育館跡地に箱モノは建てないで欲しい	1
町営墓地公園のような有効な土地活用	1
転入者のこともあり町営の共同墓地の確保はどうか	1
団地の人が困らないよう墓をつくって欲しい	1
町民体育館はなく学校の体育館は古いのにあまり必要のない武道場をなぜつくるのか	1
近江八幡や湖南、東近江に近いことを活かシマンションなどを建設し人口増加を図る	1

町民生活に関して	件数
交通機関が不便	28
外灯の設置	4
バスの本数や運行時間が不便で運賃が高額	3
安心・安全なまちにして欲しい	2
安全に登下校できる環境の整備	1
事故の多い道に信号の設置	1
ガードレールの設置	1
農免道路西側に歩道が必要	1
商業施設の出店に伴い集落内に多くの車が流入しないよう誘導・案内の対策を講じて欲しい	1
道が狭く火事の際など大変	1
鏡の交差点の北行方面に右折だまりをつくって欲しい	1
国道8号線鏡口の交差点に右折帯が必要	1
篠原駅方面へ抜ける農道について抜け道になっており交通量が増え危険	1
農道に一般車が入り非常に危険	1
アウトレットオープンで環境悪化が心配。行政と住民が防犯に取り組まなければならない	1
背の高い街路樹は視界の妨げとなり安全上よくない	1
交通パトロールは見回るだけでなくカーブミラーが雑草で見えにくい箇所は刈るなどして欲しい	1
老年消防団を結成し高齢者の意識を高め初期火災に役立てないか	1
万一の災害に備えてまちと各家庭での対策が必要	1
近江バスを野洲駅まで延長希望	1
篠原駅の反対側改札口 477号線の駅までのバスのまち全体開通希望	1
下校時はバス利用希望	1
篠原駅までのバスが欲しい	1
小型バスの町内巡回	1
重要なのはまちの発展のための交通の確保である	1
生涯住みやすいまちにすべく皆が協力していきたいものだ	1

町民生活に関して	件数
住民全員でまちづくりをしようとする意識が伝わってくる	1
町内に住む子ども同士の交流の場があればよい	1
自治会のリーダーに対する研修会を実施し育成することが必要	1
町民同士が触れ合う場が必要	1
若者・女性が参加しやすい活動の場を設け郷土愛の育成と交流の場をつくって欲しい	1
地域のしきたりなどうるさい	1
青年団の育成に力を入れ活動の拠点の確保をお願いする	1
地域の行事が多すぎる	1
まち全体の集まりに参加すると町内で生まれ育った人の中に入っていけない	1
何事においても字意識が強すぎる	1

町政運営に関して	件数
税金の無駄使いはやめて欲しい	3
寄付金など集める件数が多すぎるのでは	2
天下りの廃止	1
職員の天下りが多い	1
議員定数の見直し	1
役場の人員削減、意識の向上	1
町議会議員数の削減希望	1
早急に合併しスリム化を図り無駄な職員の削減をすべき	1
役場職員の適材配置が必要	1
笑顔であいさつができるまちに（特に町職員と退職者）	1
役場のスリム化を図る際には一つひとつの能力をしっかりと整えて欲しい	1
近隣市町村のまちづくり運営についての研修が必要	1
役所職員は対応が悪くあいさつすらできない者がいる	1
議員の給料の見直し	1
公務員の休業補償の見直し	1
職員の夏期休暇は適正なのか	1
職員はまちのイベントに参加すべき	1
役場職員はサービス業であることを意識しろ	1
議員は政治家であり政治屋ではない	1
財政基盤の確立	1
健全な財政確保	1
確かな税金の確保、産業の優先など一般庶民のことを考えてほしい	1
税金の無駄遣いがないよう減税希望	1
法人化に伴い法にならった会計処理が必要	1

町政運営に関して	件数
平等な補助金制度	1
徹底的な経費削減	1
寄付金が多い	1
町長が変わっても変化したと思えないので思い切った変化が欲しい	1
政治・行政はイエスノーをはっきり示すべき	1
町内事業以外の利用で利益をまちに還元して欲しい	1
他の市町村の利点を調査し導入すべき	1
資源・人材も豊富ではないのでこの規模でいかに効率よく町政を運営できるか考えて欲しい	1
心躍る行政を期待している	1
一人ひとりの職員が力を発揮し町民全員を巻き込んで欲しい	1
公共施設を作る際に必要性をもっと考えるべき	1
多くの町民の意見を聞き反映して欲しい	1
役人は住民に奉仕することが課された仕事と思い行なって欲しい	1
地域に見合った行政を希望	1
字ごとに人口分布の統計を取って欲しい	1
税金滞納者を減らして欲しい	1
自治会組織のレベルアップ、行政組織技能の見直しが必要	1
地方分権や道州制が必須のようなのでその方向にまちとして切り替えていくべきではないか	1
第4次計画の目標達成やそこから出てくる第5次計画の目標がないため方向性すらわからない	1
公平な町政を希望	1
全ての団体において年々事業が多すぎると思う	1
農業委員会はもっとしっかりやって欲しい	1
第4次総合計画の成果と課題を整理し成果あるものは伸ばし課題のあるものへの対応	1
役場は土日も開けて欲しい	1
各金融機関のATMが役場にあると便利	1
住民税が高額	1

合併に関して	件数
合併に反対	14
竜王の名前が残らない合併は尚反対	2
八幡市との合併は反対	1
近江八幡との合併に反対	1
今までの子育て支援などの手厚さがなくなるので合併は反対	1
総合病院を建てる資金がないなら近江八幡市と合併してもよいと思う	1
合併について湖南・野洲を検討すべき	1

合併に関して	件数
合併は湖南、野洲と希望	1
近江八幡との合併がよい	1
合併についての分かりやすい説明が必要	1
合併についてした場合としなかった場合で税金や福祉などのケースシュミレーションを行い町民へ発表し賛否を問うべき	1
借金の早期返済、財政健全化、農業振興、若者定住、合併したからといって安心という保障はないので慎重に	1
まちづくりの基盤をしっかりと築き合併などを考慮すべき	1
まだ合併していないまちとの合意をまとめる	1
合併しないならその理由を町民にわかりやすく説明する義務がある	1
合併についてまちの独自性を大切にすることが大事なので反対	1
合併後は職員のメンタルヘルスが悪く何ひとつ良いことはないと思うので合併の必要なし	1
方向性を決めたら合併でなくまち独自で生き残る方法を考えるべき	1
将来的に合併は必要だが今は町民が十分考えていく必要がある	1
合併先の相手はしっかり選べるうちに選んで欲しい	1
合併を行った場合、行わなかった場合のメリットとデメリットを住民に問うべき	1
将来を見据えた場合、合併は必要不可欠	1
合併を考え高校がまちにできると交通も便利でよいからつくって欲しい	1
今よりも住みやすく住民が納得すれば合併もよいと思う	1
合併してでも交通や商業施設の整備を希望	1

まちづくりに関して	件数
若者が住みやすいまちづくりに重点をおく	8
若者が竜王町に定住できる環境づくり	5
住んでいて良かったと思えるまちづくり	3
今までの竜王町を維持する方法を考えていくべき	3
まちの特色や独自性を正面に出していくようなまちづくりを希望	2
規模が中途半端なものが多い	2
若い人が中心となるまちづくり	2
今まで通りの竜王を守って欲しい	2
明るく元気なふるさととは自慢。心のこもったまちづくりをして欲しい	1
高齢者は自ら考え実行するという意識に変えていくべき	1
町民自ら実行する思いへの意識改革	1
幼少と高齢者の支援が手厚いがそれ以外の人への支援も必要	1
竜王の名前を大切にしたい	1
高齢者<若者の考えで住みよいまちにして欲しい	1
安心で誇れるまちであることを希望	1

まちづくりに関して	件数
いつまでもキュートなまちであって欲しい	1
きらっと光る活力あるまちづくりを希望	1
良い意味での開発を図り昔ながらの面影を漂う豊かなまちであって欲しい	1
河川や道路の安全、自然と文化の調和ができるのがまちの特徴だ	1
町民ひとりの協力が必要でより良いまちにしたい	1
まちづくりは人づくりからはじめる必要がありモラルを教育する	1
若い夫婦が自分の家を建てられる町政に変えれば課題は連鎖的に解消できるのではないか	1
治山・治水の安心安全、人として触れ合える楽しい人のまちづくり	1
見せ掛けは必要なく竜王のあるべき姿を守って欲しい	1
責任は上が持つと言って若い人を育てて欲しい	1
町民に情報公開し行政と町民が一体となって住みやすいまちづくりをしていきたいものだ	1
役割分担をし住民参加による協働のまちづくりが重要	1
北区の役員が男性ばかりなので女性にも意見を言う機会があればよい	1
優秀な人材がまちの発展のために意欲を持って取り組めるような環境が大切	1
知的・創造的なまちにすべく具体的な施策を立案する	1
各種団体が行政の補助金がなくても活動を行うよう指導する	1
町民意見優先で物事を考えていくことが大切	1
田園風景やのどかで人の暖かさがあるまちが好きなので大きく変わらないよう住みよいまちであって欲しい	1
現状維持し特色のあるまちづくりを希望	1
「お互い様」「おかげ様」「ご苦労様」の3つを大切にしたい人づくりが必要	1
活力あるまちにするため職員・住民が全員参加し自然豊かな環境を整備し築いていきたい	1
昔のこだわりにかかわらず未来に向かって改革	1
高齢者が安心して暮らせるまちにして欲しい	1
子育てがしやすいまちになると若者が集まり発展すると思う	1

その他要望	件数
合併ではなく協力することで医療などの発展をしていって欲しい	1
事業ばかりに目を向けず一般家庭にも目を向けて欲しい	1
アウトレットよりも普段の生活に必要なものは何か住民目線で考えて欲しい	1
教育・子育ての次に駅をつくり併せて商業的プランの実施がよい	1
人口増加に重点を置く	1
竜王町の発展を希望	1
次世代へのギフトをつくる活動に若者がもっと参加すべき	1
ふるさと竜王町祭りと竜王町文化祭を楽しくして欲しい	1
空中防除をして欲しい	1

アンケートに関して	件数
アンケートが今後のまちづくりに反映されるよう希望	2
アンケート結果を見直し改善実施希望	1
調査だけに終わることなく町行政、活性化につなげて欲しい	1
素晴らしいアンケートだった。まち発展のために頑張ってもらいたい	1
調査をする以上、まちのチェンジに役立てて欲しい	1
まちの施策が全くわからないままこのアンケートに答えてよいのか疑問に思う	1
質問が長く多い	1
このアンケート結果の公表とアンケート後の対応が一致しているかどうかを公表して欲しい	1
このアンケートの郵送代がもったいない	1
アンケートの内容が悪い	1
このアンケートで方向を見るのはよくない	1
ターゲットを絞ったアンケートが必要	1
お盆前後の多忙な時期のアンケートは止めて欲しい	1
調査の質問の意味がわかりにくいのでわかりやすいよう書いて欲しい	1
アンケートがたくさん来るが活かされているとは思えない	1
まちに住んで日が浅いので今後実施の際は1年以上住んでいる人に依頼する方がよい	1
問 18 の質問に対する答えがなくおかしい	1

その他	件数
まち全体で見ると視野の狭い考えと感じる	1
文化祭を2日間に短縮してはどうか	1
文化祭の自治会の作品出品など不必要	1
自治体にFMを導入	1
次世代へのギフト＝借金	1
文化協会、体育協会の寄付は強制的に集めさせられる上、飲み代に使用されていると聞く	1
一人ひとりの心が必要	1
一人ひとりが意識を持って暮らすことだ	1
何か協力できることがあればしたい	1
このまちはよそ者には住みにくいまち	1
住民の知らない間に公害の出る企業を誘致し決定する	1
これからの未来に対してわからなくなった	1
目指すべきビジョンがわかりにくい	1
竹山町政以来町内の環境が好転している	1
国策順応主義がメリットばかりでない	1
今までに建設された建物が多く維持・管理費が多い	1
身近にかかわりのないことに関して知識がないと感じた	1

その他	件数
行事が多すぎる	1
田舎が好き	1
ツタヤが欲しい	1

第5次竜王町総合計画
策定のための町民意識調査

【結果報告書】

平成22年3月作成

〒520-2592

滋賀県蒲生郡竜王町大字小口3番地

竜王町役場 政策推進課

電話 0748-58-3701

FAX 0748-58-1388